						尹 贺尹	莱 評価表(令権	113年度)							
事業コー	۴	1135		課コート	*	1602	会計科	重別 一般名	計			予算の	種類 ■	I政策	■経常	□なし
1. 事業(の概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業 歴	壁・文化遺産活用	Ħ				†画への		有 〇無	0	 ②部課名	生涯学翌 郭	・文化・スポーン	ッ理
				で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					置づけ							7 IA
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(~) ④対象± ⑥担当距		□我孫子		湖北 5 人	□新木 (換算人数	□布佐	●全市 0.37 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	公市			0.70		0,22,		(当 初)		89 千円	(うち人件費		3,293 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円		自該(原	開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード	53	302	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		画地区別 D位置づけ	C)有 ●無	i	部門別計画への 位置づけ	(計画名)	我孫子市第3次生	涯学習推進記
		施策目的・	開発により派)流れにより散逸する歴史資料を		査や歴		我孫子の歴史	・文化遺産を把握・収	集・記録し		<u> </u>		
(2)目的		展開方向	ます。			ンます。また、報告書や資料集をF			美目的							
						寺社、建造物などの歴史・文化道 注め、『我孫子市史』を補完する					、市内諸家文書等の蟄 古文書の実態把握を行				斤、研究 。	
				Fを講演会やイベン 古文書の実態把握		て市民に普及していく。			亥年度 5計画	・資料用書棚	を配置し、資料室の整	を備を行う。				
(3)事業内容		内 容														
									亥年度	刊行冊数				単位	想定值	
									吉果指標						実績値	(1) = 1=11
(4)達成目標 当該年度	(期待する成果)	調査、収集等の完	了 了		達成目標	(期待する成果)			票種類 5接	市史関係図書	指 の刊行数	標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
		調査、収集等の完	7							市史関係図書	 の刊行数				00	
令和 4年		調査、収集等の完							直接 	市史関係図書						,
令和 5年	度 ————————————————————————————————————	資料調査には所有		5.必要がある				Į Į	直接	17.人民派四日、	27131390			#		
(7)事業実施.	上の課題と対応	文作 励且にはから	T 42 YERI C IV 4	22.27 000				代替	案検討	C)有 ●無					
			令和 2年	度		-	令和 3年度			A:	和 4年度			令和	1 5年度	
		政策	内 容	金額	i(千円)	政 内 容	予算額(千円)	決算額(千円)	政	内	\$\frac{1}{2}	会額(千円)	政策	内 容	}	金額(千円)
		報償費(市史資)	10 256	報償費(市史資料調査) 需用費(消耗品・印刷製本費	10 252			(市史資料調査 (消耗品・印刷		10 252	1 10100000			2!
		役務費(通信選 委託料(和紙公	重搬費)		27 983	役務費 (通信運搬費) 委託料 (和紙公図修復業務委	27		役務費	(通信運搬費) (和紙公図修復		27 1, 390	後務費 (通	信運搬費)		1, 39
		使用料及び賃債	計料(施設使用		1 18	使用料及び賃借料(事務機器			使用料	及び賃借料(事	務機器使用料)	125	使用料及び	賃借料 (事務	务機器使用料)	12
	***	議 備品購入費(図 負担金(史料係	保存連絡協議会)	8	備品購入費(図書購入) 負担金(史料保存連絡協議会	€) 8		負担金	入費(図書購入) (史料保存連絡)		10	負担金(史	料保存連絡協		
(8)施行事項	実施内容	98旅費(普通・ 市史調査研究を		任用職員	11 2, 926		10 任用職員 2,067		市史調	(普通・研修) 査研究を行う会	計年度任用職員	10 4, 001	市史調査研		十年度任用職員	4, 00
(0) 11 1 1 7 7	費用	: 8 人 9月補正 会計:	年度任用職員	報酬	△464	* 市史編さん備品購入費(資料	 		5人				^{5人}			
		9月補正 会計	年度任用職員	交通費	218	*: 市史調査研究を行う会計年度 (任用職員 1,019									
	予算(決算)額	4	計		3, 994	<u>:</u> 合 함	6. 196			合 計		5. 833	1	合 計		5, 83
	国庫支出金	補助率		0 %	0	補助率	0 % 0 0 % 0		補助率		0 % 0 %	0,000	補助率		0 % 0 %	0, 00
(9) 財源内訳	起債	充当率		0 %	0		0 % 0		充当率		0 %	0	充当率		0 %	
	一般財源その他の財源	□特会 ■受	益 ■基金 □そ	· の他	3, 079 915	□特会 ■受益 ■基金 □			□特金	会 ■受益 ■基金	金 口その他	4, 385 1, 448	□特会■	■受益 ■基金	〕□その他	4, 38 1, 44
(10) 人件費等	換算人数(人) 正職員人件費				0. 37 3, 219		0. 37 3, 293					0. 37 3, 293	3			0. 3 3, 29
	鴻託職員報酬額 臨時職員賃金額				0		0					0				
(11)単位費用			3,606.5千円		7, 213	4. 744. 5 ∓ F	9, 489					9, 126	5			9, 12
	✓活動結果指標) の評価(D0+CHECK)	<u> </u> }	0, 000. 0 1 1 1	12 110		1,771.011	32 110									
	評価項目				車 前			<u> </u>		車 後 証	価 (評価結果に応し	* 改善家は	除計 (拡充 4. 今 t	.))		改善検討
			を調査・記録係	保存することは市の		こして、また市民の知る権利や知ら	的好奇心を満たすものとして	〇①事前確認		どおり		7. WEXT	XII ()M/C 0 II O			46101
(1)事業:	が今必要である理由・	不可欠である。 ・歴史をひもとく	ことにより現在	Eの状況を把握し、	未来のま	まちづくりへの原動力が生まれる。	,	〇②事前確認	忍での想定	どおりでなかっ	<i>t</i> =					〇要
背景	は?(事業の必要性)	・まちや人の営み	が続く限り、歴	を史は積み重ねられ	1ていくŧ	ので継続して記録・活用していく	く必要がある。	<想定どおり	とした理由	自/想定どおりて	『なかった原因>					〇不要
必		O①民間企業、N	IPO、市民団·	体等では実施でき	ない	<その他の内容>		□①民間企業	ŧ、ΝΡΟ	、市民団体等で	は実施できなかった	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	± >	
要性 (2) 市が		(理由) □法令等		らことが定められて		<その他の内容>		□②市が主導	草で進めな	、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ	なかった	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	由>	
ある	中长十八八五桂八	(理由) □法令等	で市が実施する 体が市しかない	らことが定められて		<その他の内容>		□②市が主義 □③市が先輩 促進され	尊で進めな 尊役となっ れた	ければ実効性が	なかった 普及が一層	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	由>	
(市筆		(理由) □法令等 □提供主· □その他	で市が実施する 体が市しかない な市が推進すべ	ることが定められて \ きである	こいる	<その他の内容>		□②市が主義 □③市が先義 □③市が先義 促進され □④市の支援 □⑤サービ	算で進めな 算役となっ れた 爰が政策・ ス水準が確	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	なかった 普及が一層 現に貢献した	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	由>	〇要
(1)		(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が実	で市が実施する 体が市しかない 市が推進すべき 淳で進めること 施・提供するこ	ることが定められて い きである とにより実効性が得 ことにより、良質で	こいる	<その他の内容>		□②市が主義 □③市が先義 □④市の支持 □⑤サービス □⑥サービス □⑦その他	算で進めな 算役となっ れた 爰が政策・ ス水準が確 スの安定供	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	なかった 普及が一層 現に貢献した	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	由>	〇要
	か?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が実 サービ	で市が実施するに体が市しかない で市が推進るすべい できない できない できない できない はまない はいまない はいまない はいまない はいまない はいまい はいま	ることが定められて い きである とにより実効性が得 ことにより、良質で	こいる 导られる で安定した	<その他の内容>		□②市が主義 □③市が先達 □④市が先達 促進され □●市の支払 □⑤サービン □⑥サービン	算で進めな 算役となっ れた 爰が政策・ ス水準が確 スの安定供	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	なかった 普及が一層 現に貢献した	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	由>	
(II)	か?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が実 サービ	で市が実施するに体が市しかない ではない ではない ではない ではずっこう できない がまめ はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はい	ることが定められて さである ににより実効性が得 ことにより、良質で	こいる 导られる で安定した	<その他の内容>		□②市が主義 □③市が先義 促進さま □⑤サービン □⑥サービン □⑥サービン □⑦その他 <その他の内	算で進めな 算役となっ れた 暖が政策・ 電ス水準が確 スの安定供 容>	ければ実効性がたことで市民へ施策の目標の実保された 総基盤が確保さ	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	由>	
	か?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ②自治体である (理由) ■市が主 □市が実 サーヴ支 実現が □その他	で市が実施すなして、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	さことが定められて、 きである により実効性がれ ことにより、良質で う	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> - エ夫の具体		□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	算で進めなっ 算で後と で後と で後と で後と で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	なかった 普及が一層 現に貢献した れた		参加・協	必要性の理由		
参	か?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が支 実現が □その他 ○①事業計画時に ●②事業実施時に	で市が実施するして、	ることが定められて きである :により実効性が得 :とにより、良質で : とにより、良質で の内容 り	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> <u>-</u>		□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	算で進めなっ 算で後と で後と で後と で後と で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された 給基盤が確保さ 動の具体的な内羽	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	〇①当初〇②当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり			
参加・市民の参	か?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が実ビ □市が実ビ □市が実ビ □を現が □その他 ○①事業計画時に ○②事理・運営に ○③管理・の自主的	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	さことが定められていた。 きであるこにより実効性が和ことにより、良質である。 いたとにより、良質である。 いの内容	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> ニ エ夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示		□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	算で進めなっ 算で後と で後と で後と で後と で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された 給基盤が確保さ 動の具体的な内羽	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内	9睿	O.T. W. W. O.T. W. O.T
参加・市民の参	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ②自治体である (理由) ■市が主: □市が実: □市が支: □市が支: □市が支: □市が支: □市が支: ○常理・変節時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	さことが定められていた。 きであるこにより実効性が和ことにより、良質である。 いたとにより、良質である。 いの内容	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> ニ エ夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示		□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	算で進めなっ 算で後と で後と で後と で後と で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された 給基盤が確保さ 動の具体的な内羽	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内		O不要 ————————————————————————————————————
参加・市民の参加・大会の参加・工夫の	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	(理由) □法令等 □提供主 □ その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が支・ 実現が □ その他 ○①事業計画時に ●②事業実施時に ○③管理・運営に ○④市民の自由 ○⑤市民と共同で	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	さことが定められていた。 きであるこにより実効性が和ことにより、良質である。 いたとにより、良質である。 いの内容	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> ニ エ夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示		□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	算で進めなっ 算で後と で後と で後と で後と で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 で後れ、 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でき。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された 給基盤が確保さ 動の具体的な内羽	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内	9睿	O.T. W. W. O.T. W. O.T
参加・市民の参	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実じ □市が実じ □市が実じ □ 東現が □その他 ○①事業計画時に ○②管理の自主的 ○③奇市民と共同で ○⑤その他	で市が市では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	さことが定められて きである ことにより実効性が得 ことにより、良質で いり政策・施策の目 の内容 りり りしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> 工夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示 実施している。	などで市民と協働し、事業を	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 保された 総基盤が確保さ 動の具体的な内 えられる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理	働の程度・内	9睿	O.T. W. W. O.T. W. O.T
参加・市民の参	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	(理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が支 実現が □その他 ○①事業計画時に ●②警理・運営に ○④市民のと共同で ○⑤その他 <その他の内容>	で市が市では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できない。 では、 できない。 できな	さことが定められて きである ことにより実効性が得 ことにより、良質で いり政策・施策の目 の内容 りり りしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> ニ エ夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示	などで市民と協働し、事業を	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された 給基盤が確保さ 動の具体的な内羽	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待しか	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内	9睿	O.T. W. W. O.T. W. O.T
参加・協働の工夫の参て、	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を こいるか? くり)	(理由) □法令等主 □提供生 □ その他の内容 > □ □ 自然環境を生 □ ○ ②自治量市が ビジー 東現が □ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	で市が市市は進発なるする。 では、では、では、では、では、できません。 できまないでは、できないでは、できないではないでは、できないでは、できないではないでは、できないでは、できないでは、ではないでは、では、できないでは、ではないでは、では、できないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、	さことが定められて きである ことにより実効性が得 ことにより、良質で いり政策・施策の目 の内容 りり りしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> 工夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示 実施している。	などで市民と協働し、事業を	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 保された 総基盤が確保さ 動の具体的な内 えられる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	○①当初初初 ○②当初 ○③当初 <期待し力	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内 由/期待以】	9睿	O.T. W. W. O.T. W. O.T
参加・協働の工夫の参て、	か?実施の必要性)	(理由) □法令等主□ □ 法令等主□ □ 表令等主□ □ 表令等主□ □ 表示 ある(理由) ■市市が主□ □ 市市が実じ□ □ 市市が実じ□ □ 表示 表示 表示 を できません。 ② ② 管市 民と他 ○ ③ 管市 民と他 ○ ○ ⑥ その他の内容 > □ ① 自 生 質 切 名	では、	さことが定められて きである により実効性がぞ ととにより実効性がぞ ととにより、良質で という いりの策・施策の目 の内容 りり りしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> 工夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示 実施している。	などで市民と協働し、事業を	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 保された 総基盤が確保さ 動の具体的な内 えられる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待しか	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内田が開発しています。	9睿	○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫の参て、	か?実施の必要性)	(理由) □法令等主 □提供の他 ●②自治■市市の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	では、	さことが定められて きである により実効性がぞ ととにより実効性がぞ ととにより、良質で という いりの策・施策の目 の内容 りり りしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> 工夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示 実施している。	などで市民と協働し、事業を	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 保された 総基盤が確保さ 動の具体的な内 えられる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待しか	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内田が開発しています。	9睿	O 不要 O 要 O 不要
参加・協働の工夫環境への多にづいて、「は、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、」では、「は、」では、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、は、は、は、	か?実施の必要性)	(理由) □法令等主□ □ 法令等主□ □ 表令等主□ □ 表令等主□ □ 表示 ある(理由) ■市市が主□ □ 市市が実じ□ □ 市市が実じ□ □ 表示 表示 表示 を できません。 ② ② 管市 民と他 ○ ③ 管市 民と他 ○ ○ ⑥ その他の内容 > □ ① 自 生 質 切 名	では、	ことが定められて きである さにより実効性が得 ことによりまり、施策の目 の内容 りり りしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> 工夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示 実施している。	などで市民と協働し、事業を	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 保された 総基盤が確保さ 動の具体的な内 えられる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待しか	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内田が開発しています。	9睿	○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫の参て、	か?実施の必要性)	(理由) □法令等主 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	では、	ことが定められていた。 きである きにより実効性が得 さとにより実効性が得 さとにより 東効性が得 でき いか 一切 の内容 いしている	こいる 导られる で安定した	<その他の内容> 工夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示 実施している。	内容	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	尊学ない。 ・ では、 ・ では、	ければ実効性がたことで前民へ 施策の目標の実 保された 施保された を保された を保める 動の具体を 動の見れる場合にし した具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待しか	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内田が開発しています。	9睿	○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫環境への配慮環境への配慮	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? くり) 記慮して事業を進めて	(理由) □法保供他 ②自治■□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ることが定められて きである により実効性が行 にとにより取策・施策の目 の内容 の内容 している	いる	マ・事実に基づき設定している	内容	□②市が主記 □③市が後記 促進で支 □④・サーービン □③・サーービン □○・マの他の内 マその他の内	章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	ければ実効性がたことで前民へ 施策の目標の実 施保された 施保各基盤が確保さい 動の具体的な内容 えられる場合にし した具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた マスは今後、 はその内容)	○①当初初初の②当初に ○②当初を記述 ○○②想定 ○○②想定 <想定とも	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境 とどおりでなかった原	働の程度・内田 一番	9睿	○
参加・協働の工夫環境への配慮環境への配慮	か?実施の必要性)	(理由) □法保供他 ②自治■□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ることが定められて きである きにより実効性が行 ことによりまり、施策の目 の内容 の内容 の内容 の内容 「②現現の 「②現現の 「②現現の 「③の現現の 「③の現現の 「③の見のので 「③の見のので 「③の見ののので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見ののので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「③の見のので 「○のし	でいる おっぱい はんしん かん はん はん かん はん かん はん かん といん かん といん かん といん かん といん かん といん かん はん かん	マ・事実に基づき設定している 実類性が乏しいではない がからい値ではない	内容	②市が進き大学に対しています。 ②市が進き大学に対しています。 ②市が進き大学に対しています。 ②・「「「「「」」であった。 ○・「「」」であった。 ○・「「」」では、「」では、「	章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	ければ実効性がたことで再民へ 施策の目標の実 保された 施保された を保された を保める を関する場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	○①当初初初の②当初に ○②当初を記述 ○○②想定 ○○②想定 <想定とも	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境 とどおりでなかった原	働の程度・内田 一番	9睿	○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫環境への配慮環境への配慮	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? くり) 記慮して事業を進めて	(理由) □法保供他 ②自治■市は明本の性 ②自治■市は明本の性 □でする。 (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	では、	a c と が 定められて で	でいる おっぱい はんしん かん はん はん かん はん かん はん かん といん かん といん かん といん かん といん かん といん かん はん かん	マ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない 外がさる場合、比較対象例におけ ある	内容	②市が進き大学に対しています。 ②市が進き大学に対しています。 ②市が進き大学に対しています。 ②・「「「「「」」であった。 ○・「「」」であった。 ○・「「」」では、「」では、「	『中では、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 施保された 施保を基盤が確保さい 動の具体的な内容 えられる場合にし した具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) (文の内容) (文の内容) (本は一次の内容) (本は一次の内容)	○①当初初の2回割の2回割の2回割の2回割の2回割の2回割を10回割を10回割を10回割を10回割を10回割を10回割を10回割を10	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 などおりでなかった原 おりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内田 一覧への配慮 ここ 因ン	月容	O
参加・協働の工夫環境への配慮環境への配慮	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? くり) 記慮して事業を進めて	(理由) □ 法令等主他 □ 表 □ 提供 他 ● ②自治 ■ 市 市 一 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 東現 の 他 ○ ① 事 業 書 理 ・ の と 共 の 性 ○ ② 多 手 環 の と 中 ○ ③ ③ 示 そ の 他 の 内 容 ら る で の し の 内 容 ら で で で で で で で で で で で で で で で で で で	では、	a c と が定められていた。 さにといます。 をである c により実効性が行ことによい	C いる 导で y 目標の 的値値なの がことい がことい がことい がことい がことの がとの がとの がとの がとの がとの がとの がとの が	マチの他の内容> エ夫の具体 市史に係る講演会や講座、展示実施している。 取組む 取組む ない事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないがいさい値ではないながっち場合、比較対象例におけたる。 実施予定の対策 変活用 □⑤PF	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用	②市が金さい	『	ければ実効性がたことで市民へ 施策の目標の実 施保された 施保を基盤が確保さい 動の具体的な内容 えられる場合にし した具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容) (本) (日間標値を達成した理 (日標を達成した理 (日標を達成した理	○①当初初初 ○②当初 <期待しか ○○②想定 <想定とある ○○②想定とある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 などおりでなかった原 おりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内面を (本の配慮) (本のの配慮) (本のの配慮) (本のの配慮) (本のの配慮) (本のの形成対策) (本の利減対策)	月容	O
参加・協働の工夫環境への配慮のしば、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? くり) 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	(理由) □法令等主 □	で体が 神道 保証 ところは いい では 値 (b) (88 事業 費用) (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	a c c c c c c c c c c c c c c c c c c c	ている	マ・事実に基づき設定している 実施している。 取組む 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF	ク 内容 ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	②市が進き大学に対しています。 ②市が進き大学に対しています。 ②市が進き大学に対しています。 ②・「「「「「」」であった。 ○・「「」」であった。 ○・「「」」では、「」では、「	事等なた事等なたで算したでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするできるでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる<	ければ実効性がたことで市民へ施策の目標の実施策の目標の実施では、 施策の目標の実施保された。 を発力を関係を表現では、 動の具体的な内容を表現である場合には、 した具体的な内容を表現である。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内容) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	○①当初初初 ○②当初 <期待しか ○○②想定 <想定とある ○○②想定とある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 などおりでなかった原 おりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内 由/期待以了 うへの配慮 こ 因〉	7字下であった原因>	O
参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 でして (1) 原大・制 (1) 原大・制 (1) 原大・制 (1) 原大・制 (2) 原大・制 (2) 原本・制 (2) 原	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を にいるか? でいるか? 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	(理由) □ 法令等主他 ○ ②自治■市体 ○ ②自治■市体 ○ ③ ③ 市市市中市 明 ○ ② ③ ③ 市市市中市 明 ○ ② ③ ③ 市市民民他 ○ ③ ③ 章市市民民他 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	で体が では	は とが である まい か	to le cy l	マ・事実に基づき設定している実施している。 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない。 東施する場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 変活用 対応 □⑥受益	ク 内容 ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	②市が金さい	事等なた事等なたで算したですいまする一次でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるでき	ければ実物性がたことで 標果	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容) (本) (日間標値を達成した理 (日標を達成した理 (日標を達成した理	○①当初初初 ○②当初 <期待しか ○○②想定 <想定とある ○○②想定とある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 なとなった原因> 事業 〇①事前の想	働の程度・内 由/期待以コ をへの配慮 こ 因>	月容 下であった原因> 「ほこついて にかった	O不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更
参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 でして (1) 原大・制 (1) 原大・制 (1) 原大・制 (1) 原大・制 (2) 原大・制 (2) 原本・制 (2) 原	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を にいるか? でいるか? 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	(理由) □ 法令等主他 ○ ②自治■市体 ○ ②自治■市体 ○ ③ ③ 市市市中市 明 ○ ② ③ ③ 市市市中市 明 ○ ② ③ ③ 市市民民他 ○ ③ ③ 章市市民民他 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	で体が 神道 保証 ところは いい では 値 (b) (88 事業 費用) (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	は とが を	to le cy l	マ・事実に基づき設定している実施している。 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない。 東施する場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 変活用 対応 □⑥受益	ク 内容 ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	②市が進さまでには、	事等なた事等なたで算したですいまする一次でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるでき	ければ実物性がたことで 標果	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容) (本) (日間標値を達成した理 (日標を達成した理 (日標を達成した理	○①当初初初 ○②当初 <期待しか ○○②想定 <想定とある ○○②想定とある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり に以上となった理 まざおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因〉 事前の想 ○②事前の想	働の程度・内 由/期待以コ をへの配慮 こ 因>	月容 下であった原因> 「ほこついて にかった	O不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更更更
参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 (1) 事業	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を にいるか? でいるか? 記慮して事業を進めて 設定は適切か?	(理由) □ 法令等主他	で体が では	は とが である まい か	to le cy l	マ・事実に基づき設定している実施している。 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない。 東施する場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 変活用 対応 □⑥受益	ク 内容 ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	②市が進さまでには、	事等なた事等なたで算したですいまする一次でするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするでするできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるでき	ければ実物性がたことで 標果	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容) (本) (日間標値を達成した理 (日標を達成した理 (日標を達成した理	○①当初初初の ○②当初 <期待しか ○○②想定 <想定とある ○○②想定とある。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり に以上となった理 まざおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因〉 事前の想 ○②事前の想	働の程度・内 由/期待以コ をへの配慮 こ 因>	月容 下であった原因> 「ほこついて にかった	O不要 O不要要 O 不要要 O O 要要要要要要
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 環い (1) (2) (2) (1) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? くり) 記慮して事業を進めて ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(理由) □法保(の他 る を 注 使 の 他 る を 注 使 の 他 る 注 実 の 他	では、	は とが を	to Por	マ・事実に係る講演会や講座、展示実施している。 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 変活用 □⑤ P F 対応 □⑥ 受益 判滅策の実施 □⑦ その・ 計算方法	ク	②市が進さまでには、	章 (中で) (中で) (中で) (中で) (中で) (中で) (中で) (中で)	ければ実効性がたことで前民へ 施策の目標の実 機能をされた 施保をという。 施保をはないでは、 施保をはないでは、 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をは、 をでする。 とでする。 とです。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とでする。 とです。 とです。 とです。 とです。 とです。 とでする。 とです。 とです。 とです。 とです。 とです。 とです。 とです。 とです	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はつの内容) (文の内容) (文の内容) (本述 では、 (本述 では	○①当初初初初 マーマー	参加・協 期待した以上 期期待したとおり の期待したと下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの ②②事 ま想想 ○②②事 ま想想	働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の配慮を対している。 とのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	月容 下であった原因> 「ほこついて にかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 30 日投夫制 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を にくり) でいるか? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(理由) □法供の他 る (理由) □ (で	で体が、	は とが を	to a company of the	マ・事実に基づき酸定している実性のチェック・事実に基づきを設定している。を対する場合、比較対象例におけるのではない。なが有る場合、比較対象例におけるのではない。なが有る場合、比較対象の実施予定の対策を活用 □⑤PF □⑥受益・判滅策の実施 □⑦その・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク の容 ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 去 単位/事業費	②市が進さまでには、	事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事業をは、事業をは、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、	ければ実効性がたことで、 を策かれた。 施保をされた。 施保をされた。 施保をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はな。 はな	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容) (国目標値を達成した理 (国想を達成した理 (国想を連載を発業とのである。)	○①当初初初初 マーマー	参加・協 期待した以上 期期待したとおり の期待したと下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの ②②事 ま想想 ○②②事 ま想想	働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の配慮を対している。 とのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	P容 Fであった原因 Fであった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 ト	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 30 日投夫制 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を にいるか? 記慮して事業を進めて 設定は適切か? 費削減のエ夫をして で実現する為に	(理由) □法保(の他 る を 注 使 の 他 る を 注 使 の 他 る 注 実 の 他	で体が、	は とが である また によい を である 実 効 性 が ぞっと によい よい か	to A a l b l f l f l f l f l f l f l f l f l f	マ・東に係る講演会や講座、展示実施している。 日標値の妥当性のチェックタ・事実に基づき設定している。 取組む 取組む ないがいさい値ではないがいさい値ではないがいさいはないはないがいさいはないはないはないの象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 変活用 □⑤ 受益・ 対応 □⑦ その・ 計算方法 ○① 単年度の指標:目標値×費用	ク の容 ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 去 単位/事業費	②市体記・ ②市が進き支 ②市が進き支 ②市が進き支 □ ⑤サー・ <その他の内 マその他の内 実績値(f)(・ 実績値(g)(千	事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事業をは、事業をは、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の実体等を表別では、 施保を基盤が確保さい。 施保を基盤が確保さい。 を関係を表別ででは、 施保を表別では、 一定では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マのの内内容) (マののののでは、また。 (マののののでは、また。) (マののののでは、また。) (マののののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、) (マののでは、) (マののでは、) (マのの	○①当初初初初 マーマー	参加・協 期待した以上 期期待したとおり の期待したと下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの ②②事 ま想想 ○②②事 ま想想	働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の配慮を対している。 とのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	P容 Fであった原因 Fであった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 ト	O
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 30 日投夫制 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を くり) でいるか? との協働を でくり) でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、	(理由) □法供の他 る (理由) □ (で	で体が、	は とが定められて	to A a l b l f l f l f l f l f l f l f l f l f	マ・東に係る講演会や講座、展示実施している。 日標値の妥当性のチェックタ・事実に基づき設定している。 取組む 取組む ないがいさい値ではないがいさい値ではないがいさいはないはないがいさいはないはないはないの象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 変活用 □⑤ 受益・ 対応 □⑦ その・ 計算方法 ○① 単年度の指標:目標値×費用	ク の容 ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 去 単位/事業費	②市体記・ ②市が進き支 ②市が進き支 ②市が進き支 □ ⑤サー・ <その他の内 マその他の内 実績値(f)(・ 実績値(g)(千	事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事業をは、事業をは、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の実体等を表別では、 施保を基盤が確保さい。 施保を基盤が確保さい。 を関係を表別ででは、 施保を表別では、 一定では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マのの内内容) (マののののでは、また。 (マののののでは、また。) (マののののでは、また。) (マののののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、また。) (マのののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、また。) (マのののでは、また。) (マののでは、) (マののでは、) (マののでは、) (マのの	○①当初初初初 マーマー	参加・協 期待した以上 期期待したとおり の期待したと下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの ②②事 ま想想 ○②②事 ま想想	働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣を開発を表現である。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	P容 Fであった原因 Fであった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 ト	O
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3 日投目 事い 目投目 事い 目をしました 事い 目をしました 事い 目をしました 事い 目をしました 事い 目をしました 事い 目をしました 事い 目投目 事い 目をしました 事い 日本 事い 日本 <td< td=""><td>か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ないり) では適切か? 登定は適切か? 登定は適切か? 登定は適切か? 登定は適近正か? で事業費は高正か? である過ごでのでする。 である。 である。 である。 である。 では、 である。 でい。 でいる。 でい</td><td>(理由) □ 法令等主他 ②自治■ □</td><td>では、</td><td>は とが に と が に と が に と が に と が に と が に と が に と い か 内 の 目 の か に と に よ よ よ に よ よ よ に よ よ よ に よ よ よ ・ 応 策 の 内 内 り り り り し て い る</td><td>で</td><td>マ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>ク の容 ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 去 単位/事業費</td><td> ②市体記・ ②市が進き支 ②市が進き支 ②市が進き支 □ ⑤サー・ <その他の内 マその他の内 実績値(f)(・ 実績値(g)(千</td><td>事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事業をは、事業をは、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、</td><td>ければ実効性がたことで市民へ 施策の実体等を表別では、 施保を基盤が確保さい。 施保を基盤が確保さい。 を関係を表別ででは、 施保を表別では、 一定では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は</td><td>なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マのの内内容) (マのの内内容) (マのの内内容) (マののののののでは、まま、まま、まま、まま、まままま。ままままま。まままままままままままままま</td><td>○①当当 し f が を f を f を f を f を f を f を f を f を f</td><td>参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境とどおりのなかった原 とどおりでなかった原 事前前のの② 事が前のの② を変える。 「一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一</td><td>働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣を開発を表現である。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</td><td> P容 Fであった原因 Fであった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 ト</td><td>O</td></td<>	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ないり) では適切か? 登定は適切か? 登定は適切か? 登定は適切か? 登定は適近正か? で事業費は高正か? である過ごでのでする。 である。 である。 である。 である。 では、 である。 でい。 でいる。 でい	(理由) □ 法令等主他 ②自治■ □	では、	は とが に と が に と が に と が に と が に と が に と が に と い か 内 の 目 の か に と に よ よ よ に よ よ よ に よ よ よ に よ よ よ ・ 応 策 の 内 内 り り り り し て い る	で	マ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク の容 ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 去 単位/事業費	②市体記・ ②市が進き支 ②市が進き支 ②市が進き支 □ ⑤サー・ <その他の内 マその他の内 実績値(f)(・ 実績値(g)(千	事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事業をは、事業をは、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の実体等を表別では、 施保を基盤が確保さい。 施保を基盤が確保さい。 を関係を表別ででは、 施保を表別では、 一定では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マのの内内容) (マのの内内容) (マのの内内容) (マののののののでは、まま、まま、まま、まま、まままま。ままままま。まままままままままままままま	○①当当 し f が を f を f を f を f を f を f を f を f を f	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境とどおりのなかった原 とどおりでなかった原 事前前のの② 事が前のの② を変える。 「一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一	働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣を開発を表現である。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	P容 Fであった原因 Fであった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 ト	O
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 現代 環い (1) 目 事い 目投目 後に (3) 事後 (3) 事後 (4) 事 (4) 事 (5) 事 (5) 事 (6) 事 (6) 事 (6) 事 (7) 事 (7	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ないり) では適切か? 登定は適切か? 登定は適切か? 登定は適切か? 登定は適近正か? で事業費は高正か? である過ごでのでする。 である。 である。 である。 である。 では、 である。 でい。 でいる。 でい	(理由) □ 法令等主他 ②自治■ □	では、	は と が と が と が と が と が と で あ る と が と で あ る 実 り	で	マ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク	②市体記・ ②市が進き支 ②市が進き支 ②市が進き支 □ ⑤サー・ <その他の内 マその他の内 実績値(f)(・ 実績値(g)(千	事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事等ないできます。事業をは、事業をは、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、実施は、大け、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、	ければ実効性がたことで市民へ 施策の実体等を表別では、 施保を基盤が確保さい。 施保を基盤が確保さい。 を関係を表別ででは、 施保を表別では、 一定では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マのの内内容) (マのの内内容) (マのの内内容) (マののののののでは、まま、まま、まま、まま、まままま。ままままま。まままままままままままままま	○①当初初初初 マーマー	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 環境とどおりのなかった原 とどおりでなかった原 事前前のの② 事が前のの② を変える。 「一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一	働の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣の程度・内閣を開発を表現である。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	P容 Fであった原因 Fであった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 であった原因 ト	O

事務事業評価表(令和3年度)

事業	コード	1139			***		1602			ij —	一般会計			予 1				■経常	
											2000)				
1. 導	業の概要(PLAN)		其太吏娄	歴史・文化	火 造 亲 迁 田							<u> </u>							
		①事業名	個別事業								実施計画への 位置づけ	•	有 〇無		②部謂	見名	生涯学習語	『・文化・スポー [・]	ツ課
		③事業主体	●市	○その他	也 () ④対	対象地区	□我孫子	口天王台	口湖北		新木	□布佐	■全市	
(1)事業	既要	⑤事業期間			令和	2年度 ~				<u>⑥</u> 挂	担当職員数	(当 初)		6 人		発算人数 うち人件費		0.83 人) 7,387 千円)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円				当記	á該(開始)年度	(変更後)		千円		うろ八件質		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		53301	1	重点プロジェクト		重点2		本計画地区別)有 ●無			別計画への	(計画名)	我孫子市第3次生	上涯学習推進計
			コード 我孫子市の	の歴史や文化		近に感じ、ふれ	への位置づけ あってもらうため	指定文化財			画への位置づけ			立置を占める。		位置づけ る白樺派の文		念と業績を広く理	
(2)目的		施策目的 · 展開方向	による文化	化財の保存を	をより強化します。	。また、手賀沼芸	文化拠点整備計画 の向上に努めます。	に基づき、史路			事業目的	JAIN TO ME C	<i>,,</i>	ZE COWO.	, 0 4515		スたうの生	SCARCA (A	EM+ 0 C 0 5 7 8
			・事業内容	容は、従前の	の事業を基本的に終	継承し、所蔵品の	の展示・閲覧・調: また、隣接する、	查研究、我孫-				従前の事業を						関わる白樺派文人 エ事を行う	、たちの活動の調
			う。		♪ 講演会寺 (の目) 車携を図り、拠点が			心其巨成的励	/7後ル音刷の沿用		当該年度 執行計画	且及び瞬庚去・	寺での自及石事	912 11 7° & 1.	_ \ TITUS	千皮は、土山	阿欧岬の 文制	エザでリノ。	
(3)事業	内容	内 容	・施設設値	備の更新を図	図り、展示スペース	ス等の拡充を行	っる。 うため、再整備を に公開する。その		7.間径機関と連集		+7(1)11122								
			文学館とし	しての魅力を	を向上する。		「我孫子の大正・」			711	当該年度	1年間の施設会	公開日数(年末	卡年始・休日 な	よどを除る	、最大限に	公開で単位	想定值	300
(A) >= -				ルをはかって	ていく。			四和人 に退圧」	の千核肥設とし	沽	活動結果指標	2 (3000)	□ (大子)	1F. 1m				実績値	
(4) 達成	目標(期待する成果)	当該施設の入場者	数の増加を決	測ることによ		標(期待する成果 理解と普及が期					指標種類 直接	年間入場者数		指標			単位	(5) 現況値	(6)目標値 5.100
		当該施設の入場者	数の増加を決	測ることによ	より、白樺文学の ³	理解と普及が期	 待できる。			+	直接	年間入場者数							5, 200
	5年度	当該施設の入場者	数の増加を決	測ることによ	より、白樺文学の ³	理解と普及が期	 待できる。			+	直接	年間入場者数							5, 300
LIP CT	94段	当該施設の魅力度	をいかに高る	めていくかと	と併せて、地域のご	文化財と連携を		の拠点施設と	しての役割も検討	して	旦技				$\overline{}$		^		0, 300
(7)事業	実施上の課題と対応	いく。(杉村楚人	冠記念館・清	志賀直哉邸路	弥地・旧村川別荘等	等とのネットワ	ーク化=「我孫子 	の大正・昭和江	文化遺産」の推進) 1	代替案検討	С)有 ●無						
		-L:	令和 2	2年度		-t-:		令和 3年度			_ :	令	和 4年度				令:	和 5年度	
		束:	内容		金額(千円)	策:	内 容		予算額(千円) 決	算額(千円	策:	内 (港師制21年)	容	金額(千	策	· お巻井 /===	内 羽(研制 2) 第1	3	金額(千円)
		報償費 (講師) 需用費 (消耗品 : 20 数费 (通信)	・印刷製本		302 2, 843	需用費(消	肖耗品・印刷製本費		266 2, 957		需用費	(講師謝礼等) (消耗品・印刷)		2		報償費(講需用費(消	耗品・印刷		2, 957 174
		役務費(通信選 委託料(清掃委	を託等)		174 2, 010	委託料 (清			163 2, 274		委託料	(通信運搬・保 (清掃委託等) ひび無機 (東		2	2, 274	役務費(通 委託料(清	掃委託等)		2, 274
		使用料及び賃借 備品購入費(図 08公田恵燃料券	図書購入等)	5.66 守)	229 88 67	備品購入費	び賃借料(事務機器 費(図書購入等) ^{歴田典 (燃料 典 化}		268 276		備品購	及び賃借料(事 入費(図書購入 東雲田典(燃料)	等)		276	使用料及び 備品購入費	(図書購入		268 276
	実施内容	98公用車燃料費 98公用車手数料	4	↓午 申 / □	15	98公用車役	帰用費(燃料費、修 受務費(手数料他) 食運営に係る会計6		121 43 7, 478		98公用	車需用費(燃料: 車役務費(手数: 学館運営に係る:	料他)	.	43	98公用車燃 98公用車役 中構立学館	務費(手数		121 43
(8)施行	事項 費 用	白樺文学館運営 職員4人 *:白樺文学館エレ			7, 220 33, 121	職員4人	宿運営に係る会計年 更新工事(起債対象		21, 769		職員4	学館運営に係る: 人	云可平及牡用			日樺又字館 職員4人	庄呂に徐句	会計年度任用	7, 478
		(起債対象)					已新工事 (起復列》	聚)	21, 709										
		(予備費)非接 * 9月補正 自動:			10 440														
			計		46, 519	<u> </u>	_ <u> </u>		35, 615			A =1		10	3. 857		△ =1		13, 857
	国庫支出金	補助率補助率	Tā	100 %	46, 519 440 0	補助率	合 計	0 %	35, 615		補助率	合 計	0 % 0 %	13	0	補助率	合 計	0 % 0 %	13, 857
(9)財源	県支出金 力訳 一般財源	新助率 充当率		90 %	29, 800	充当率		90 %	19, 500		新助率 充当率		0 %	1.		補助率 充当率		0 %	12, 353
	その他の財源	□特会 ■受持	益 口基金 口	□その他	14, 770 1, 509 0, 83	□	■受益 □基金 □	その他	14, 611 1, 504 0, 83		□特:	会 ■受益 □基金	金 口その他	1	2, 353 1, 504 0, 83	□特会 ■	■受益 □基金	□その他	12, 353 1, 504 0, 83
(10) 人件	換算人数(人) 正職員人件費 處託聯員報酬額				7, 221				7, 387		+				7, 387				7, 387
	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額 算(決算)額+正職員人件費)				0 0 53,740				0		+				0				0
(11)単位			170 10-		ეკ, /40						-			0.4	0				
			1/9.13+	一円/日			143.34千円	円/日	43, 002					21	1, 244				21, 244
2. 事	業の評価 (DO+CHECK)	1/9.13+	一円/日			143. 34 千 F	円/日						21					21, 244
2. 事)	1/9.13+	一円/日	事前	前 評 価	143. 34千日	円/日				事後評	価(評価結り		1, 244	(拡充も含む	·))		改善検討
2. 事	業の評価 (DO+CHECK	・いわゆる白樺派	の文人たちの	の理念と業績		前 評 価	143. 34千日	刊/日			前確認での想定				1, 244	(拡充も含む	•))		
(1):	業の評価 (DO+CHECK	・いわゆる白樺派	の文人たちの	の理念と業績	績を広く知っても	前 評 価	143. 34∓ F	刊/日		〇②事前	前確認での想定	どおり	t <u>-</u>	果に応じ、改善	1, 244	(拡充も含む)))		
(1):	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	・いわゆる白樺派 ・現在の白樺文学	の文人たち6 館は手賀沼3	の理念と業績 文化拠点の』	横を広く知っても。 重要なポイントと ⁷	前 評 価	143.34∓F	7 /8		○②事前 <想定ど	前確認での想定 ごおりとした理E	どおり どおりでなかっ 由/想定どおりて	たごなかった原因	果に応じ、改き	1, 244	(拡充も含む)))		改善検討
(1):	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	 いわゆる白樺派・現在の白樺文学 〇①民間企業、N (理由) □法令等 	の文人たちの館は手賀沼ス NPO、市民で市が実施で	の理念と業績 文化拠点の』 品団体等では でなことが気	横を広く知っても。 重要なポイントと? 実施できない	前 評 価		円/日		○②事前 <想定ど □①民間 □②市が	前確認での想定 ごおりとした理E 間企業、NPO が主導で進めな	どおり どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因 は実施できなた なかった	果に応じ、改き	善案検討	(拡充も含む		± >	改善検討
(1)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・	 いわゆる白樺派・現在の白樺文学 〇①民間企業、N (理由) □法令等 	の文人たちの館は手賀沼ス NPO、市民で市が実施で	の理念と業績 文化拠点の』 品団体等では でなことが気	横を広く知っても。 重要なポイントと? 実施できない	前 評 価 らう。 なっている。		刊/日		○②事前 <想定どる □①民間 □②市が 促進	前確認での想定 がりとした理E 間企業、NPO が主導で進めな が先導役となっ 進された	どおり どおりでなかっ! 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ	た でなかった原因 は実施できなだ なかった 普及が一層	果に応じ、改き	善案検討			曲>	改善検討
必 要性(2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	・いわゆる白樺派・現在の白樺文学 ・現在の白樺文学 〇①民間企業、N (理由) □法会等 □提供主・□その他	の文人たちの館は手賀沼ス NPO、市民で市が実施で 体が市しかが あ市が推進す	の理念と業彩文化拠点の引 会団体等ではすることが気ない	横を広く知ってもも 重要なポイントとが 実施できない 定められている	前 評 価 らう。 なっている。 <その他の体	内容>	7 /8		○②事前 <想定どる □①民間 □②市が 促進 □④市の □⑤サー	前確認での想定 ごおりとした理E 間企業、で進とない が主導役となっ がたされた政策・確 のビス水準が進	どおり どおりでなかっ ・ 本民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因 は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献した	果に応じ、改き	善案検討			± >	改善検討 〇要 〇不要
必 要 性 (2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	いわゆる白樺派学 現在の白樺文学 日本の白樺文学 日本の白樺文学 日本の白樺文学 日本の白樺文学 日本の白樺文学 日本の自標文学 日本の自標文学 日本の自標文学 日本の相談 日本のが主 日本のが主 日本のが主	の文人たちの館は手賀沼ココート では、 マアでは、実体がでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の理念と業績 の文化拠点の 記団体等では はない でよい でよい でよによ こること	横を広く知ってもも 重要なポイントとが 実施できない 定められている	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容>	刊/日		○②事前 < 想定 ど □①民間 □②市が 促市の □③サー □⑤サー □③・サー □⑦・マの	前確認での想定 ごおりとした理理 間企業、NPOなが先生導役となった。 で支援が政策で進されたの大きなでは、 の支援が本準が進されたのでによるのでは、 のでは、のでは、 のでは、のでは、 のでは、のでは、 の	どおり どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	た でなかった原因 は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献した	果に応じ、改き	善案検討			± >	改善検討 〇要 〇不要
必 要性(2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	・いわゆる白樺派・現在の白樺文学・ ・現在の白樺文学・ 〇①民間企業、トのでは、「理由」 □提供主での他 ●②自治体である(理由) □市が実・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の文人たちの の文人たちの の文人たちで おって、実したが で、大変になって、 の、実したが は、本で、 は、本で、 は、ないで、 は、ないで、 は、ないで、 は、ないで、 は、ないで、 は、ないで、 は、ないで、 は、こことに、 は、こことに、 と、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、こことに、 と、ことに、 と、ことに、 と、ことに、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	の理念と業彩 文化拠点の重 日間体等ではませずない でよとでよい。 でよことにとにより	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない 定められている 実効性が得られる	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容>	円/日		○②事前 < 想定 ど □①民間 □②市が 促市の □③サー □⑤サー □③・サー □⑦・マの	前確認での想定 ごおりとした理E 間企業、で進と N進ま導役と がが先導でとと のでとるなった。 のでとない、 でとなるなった。 でとなるなった。 でとなるなった。 でとなるなった。 でとなるなった。 でとなるなった。 でとなるなった。 ではない。 ではな、 ではない。 ではない。 ではな、 では	どおり どおりでなかっ ・ 本民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因 は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献した	果に応じ、改き	善案検討			± >	改善検討 〇要 〇不要
(1) 必 要 性 (2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	・いわゆる白樺派・現在の白樺文学・ ・現在の白樺文学・ 〇①民間企業、トのでは、「理由」 □提供主での他 ●②自治体である(理由) □市が実・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の文人たちの の文人たちの の文人たちの の文人たちの のでは のでは ので体が では では では といって では のでは では といって では では はいって では にいって では にいって では にいって にい にいって にい にいって にいって にいって にいって にいって にいって にいって にいって にいって にいって に	の理念と業彩 文化拠点の重 日間体等ではませずない でよとでよい。 でよことにとにより	機を広く知ってもとなる。 事要なポイントとなる。 実施できない。 定められている。 実効性が得られる。 り、良質で安定した。	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容>	刊/日		○②事前	前確認での想定 『おりとした理理 『企業、、R P P のなかが先き導役となる策で後された政策が進さなでを の支援が水準な安 ーピスの の他 他の内容〉	どおりでなかった。 本条の 日本 を でいます でなから でいます でいます でいます でいます でいます でいます でいます できる はいます できる はいます かいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	た でなかった原因 は実施できなだ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	果に応じ、改き	善案検討			± >	改善検討 〇要 〇不要
必 要性(2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	・いわゆる白樺派学・現在の白樺文学・ ・現在の白樺文学・ (理由) □ は接供主の他 ・ ②自治体市が主 □ 日本市・サービ・ □ 下表の他	の文人たちの の文人たちの の文人たちの の文人たちの の文人たちの ではは手賀沼ン で本が市が推め供証では保証では保証では、 ではないまする。 ではないないないないないない。 ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	の理念と業終の文化拠点の引 でない。 でよいででよにといるのではない。 でよにといるのではない。 では、 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機を広く知ってもとなる。 事要なポイントとなる。 実施できない。 定められている。 実効性が得られる。 り、良質で安定した。	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容> 内容> 工夫の具体	本的な内容	43, 002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○②市が の ○②市が の ○②市が の ○②市が の ○②市が の ○②市が の ○②市が の の の の の の の の の の の の の	前確認での想定 「問かなった。」 「問かなった。」 「でもなった。」 「はいった。」 「はいった。」 「はいっ	どおり どおりでなかっ ・ 本民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因 は実施できなが なかった 普及が一層 現に貢献した れた	果に応じ、改善	善案検討	本的な内容・			改善検討 〇要 〇不要
必 要 性 (2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	・いわゆる白樺派学・現在の白樺文学・日本の白樺文学・日本の白樺文学・日本の白樺文学・日本の中では、「理由」日本の中では、「理由」日本の中では、「日本の中では、日本の中では、「日本の中では、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	の文人を 57 で	の理念と業乳重の文化拠点の重要を表示では、 では、 では、 でいまれた は、 政策 の内容 のの りょい は、	機を広く知ってもとなる。 事要なポイントとなる。 実施できない。 定められている。 実効性が得られる。 り、良質で安定した。	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容 > 内容 >	本的な内容	43, 002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「問かなった。」 「問かなった。」 「でもなった。」 「はいった。」 「はいった。」 「はいっ	どおりでなかった。 由/想定どおりて 、市民団体等でがたことです。 たことです。 施策の目標の実 保された。 徐基盤が確保さます。 動の具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなが なかった 普及が一層 現に貢献した れた	果に応じ、改名 > O(1) O(2)	1.244 善	参加・協 した以上 したとおり	必要性の理		改善検討 〇要 〇不要
必 要 性 (2)	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	・いわゆる白棒派学・現在の白棒派学・現在の白棒で学・日本の白棒で学・日本の白棒で学・日本の白棒で学・日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	の文人をちろう。 の文人を写った。 の文人を写った。 た質ので体がでは、 では、 では、 ののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の理念と業業の可なと、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容> 内容> 工夫の具体	本的な内容	43, 002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「問かなった。」 「問かなった。」 「でもなった。」 「はいった。」 「はいった。」 「はいっ	どおりでなかった。 由/想定どおりて 、市民団体等でがたことです。 たことです。 施策の目標の実 保された。 徐基盤が確保さます。 動の具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなが なかった 普及が一層 現に貢献した れた	果に応じ、改名 かった <市9 01 02 03	1.244 善案検討 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協(した以上 したとおり 待以下	必要性の理	勺容	改善検討 〇要 〇不要 〇不要
が 要性 (2) 参加・協働	業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・現在の白樺派学・現在の白樺文学・日本の白樺文学・日本の中華文	の文人をちろう。 の文人を写った。 の文人を写った。 た質ので体がでは、 では、 では、 ののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	の理念と業業の可なと、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容> 内容> 工夫の具体	本的な内容	43, 002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本では、 「日本では、 「日本では、 「日本では、	どおりでなかった。 由/想定どおりて 、市民団体等でがたことです。 たことです。 施策の目標の実 保された。 徐基盤が確保さます。 動の具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなが なかった 普及が一層 現に貢献した れた	果に応じ、改名 かった <市9 01 02 03	1.244 善案検討 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協(した以上 したとおり 待以下	必要性の理		改善検討 〇要 〇不要
が 要性 (2)・参加・協働	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・現在の白樺派学・現在の白樺派学・日本の白樺文学・日本の白樺文学・日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	の文人をちなった。 マンス 大変 では かいま では かいま では かいま では できる かいま	の理念と業業の可ない。 ではいる ではいる でいまにと ない きにと ない	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容> 内容> 工夫の具体	本的な内容	43, 002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本ででは、 「日本では、 「日本では、 「日本では、 「日本では、	どおりでなかった。 由/想定どおりて 、市民団体等でがたことです。 たことです。 施策の目標の実 保された。 徐基盤が確保さます。 動の具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなが なかった 普及が一層 現に貢献した れた	果に応じ、改名 かった <市9 01 02 03	1.244 善案検討 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協(した以上 したとおり 待以下	必要性の理	勺容	改善検討 〇要 〇不要
が 要性 (2) 参加・協働 ・	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・現在の白樺派学・現在の白樺薬学・日本の白樺文学・日本の白樺文学・日本の中では、「田田」 日本の中では、「田田」 日本の他・日本の他・日本の他・日本の他・日本の他・日本の他・日本の他・日本の他・	の文人をちっています。 マンス 大質 おいま では かいま しいま では かいま しいま では はいま かいま できる できる できる いいま できる できる はいま	の理念と業業を重要を表している。 のでは、 でかいました。 ののでは、 でかいました。 ののでは、 でかいました。 ののでは、 でがいる。 ののでは、 でがいる。 ののでは、 でがいる。 できた。 ない 内容 できた。 ない 内容 できた。 ない 内容 できた。 ない 内容 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。 なっている。 <その他のが	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に	▲的な内容 □市民スタッフ	43, 002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「の性性を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 、市民団体等でがたことに関われて、 たことに関われて、 施策の目標のまた。 になる基盤が確保さい。 動の具体的な内容をある場合には、 を表しては、 を表しては、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	た でなかった原因 は実施できなかなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた	果に応じ、改名 かった <市9 01 02 03	1.244 善案検討 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必要性の理 働の程度・F 由/期待以	勺容	改善検討 〇要 〇不要
が 要性 (2) 参加・協働 ・	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白棒派学・・現在の白棒派学・・現在の白棒薬学・・現在の白棒薬学・・・現在の白棒薬学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館は「トで体」では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に	の理念と業業の文化・では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。なっている。	内容> 内容> 工夫の具体	本的な内容 □市民スタッフ	43,002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「の性性を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	どおりでなかった。 由/想定どおりて 、市民団体等でがたことです。 たことです。 施策の目標の実 保された。 徐基盤が確保さます。 動の具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなかなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた	果に応じ、改書	1.244 善	参加・協(した以下 しにおり 上となった理 環境	必要性の理動の程度・「	勺容	改善検討 〇要 〇不要 〇不要
必要性 参加・協働の工夫 環境	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・・ ・現在の白樺派学・ ・現在の白樺派学・ ・現在の白樺薬学・ ○①民間□□なき、・ ・現在の は理由 □ 治□ □ 治□ □ 治□ □ 市ががビジェーンが現がしつ。 □ □ 事業 目 を でがぎままで。 ○② 事業 目 を でがまままで。 ○③ 奇 市 民 た と その 他の 内容 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	の館は Pで体 5 導施ス援図	の理念と業業を重要を表しています。 のでは、 では、 でいまれています。 でいまれていまれていまれていまれていまれています。 のの りりり いい のの	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。なっている。	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組む	本的な内容 □市民スタッフ	43,002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「の性性を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 、市民団体等でがたことに関われて、 たことに関われて、 施策の目標のまた。 になる基盤が確保さい。 動の具体的な内容をある場合には、 を表しては、 を表しては、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	た でなかった原因 は実施できなかなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた	果に応じ、改善 	1.244 善	参加・協信にしたというという。 ・した以上おり はしたとなった理 環境	必要性の理 働の程度・P 由/期待以	勺容	改善検討 O要 O不要 O不要要
必要性 参加·協働の工夫 環境へ環境	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺薬学・・現在の白樺薬学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館は Pで体 5 導施ス援図	の理念と業業を重要を表しています。 のでは、 では、 でいまれています。 でいまれていまれていまれていまれていまれています。 のの りりり いい のの	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。なっている。	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組む	本的な内容 □市民スタッフ	43,002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「の性性を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 、市民団体等でがたことに関われて、 たことに関われて、 施策の目標のまた。 になる基盤が確保さい。 動の具体的な内容をある場合には、 を表しては、 を表しては、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	た でなかった原因 は実施できなかなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた	果に応じ、改善 	1.244 善	参加・協(した以下 しにおり 上となった理 環境	必要性の理 働の程度・P 由/期待以	勺容	改善検討 〇要 〇不要
必要性 参加·協働の工夫 環境へ	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 P 市が	の理念と業業を重要を表しています。 のでは、 では、 でいまれています。 でいまれていまれていまれていまれていまれています。 のの りりり いい のの	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。なっている。	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組む	本的な内容 □市民スタッフ	43,002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定 「おりとした理理」 「おりとした理理」 「の生産導導とも関がにきるできた。 「の一ビの世の内容」 「の一・協働がある。 「の一・協働が考した。 「の一・「の一・「の一・「の一・「の一・「の一・「の一・「の一・「の一・「の一・	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 、市民団体等でがたことに関われて、 たことに関われて、 施策の目標のまた。 になる基盤が確保さい。 動の具体的な内容をある場合には、 を表しては、 を表しては、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	た でなかった原因 は実施できなかなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた	果に応じ、改善 	1.244 善	参加・協信にしたというという。 ・した以上おり はしたとなった理 環境	必要性の理 働の程度・P 由/期待以	勺容	改善検討 ○要要要 ○不要要 ○O不要要
必要性 参加·協働の工夫 環境へ環境	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白棒派学・・現在の白棒派学・・現在の白棒派学・・現在の白棒 文学・・・現在の白棒 文学・・・現在の白棒派学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 Nで体 お導施ス援図 市市市ない 大大野 で体 お導施ス援図 市市で・がすら	の理念と業業の可ないでは、「ないない」では、「ないないでは、「ないないでは、「ないないでは、「ないないないでは、「ないないないないないないない。」では、「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。	内容〉 工夫の具体 朗読などの事業に 取組む こある文化施設とし	本的な内容 こ市民スタッフ ご内容 して運営してい	43,002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認での想定理・ C・おりとした。 C・なりとした。 C・なりとした。 C・なりとした。 C・なりでは、 C・なりでは	どおりでなかった。 は一人想定とおりでなかった。 、 市民団体体等でが、 、 市民団実で市民の実になった。 をないるではない。 をないるでは、 のまればが確保とさればいる。 のはなる場合には した具体的な内容 した具体的な内容	たでなかった原因は実施できながなかのから層でできながなかのとのできながら、 ではなかがら層ではないできながられた。 は実施できながらいます。 は実施できながられた。 は実施できながられた。 は実施できながらいます。 は実施できながらいます。 は実施できながらいます。 は実施できながらいます。 はなかった原因 はなかった原因 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はなかのという。 はないのといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	果に応じ、改書	1.244 善	参加・協信にしたというという。 ・した以上おり はしたとなった理 環境	必要性の理 働の程度・P 由/期待以	勺容	改善検討 ○要要要 ○不要要 ○O不要要
必要性参加・協働の工夫環境へ環境	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺薬学・・・現在の白樺薬学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 P 市が	の理念と業業の 理念点点の文化では、 では、 では、ことにという。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるり、良質で安定した。 ・施策の目標の	前 評 価 らう。 くその他のが くその他のが た ピアノ演奏、 手賀沼周辺に	内容〉 工夫の具体 朗読などの事業に 取組む こある文化施設とし	本的な内容 こ市民スタッフ ご内容 して運営してい	43,002	○②事 ぎ る	前確認 とした とした での とこ で役 たい な とした とした での とこ で役 たい な で で で で ない ない な で で ない な で ない な で ない か で ない	どおりでなかった。 は一人想定とおりでなかった。 、 市民団体体等でが、 、 市民団実で市民の実になった。 をないるではない。 をないるでは、 のまればが確保とさればいる。 のはなる場合には した具体的な内容 した具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなかなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた	果に応じ、改善 	1.244 善	参加・協信にしたというという。 ・した以上おり はしたとなった理 環境	必要性の理 働の程度・P 由/期待以	勺容	改善検討 ○要要要 ○不要要 ○O不要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 リカー・ フェー・ フェー・ はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	・いわゆる白棒派学・・現在の白棒派学・・現在の白棒派学・・現在の白棒 文学・・・現在の白棒 文学・・・現在の白棒派学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 Nで体 お導施ス援図 市市市ない 大大野 で体 お導施ス援図 市市で・がすら	の理念と業乳質の文化・では、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない、「ない」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	横を広く知ってもとか 重要なポイントとか 実施できない。 実効性が得られるか り、良質で安定しか ・施策の目標の	前 評 価 らう。 くその他のが くその他のが た ピアノ 演奏、 手質沼周辺に 「手質現性がある」	内容>	本的な内容 こ市民スタッフ ご内容 して運営してい	43,002	○②事 ②事 ○②事 ○②市が ○②市が の ○③市が の ○③市が の ○③市が の ○②・の の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の	前確認とした理理 POなの想定 POなの を で役と Nで変	どおりでなかった。 は一人想定とおりでなかった。 、 市民団体体等でが、 、 市民団実で市民の実になった。 になさればが確保ときた。 をさればが確保ときた。 の具体の関系では、 した具体的な内容には、 した具体的な内容には、 した具体のな内容が、 した具体のなりには、 した具体のなどのは、 した異体のなどのは、 したまないのは、	た でなかった原因 は実施できなが ななかった 管 及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 まその内容)	果に応じ、改善 	1.244 善	本的な内容・参加・協(を)としたとし、としたと下った理 環境 りゅうでなかった原	必要性の理動の程度・「「	勺容	改善検討 ○要要要 ○不要要 ○O不要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 リカー・ フェー・ フェー・ はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	・いわゆる白樺派学・・ ・現在の白樺派学・ ・現在の白樺派学・ ・現在の白樺派学・ 〇①民間□□☆ ** 等等・ □□☆ ** 等等・ □□☆ ** 特別・ □□ ** 計画・ □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館は Nで体 お 導施ス援図 では A では	の理念と業の の文化 は ない で	横を広く知ってもとか 横を広く知ってもとか 変なポイントとか 実施られている 実施られている 実効性性が得でできない。 実効性性が得でできない。 実め、施策の目標の ■②3現況に値との差	前 評 価 う。いる。 くそのの他ののかった。 とこ。 を1 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	内容>	本的な内容 ch ch ch で で で で で で で で で で で し て い ク ク り し て り し て り し て り し て り し て り し て り し て り し て り し て り し し し し	43,002	○②事 ぎ る	前確認とした理理 POなの想定 POなの を で役と Nで変	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 市民団体等でがたことの目標の対応によりでは、 施保会基盤が確保された。 を保合をは、 動の見体的な内容。 した具体的な内容。 達成率(%)	た でなかった原因 は実施できなが ななかった 管 及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 まその内容)	果に応じ、改善 	1.244 善	本的な内容・参加・協(を)としたとし、としたと下った理 環境 りゅうでなかった原	必要性の理動の程度・「「	勺容	改善検討 ○ ②
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 リカー・ フェー・ フェー・ はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	・いわゆる白樺派学・・ ・現在の白樺派学・ ・現在の白樺派学・ ・現在の白樺派学・ 〇①民間□□☆ ** 等等・ □□☆ ** 等等・ □□☆ ** 特別・ □□ ** 計画・ □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 P で体 ら 導施ス援図	の文化 と	横を広く知ってとかった。 横重要なポイントとかった。 実施られている。 実施られている。 実効性が質でもない。 の表別、他策の目標ののなどの数対にといる。 のでは、一へ差しい。 のでは、一へ差しの数対では、とい数ができる。 のでは、一へ差しの数対では、とい数ができる。 のでは、一へ差しの数対では、一へ差しの数対では、一へ差しの数対では、一へ差しの数対でである。	前 評 価	内容〉 工夫の具体 朗読などの事業に 取組むこある文化施設とし の妥当性のチェッ がき設定している はない はない と比較対象例におけ 実施予定の対策	本的な内容 こ市民スタッフ ご内容 して運営してい	43,002 が参加している	○②事 ぎ る	前確認とした理理 P O なの 地域 P P のなの を で P P のなの 実 が P P のなの 実 が P P のなの 下 で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 女 た で み で か か か か か か か か か か か か か か か か か	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 市民団体等でがたことでは、市民団体等でがたことでは、 を集合を基盤が確保された。 を保合を基盤がなな場合には した具体的な内容 した具体的な内容 に関係をは、 は、 は	た でなかった原因 は実施できなな 音 及 にはなかが	果に応じ、改善 	1.244 善	参加・協信にしたという。 おいま はった 原因 > 事業計	必要性の理 動の程度・ P 由 / 期待以 きへの配慮 を C 因 >	内容 下であった原因>	改善検討 ○ ②
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 リカー・ フェー・ フェー・ はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう はっこう	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	・いわゆる白樺派学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 P で体 ら 導施ス援図	の文化 で	横を広く知ってトとかっている。 横重要を広がれている。 実施られている。 実施られている。 実施られている。 実数が性質では、 のできない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない。 のでをない	前 評 価	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組むこある文化施設とし の妥当性のチェッ うき値ではない はな対象例におけ 実施予定の対策 □⑥受益	本的な内容 では でしてい かく でんしょ でんしょ でんしょ でんしょ はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん は	43,002 が参加している	○②事 ぎ る	前確認では、 での想定理E のたとしたという。 で役となる。 でんだいる。 でいるのでは、 ないでは、 ないでは	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 、市民団体等でがたことは関連を関連を表現では、 施保会基盤が確保された。 を保合を表現では、 した具体的な内容を表現である。 した具体的な内容を表現である。 した具体的な内容を表現である。 した具体的な内容を表現である。	た でなかった原因 は実施できなな 音 及 にはなかが	果に応じ、改書	244	参加・協信したという。 はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	必要性の理 働の程度・F 高への配慮 こ るの削減対対	下であった原因>	改善検討 ○ ②
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) がまり (1) (1) がまり (1) (2)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	・いわゆる白樺派学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 P で体 ら 導施ス援図	の文化 では で で からり いっと いっと で からり いっと で からり いっと	情を広く知ってトとった。 情重要を広れ、イントとった。 できない、る。 をなながい。 をなながい。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできる現現に値なるとと比が、 のできる現現に値なるとと比が、 のできる。 のでを。 のできる。 。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 のでを、 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 。 のでを。	前 評 価	内容> エ夫の具体 朗読などの事業に の妥当性のチェッ びき設にしない を放ける。 におる文化施設とし の子の対策 にある文化を対象例におけ を発音を表する。 「ない対象の対策 「多)の対策 「「多)の対策	本的な内容 では でしてい かく でんしょ でんしょ でんしょ でんしょ はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん は	43,002 が参加している	○	前確認とした理理・ N での 地で で の で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 本では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種	た でなかった原因 は実施できなな 音及 に できなが 音及 に 貢献 した れた 図 に で で な は 今後	果に応じ、改書	1.244 善善 実施のの具体 があります ままま ままま ままま ままま ままま ままま まままま まままま ま	本的な内容・ 参加・協信 したと下 したと下 にしたと下 でなかった 原因 シでなかった 原因 シでなかった 原因 シでなかった 原因 シでなかった のでなかった	必要性の理 働の程度・P 常への配慮	内容 下であった原因> をについて よかった	改善検討
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 対象 (1) (1) が要性 (2)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) の参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 目標設定は適切か?	・いわゆる白樺派学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 I で体 お 導施ス援図	の文化 では で で からり いっと いっと で からり いっと で からり いっと	横重要 ない () () () () () () () () () (前 評 価	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組むこある文化施設とし の妥当性のチェッ うき値ではない はな対象例におけ 実施予定の対策 □⑥受益	本的な内容 では でしてい かく でんしょ でんしょ でんしょ でんしょ はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん は	43,002 が参加している	○② マ を と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	前確認とした理理・ N での 地で で の で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 本では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種	た でなかった原因 は実施できなな 音及 に できなが 音及 に 貢献 した れた 図 に で で な は 今後	果に応じ、改書	1.244 善善 実施のの具体 があります ままま ままま ままま ままま ままま ままま まままま まままま ま	参加・協信したという。 参加・協信したとり はたたい はんだい はんだい はんだい はんだい はんがった 原因 という でなかった 原因 という でんかった 原因 という でんかった 原因 という でんかった 原因 という はいっと はいい はい	必要性の理 働の程度・P 常への配慮	内容 下であった原因> をについて よかった	改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
が 要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 (2): カエ(体 環い る (1))	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) の参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 目標設定は適切か?	・いわゆる白樺(東) ト・現在の白樺(東) ト・現在の白樺(東) ト・現在の白樺(東) □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	の館 P で体 ら 導施ス援図	の文化 では で で からり いっと いっと で からり いっと で からり いっと	情を広く知ってトとった。 情重要を広れ、イントとった。 できない、る。 をなながい。 をなながい。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできる現現に値なるとと比が、 のできる現現に値なるとと比が、 のできる。 のでを。 のできる。 。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 のでを、 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 。 のでを。	前 評 価	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組むこある文化施設とし の妥当性のチェッ うき値ではない はな対象例におけ 実施予定の対策 □⑥受益	本的な内容 では でしてい かく でんしょ でんしょ でんしょ でんしょ はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん は	43,002 が参加している	○	前確認とした理理・ N での 地で で の で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 本では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種では、一種	た でなかった原因 は実施できなな 音及 に できなが 音及 に 貢献 した れた 図 に で で な は 今後	果に応じ、改書	1.244 善善 実施のの具体 があります ままま ままま ままま ままま ままま ままま まままま まままま ま	参加・協信したという。 参加・協信したとり はたたい はんだい はんだい はんだい はんだい はんがった 原因 という でなかった 原因 という でんかった 原因 という でんかった 原因 という でんかった 原因 という はいっと はいい はい	必要性の理 働の程度・P 常への配慮	内容 下であった原因> をについて よかった	改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 がまればい。 (1)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性は あるか? (市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 事業費削減の工夫をして いるか?	・いわゆる白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(大学) ・ スキ(大学) ・ スキ(の館 I で体 お 導施ス援図	の文化 で	情を広く知ってトとった。 情重要を広れ、イントとった。 できない、る。 をなながい。 をなながい。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 をない、る。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできる現現に値なるとと比が、 のできる現現に値なるとと比が、 のできる。 のでを。 のできる。 。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 のでを、 のでを。 のでを。 。 のでを。 のでを。 。 のでを。	前 評 価	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に 取組むこある文化施設とし の妥当性のチェッ うき値ではない はな対象例におけ 実施予定の対策 □⑥受益	本的な民スタップライス 日標 (値) 資本 長担	43,002 が参加している	○	前確認とした理理・ N で 2 と N	どおりでなかった。 本では、	た でなかった原因 はなか 及 に はなか 及 に できな が 及 に できた 一層 し た に できた 一層 し た に な	果に応じ、改き	244	本的な内容・ 参加・ はいした以 ない たい はい でない かった 原 事ので がい た 原 の② 忠 定 ど お り 削 が の の で の で の で の で の で の で の で の で の で	必要性の理 働の程度・ p を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容 下であった原因> をについて よかった	改善検討
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 (1) 効率性 対域 (2) 市工(体 環境への配慮 (3) (2)	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? におった。 の参加やおのか。 にいているか? はに配慮して事業を進めて はいか? 目標設定は適切か? 目標に重要する適にからなか。	・いわゆる白樺(文学) ・・現在の白樺(文学) ・・現在の白樺(文学) ・・現在の白樺(文学) ・・現在の白樺(文学) ・・現在の白樺(大学) ・・現在の白樺(大学) ・・ス・マー・カー・カー・カー・大学・アー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	の館は「マケイ」で体がです。 では、	の文化 で	横を広く知ってトとった。 横重要なポイントとった。 変数にないる。 変数にいる。 変数にいる。 変数にいる。 変数にいる。 変数にできている。 変数にできない。 のできるにいる。 できない。 のできるにいる。 できない。 のできるにいる。 できない。 のできるにいる。 できる。 できるにいる。 できるにいる。 できるに、 できるに、 できるにいる。 できるにいる。 できるにいる。 できるにいる。 できるにいる。 できるに、 できる。 でき	前 評 価 うっ。 くその他ののが くその他ののが たと ピック 演奏、 手賀沼周辺に 手葉ががある 再性からも できずががある 形成 第 である 形成 第 である 形成 第 である 形成 第 である の 1 できないは、 の 1 できない。 ・現かがある の 1 できない。 ・現かががる。 の 1 できない。 ・現かががる。 ・現かががる。 ・現かがが。 ・現かががる。 ・現かがが。 ・現かができないが。 ・現かができないが。 ・現かができないができないができないができないができないができないができないができない	内容> 工夫の具体 朗読などの事業に のみ当性にしない を指定ではない ないはない対象例におけ 実施予定の対策 「「「でその	体的では かん かん かん かん かん で かん かん で かん で かん で かん	43,002	○	前確 3 世 平 P の か で を P の か で で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た か 水 の ア の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった。 本では、	た でなかった原因 はな 実施 できなな 音 別 に た に	果に応じ、改き (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	244	本的な内容・ 参加・ はいした以 ない たい はい でない かった 原 事ので がい た 原 の② 忠 定 ど お り 削 が の の で の で の で の で の で の で の で の で の で	必要性の理 働の程度・ p を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容 下であった原因> をについて はかった った原因>	改善検討
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 効率性 (2) 市工(体 環境への配慮 (1) 効率性	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 制づくりり) はに配慮して事業を進めて またか? 目標設定は適切か?	・いわゆる白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(文学) ・現在の白樺(大学) ・ スキ(大学) ・ スキ(の館は「マケイ」で体がです。 では、	の文化 で	横を広く知ってトとった。 横重要なポイントとった。 変数にないる。 変数にいる。 変数にいる。 変数にいる。 変数にいる。 変数にできている。 変数にできない。 のできるにいる。 できない。 のできるにいる。 できない。 のできるにいる。 できない。 のできるにいる。 できる。 できるにいる。 できるにいる。 できるに、 できるに、 できるにいる。 できるにいる。 できるにいる。 できるにいる。 できるにいる。 できるに、 できる。 でき	前 評 価 うっ。 くその他ののが くその他ののが たと ピック 演奏、 手賀沼周辺に 手葉ががある 再性からも できずががある 形成 第 である 形成 第 である 形成 第 である 形成 第 である の 1 できないは、 の 1 できない。 ・現かがある の 1 できない。 ・現かががる。 の 1 できない。 ・現かががる。 ・現かががる。 ・現かがが。 ・現かががる。 ・現かがが。 ・現かができないが。 ・現かができないが。 ・現かができないができないができないができないができないができないができないができない	内容> エ夫の具体 朗読などの事業に のおき値でいない対象の対策 にない対象の対策 にはない対象の対策 にのできるのである。 のおき値でいるが対象の対策 にのできるのである。 はない対象の対策 にのできるのが、またが対象の対策 にはない対象の対策 にはない対象の対策 にはない対象の対策 にはない対象の対策	体的では かん かん かん かん かん で かん かん で かん で かん で かん	43,002	○	前確 3 世 平 P の か で を P の か で で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た か 水 の ア の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった。	た でなかった原因 は 実施った 原因 は 実施った	果に応じ、改き (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	244	本的な内容・ 参加・ はいした以 ない たい はい でない かった 原 事ので がい た 原 の② 忠 定 ど お り 削 が の の で の で の で の で の で の で の で の で の で	必要性の理 働の程度・ p を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容 下であった原因> をについて はかった った原因>	改善検討
(1) (1) (1) (2) (2) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (7	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? の参加やおか? にしているか? 制づくりり) に配慮して事業を進めて を決計ができます。適切か? 目標設定は適切か? 目標設定は適切か? 目標設定は適切か?	・いわゆる白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺文学・・現在の白樺文学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 マ	の文化 で	横重要なパイントとかったとかった。 また かいる を かって ト とかって ト とかった かけ で で また かけ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	前 評 価 うっ。 くその他ののが くその他ののが たと、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	内容> エ夫の具体 朗読などの事業に の妥当性のチェッ がきない対象の対策とし の子を設定はい対象の対策のでではない対象の対応を対対象のではない対象の対応を対対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象の対応を対対を対象の対応を対対を対象の対応を対象の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	体的で表示 ない かっこう かっこう はま できま できま できま できま できま できま できま できま できま でき	43,002 が参加している ふる。 見況値の差)と の活用	○	前確 3 世 平 P の か で を P の か で で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た か 水 の ア の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった。	た でなかった原因 は 実施った 原因 は 実施った	果に応じ、改き (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	244	本的な内容・ 参加・ はいした以 ない たい はい でない かった 原 事ので がい た 原 の② 忠 定 ど お り 削 が の の で の で の で の で の で の で の で の で の で	必要性の理 働の程度・ p を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容 下であった原因> をについて はかった った原因>	改善検討
(1) (1) (1) (2) (2) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (7	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? にあるか? におっての必要性) はこれであり) はこれであり。 はこれである。 はこれでは、まではできではできではできではできではできではできではできではできではできではで	・いわゆる白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺文学・・現在の白樺文学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館は「マケイ」で体がです。 では、	の文化 で	横を広く知ってトとかってトとかっている。 横重要を広がポイントとかった。 一でまないる。 一でまない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できなとと比水。 一のできなとと比水。 一のできなとと比水。 一のできない。 一のできなとと比水。 一のできない。 一のできなとといか。 一のできない。 一のできなとといか。 一のできない。 一のできなとといか。 一のできない。 一のでをない。 一のでを	前 評 価 うっ。 くその他ののが くその他ののが たと ピック 演奏、 手賀沼周辺に 手葉ががある 再性からも できずががある 形成 第 である 形成 第 である 形成 第 である 形成 第 である の 1 できないは、 の 1 できない。 ・現かがある の 1 できない。 ・現かががる。 の 1 できない。 ・現かががる。 ・現かががる。 ・現かがが。 ・現かががる。 ・現かがが。 ・現かができないが。 ・現かができないが。 ・現かができないができないができないができないができないができないができないができない	内容> エ夫の具体 朗読などの事業に の妥当性のチェッ がきしていた。 の子を設定はい対象の対策のではない対象の対策のでではない対象の対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象の対象のではない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象を表現している。 「「「「」」を表現している。 「「」」を表現している。 「」」を表現している。 「「」」を表現している。 「」」を表現している。 「」」を表現している。 「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	体的では かん かん かん かん かん で かん かん で かん で かん で かん	43,002 が参加している ふる。 見況値の差)と の活用	○	前確 3 世 平 P の か で を P の か で で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た か 水 の ア の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった。	た でなかった 原因 は 実施っか	果に応じ、改き (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	1.244 善	本的な内容・ 参加・ はいした以 ない たい はい でない かった 原 事ので がい た 原 の② 忠 定 ど お り 削 が の の で の で の で の で の で の で の で の で の で	必要性の理 働の程度・ p を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容 下であった原因> をについて はかった った原因>	改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1) (1) (1) (2) (2) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (7	業の評価(DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? の参加やおか? にしているか? 制づくりり) に配慮して事業を進めて を決計ができます。適切か? 目標設定は適切か? 目標設定は適切か? 目標設定は適切か?	・いわゆる白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺派学・・現在の白樺文学・・現在の白樺文学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の館 マ	の文化 では	横を広く知ってトとかってトとかっている。 横重要を広がポイントとかった。 一でまないる。 一でまない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できなとと比水。 一のできなとと比水。 一のできなとと比水。 一のできない。 一のできなとと比水。 一のできない。 一のできなとといか。 一のできない。 一のできなとといか。 一のできない。 一のできなとといか。 一のできない。 一のでをない。 一のでを	前 評 価 うっ。 くその他ののが くその他ののが たと、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	内容> エ夫の具体 朗読などの事業に の妥当性のチェッ がきしていた。 の子を設定はい対象の対策のではない対象の対策のでではない対象の対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象のではない対象の対象のではない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象の対象にはない対象を表現している。 「「「「」」を表現している。 「「」」を表現している。 「」」を表現している。 「「」」を表現している。 「」」を表現している。 「」」を表現している。 「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	体的で表示 ない かっこう かっこう はま できま できま できま できま できま できま できま できま できま でき	43,002 が参加している ふる。 見況値の差)と の活用	○	前確 3 世 平 P の か で を P の か で で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た で 投 た か 水 の ア の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった。	た でなかった 原因 は 実施っか	果に応じ、改き 果に応じ、改き () () () () () () () () () () () () () (1.244 善	本的な内容・ 参加・ はいした以 ない たい はい でない かった 原 事ので がい た 原 の② 忠 定 ど お り 削 が の の で の で の で の で の で の で の で の で の で	必要性の理 働の程度・ p を を を を を を を を を を を を を を を を を を	内容 下であった原因> をについて はかった った原因>	改善検討 ○ 改善検討 ○ 要要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要要 ○ ○ できる。 ○ ○ でき

事務事業評価表(令和 3年度)

事業コード	1145		課コード	1	602	会計科	重別 一角	般会計			予算の種	類■■	 数策 ■	経常	口なし
1. 事業の概要(PLAN)															
	①事業名			ョン施設の充実と整備				施計画への		有 〇無	② *	3課名	生涯学習部・ス	文化・スポー、	ツ課
	③事業主体		施設維持補修・改修 その他((含む放射能対策)				位置づけ 象地区	□我孫子		□湖北		□布佐	■全市	> 101x
	⑤事業期間	● π 0 €		t25年度 ~				※心区 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	□找採士			□新不 ──── (換算人数		44 人)	
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費		55,876 千円			当該	(開始)年度	(当 初)	12,	60 千円	(うち人件費	3, 9	016 千円)	
	(人件費含む)								(変更後)			(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策 コード	51301	重点プロ への位		重点なし		計画地区別 への位置づけ	0	有●無	部	門別計画への 位置づけ	(計画名) 第3	3 次生涯学習持	推進計画
(2)目的	施策目的・			するため、市民体育館など を活用するなど、活動場所				事業目的	市民が安全で忖	央適に活動できるよ	う市内各体育が	色設の維持補修を	適切に行う。		
(2) = #1	展開方向	的に実施するとと	ともに、新たな武道施	に右所するなど、右動場所 施設の整備について、手法 が基準値を超えた箇所が生	も含めて慎重に検討	を進めていきます。		#** T II)	. 左伏下名曰:	的広場整備・少年野	础担数准,工-	小海動庁提敦法	*		
(3)事業内容	内 容	・五本松運動広場	場について、現在のス	か盛年値を起んに固加が土 スポーツ広舞(クレー)及 音理・運営の手法について	びみどりの広場の再		= ‡ 	当該年度 執行計画 当該年度 動結果指標	・五本松運動ル ・五本松運動ル ・ふれあいキー ・体育施設の加 ・布佐下多目的 ・五本松運動ル	わ広場を が 大場再整備手法のり な場トイレーブリー なりでは がは場上を がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がなりに がいるのか。 がいるのか。 がいるのか。 がいるのか。 がいるのが。 はいるのが。 がいるのが。 はいるのが、 はいるのが。 はいるいが。 はいるのが。 はいるのが。 はいるのが。 はいるが、 はいるのが。 はいるのが。 はいるのが。 はいるのが。 はいるのが。 はいる。 はいる。 はいる。 は	討 繕 ンチ修繕 い、基準値を 球場整備・五ス 討	習えた箇所が生じ	た場合は、対	想定值	6
(4)達成目標(期待する成果)		1	達成目	目標(期待する成果)			į	指標種類	- 五本仏建勤		標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度		場整備・少年野球場 再整備手法の検討	易整備・五本松運動位	広場整備業務				直接	維持補修の進	步率			%	0	100
令和 4年度		修を行い安全な施設						直接	維持補修の進				%		100
令和 5年度		修を行い安全な施設						直接	維持補修の進	步率 			%		100
(7)事業実施上の課題と対応	体育施設の老朽化	が進行しているため)、利用者が安全に非	列用できるように維持補修	を行うことが必要		代	替案検討	0	有 ●無					
		令和 2年度			令和 3年度				<u> </u>	和 4年度			令和 5:	年度	
実施内容 (8)施行事項	東 ・ 王 里 つ イ 対外	呼球場・五本松運動 う公園・サッカー場整 (レ賃借料 腸施設整備に向けた: 対線量が基準値を超 場合対策を講じる 業務委託料 ・	(情) 6 33 検討 えた △16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 1	 大・ヤンブ場・五本4 施設修繕料 布佐下・移・経備下・務・表託・イレリ・保護・不住料を設定した場合の (6) (6) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	景・五本松運動広場 責借料 量が基準値を超えた 対策を講じる を備の検討	8,244 0 0 8,244 0 0 0 0 12,160	決算額(千円)	************************************	・少年野球場・3 務委託 仮設トイレ賃借料	動広場 五本松運動広場 料 基準値を超えた を講じるション・ 料 0 % 0 % 0 %	20, 900	五本松運動か マネジシー * 樹木管理委託 * 樹木管理 車補助率 本当事本 本当事本	手野球場・五本 E イレ賃借料 対射線量が策をトラー よ場務の よ場務の 大場整備工事費	松運動広場 値を超えた じる クション 0 % 0 % 0 %	金額(千円) 500 7,500 66 333 0 33,000 242,848 1,904 286,151 0 0 0 286,151 0 0 0 0,44 3,916 0 0 0 290,067
(11)単位費用 (事業費/活動結果指標) 2 事業の評価(DO+CHFC		2,053.17千円/箇	所	2, 0	026.67千円/箇所										
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC		2,053.17千円/箇			26. 67千円/箇所				事後評	価(評価結果に応	1* 改善室給	寸(拡充も含む))		改善検討
(事業費/活動結果指標)	K)		事	前 評 価 安全・快適に利用できる		ていく必要がある		確認での想定	どおり	価(評価結果に応	じ、改善案検	寸(拡充も含む))		改善検討
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (DO+CHEC	K) 市内各体育施設は。		事	前評価		ていく必要がある	〇②事前码	確認での想定	どおり どおりでなかった		じ、改善案検	寸(拡充も含む))		改善検討 〇要 〇不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は		多くの市民に利用さ NPO、市民団体等 で市が実施すること 体が市しかない 品市が推進すべきで	事 されていることから、 では実施できない とが定められている ある	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容>		ていく必要がある	○②事前 <想定どお □①民間が □②市がが 促進 □④中の □⑤サート	確認での想定 らりとした理由 企業。で進とな 先導導化た 支援水準が 変ピ、 で進とな で進とな で進とな で進とな で進とな で進とな で進とな で進とな できさ で進とな できさ できる できる できる でが、 できる できる できる できる できる できる できる できる	どおりでなかった。 「お見団体等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した		寸(拡充も含む)			О 要 О т 9
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要		多くの市民に利用されています。 NPO、市民団体等と で体が、実施すること 体ががもしないできで、 お導で進供することに 提供することによい によいます。 とによいます。 とによいます。 とによいます。 とによいます。 とによいます。 とによいます。 といまれています。 といまする。 といまれています。 といまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	事 されていることから、 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容>		ていく必要がある	○②事前 <想定どお □①民間1 □②市が3 □③市が4 □③市が6 □③サーに □⑤サーに □⑦その他の	確認での想定 に要は に要は に要は に要は に要は に要は に変えた。 に変えた。 に変えた。 に変えた。 に変えた。 に変えた。 に変えた。 にが、のでは にが、のでは にばれる にばれる にばれる にばれる にばれる にばれる にばれる にはれる にはれ	どおりでなかった。 一想定どおりで 、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された 徐基盤が確保され	た 「なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた					〇要 〇不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC 評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか?		多くの市民に利用されています。 NPO、市民団体等とですができた。 で市が市しかない る市が推進することにはので進機はすることにはいることにより政図のより。	事されていることから、では実施できないとが定められている	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容>	ように維持補修をし		○②事前 <想定どお □①民間が □②市がが 促進の □③サーリ □③サーリ □②その他の 実施し	確認での想定 らりとした理由 企業導でを 企主先導なた ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 にいるで	どおりでなかった。 「お見団体等では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た なかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施の	具体的な内容・必			O要 〇不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?		多くの市民に利用されています。 NPO、市底に利用されています。 で体ががましいでは、実施・保証とはでは、実施・保証によるようでは、は、は、では、は、では、は、では、では、では、では、では、では、では、では	事されていることから、では実施できないとが定められている あるより実効性が得られるこより、良質で安定し 女策・施策の目標の	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容> <その他の内容>	ように維持補修をし		○②事前 <想定どお □①民間が □②市がが 促進の □③サーリ □③サーリ □②その他の 実施し	確認での想定 らりとした理由 企業導でを 企主先導なた ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 ではとなる。 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 では、といるでは、 にいるで	どおりでなかっつ。 コ/想定どおりで 、 市民団体等で にければ実効性に たことで 藤策の目標の実際 保された になき 動の具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施の (本実施の (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	製体的な内容・必 参加・協働 待した以上 待したとおり	必要性の理由>		○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	下内各体育施設は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	多くの市民に利用されています。 また では では で は で は で ない で 体が で は で よい で また と に で は で は で は で は で は と と で は で は ない さ さ に さ と に が で る	事されていることから、では実施できないとが定められている あるより実効性が得られるこより、良質で安定し 女策・施策の目標の	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容>	ように維持補修をし		○②事前 <想定どお □①民間が □②市がが 促進の □③サーリ □③サーリ □②その他の 実施し	確認での想定 は い と し た 理 は に さ は で の を で の を で の を で の を で の を で の に で の を で の に で の に の に で の に で の に で の に で の に で の に の に	どおりでなかっつ。 コ/想定どおりで 、 市民団体等で にければ実効性に たことで 藤策の目標の実際 保された になき 動の具体的な内容	たでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献したれた	<市実施の! < 市実施の! <	参加・協働 参加・協働 待した以上 待したとおり 期待以下 以上となった理由 環境	必要性の理由>		○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	(では、	多くの市民に利用されています。 また ではに は は ない きによに 関すない きによい は の内 で は 進め 供さるれに は 働 面 有有 有 損 を してい 献 の の の で また で また で また で また で また で また で ま	事されていることから、では実施できないとが定められている あるより実効性が得られるこより、良質で安定し 女策・施策の目標の	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容>	ように維持補修をし こうに維持補修をし こうに、スポーツな		○②事前 <想定どお □①民間が □②市がが 促進の □③サーリ □③サーリ □②その他の 実施し	確認での想定 は い と し た 理 は に さ は で の を で の を で の を で の を で の を で の に で の を で の に で の に の に で の に で の に で の に で の に で の に の に	どおりでなかっつ。 コ/想定どおりで 、 市民団体等で が、 市民団気効 に けたこと に に まの まで に ない	たでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献したれた	< 市実施の! < 市実施の! < 1	参加・協働 参加・協働 待した以上 待したとおり 期待以下 以上となった理由 環境	必要性の理由> の程度・内容 コ/期待以下で		○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHEC 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)		多くの市民に利用されています。 マーマ はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	事 されていることから、 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定し 数策・施策の目標の 容 ■①容観的なず・ □②現況値との : □③現況値との : □③現況値との	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容> <その他の内容> 「要素がある。 「要素がある。 「要素がある。 「ではない対象が有る場合、比較対象がである。	ように維持補修をし こ大の具体的な内容 こついて、スポーツな 取組む内容 のチェック している よい 象例における目標値() 年団で実施。	○②事前 <想定どお □①民間が □②市がが 促進の □③サーリ □③サーリ □②その他の 実施し	確認での想定は ののた理は ののた理は ののた理は ののた理は では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	どおりでなかっつ。 「おりでなかっつ。 「はた」では、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た。 **なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	< 市実施の! ○①当初初初初の②②当当した! ○①②想定と <想定とお	●本的な内容・必参加・協働 特した以上 特したとおり 期待したと下 以上となった理日 およりでなかった原因 よった原因〉	の程度・内容 コ/期待以下で への配慮	あった原因>	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価 (D0+CHEC 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市市民との協働をエ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	大	多くの市民に利用されている。 ではに 利用されている ではに 働 の内 リリ で 本が で また と が の の の の の の の の の の の の の の の の の の	事 されていることから、 では実施できない とが定められている ある より実効性が得られる こより、施策の目標の な策・施策の目標の 容	前 評 価 安全・快適に利用できる くその他の内容〉 くその他の内容〉 少年野球場整備業務(少年野球場整備業務(少年野球場を値でいるという。 シた。 「おき設定はなる。 実施予定の 制度活用の対応	ように維持補修をし こ大の具体的な内容 こついて、スポーツな 取組む内容 のチェック している よい 象例における目標値(シ年団で実施。 と現況値の差)と	○②事前 < 想定 どお □① (果間が (現市が) (現市が) (現市が) (現市が) (現市) (理由)	確認でした。 R で	どおりでなかっつ。 「おりでなかっつ。 「はた」では、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た。 でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ② (又は今後、 よその内容)		●本的な内容・必参加・協働 特した以上 特したとおり 期待したと下 以上となった理日 およりでなかった原因 よった原因〉	の程度・内容 の程度・内容 の配慮 の削減対策に のがいなかったがありでなかった。	あった原因>	○
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHEC 評価(D0+CHEC 記載の必要性は ある必要性は ある必要性は ある必要性は あるか? おるかとの協働を にないるか? (2) 市が実施の必要性は あるにないらり) 本民の参加や市氏との協働を にないるか? は対して事業を進めて にないるか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費が高速になる過じで表別では には、このには、このには、このには、このには、このには、このには、このには、この	K) 市内各体育施設は ・・ ○①民間企法提その ・・ ○②自用の	多くの市民に利用されている。 では、 は、 は	事されていることから、 では実施できない とが定たれている ありまり、施策の目標の をない。 「②現現通等 の目標の のはと比か。 「②のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	前 評 価 安全・快適に利用できる くその他の内容〉 くその他の内容〉 少年野球場整備業務(少年野球場整備業務(少年野球場を値でいるという。 シた。 「おき設定はなる。 実施予定の 制度活用の対応	ように維持補修をし ように維持補修をし こうに維持補修をし な内容 でして、スポーツが のチェック でいる。 はいなりにおける目標値(の の対策 同⑤PF基合他 計算方法 要値×費用単位/事業	シ年団で実施。 と現況値の差)と 本の活用	○②事前 <想定どお □③市は □③市が進 □⑤サート □⑤サート □⑤・サート □⑥・サート ○・その他の 実施し ・参加 実績値(f	確 S り と C 主 先 さ と C 主 先 さ と C 主 先 さ と と で ま で さ い と と で ま で さ と で ま で さ い と で ま で さ い と で ま で さ い か が ま で で は い で な で で で は い で な で で で は い で な で で で は い で な で で で で は い で な で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりであっています。	た になかった原因> は実施できなかった は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた (又は今後、よその内容) く目標値 (本達成した) く目標を達成した: 〇① 想標を達成した: 〇〇 ② 概ね 想 ま 業 章 事 第 〇〇 ② 概 な 想 ま ず ま ず ま ず ま ず ま ず ま ず ま ず ま ず ま ず ま	(本市実施のの) (本市実施のの) (本) <td></td> <td>が要性の理由 > の程度・内容</td> <td>あった原因> ついて った 原因></td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>		が要性の理由 > の程度・内容	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(事業費) 2. 事業の評価 (D0+CHEC) 評価項目 (1)事業が今必要である要性的事業は?(事業の必要性的ない。(本事業のの必要性的なのなど、(本事性ののなど、(本事性ののなど、(本事性のなど、(本事性のなど、(本事性のなど、)) おのは他の日本のは、(2)市が実施の必要性のである。(本事業を進めて、(本事業を進めて、)) 本度してする。(1)目標設定は適切か? (2)事業者のの工夫をしての協働をできまません。(1)目標設定は適切か? (2)事業者の工夫をして、(3)目標にも事業の工夫をして、(3)目標にも事業の、(4)目標は、(4)目標の工夫をして、(4)目標の工夫をして、(5)目標がある。(5)目標は、(5)目標の工夫をして、(5)目標がある。(6)目標は、(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標は、(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標がある。(6)目標は、(6)目標は、(大	多くの市民に利用されている。 ではに 利用されている ではに 関 有有有 携 ではに 働 の 内 りりして では	事されていることから、 では実施できない とが定められている あり実別性が質で 目標の をはより、施策の目標の なまりは、・施策の 国(②現現通等の のはととれて 国(②現現通等等のはととれる 国(③現現通等等のはととれる 国(③現現通等等のはとして のは、一〇の数準 国(③祖民間内内ででは、一〇の対域の対域ででは、一〇の方円	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容> <その他の内容> 「要素がのできる」 「中・事実に乏値できないが対象する。 「実施予定の 制度活用の対減策の実施 ●①②複数年度の指標標:目標の 「会別ではないが対象を 「ないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないが対象を 「ないがないがないが対象を 「ないがないがないが対象を 「ないがないがないがないが対象を 「ないがないがないが対象を 「ないがないがないがないが対象を 「ないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがな	ように維持補修をし ように維持補修をし このは、スポーツな のチェック して、スポーツな のチェック している。 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのは、 はいなりのでは、 はいなりである。 ははなりである。 ははなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりである。 はなりでもなりである。 はなりでもなりである。 はなりでもなりでもなりでもなりでもなりでもなりでもなりでもなりでもなりでもなりでも	シ年団で実施。 と現況値の差)と 本の活用	○②事前 <想定どお □□③市保市サート □□③市保市サート □□⑤サート □□⑥・マート マート マート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確 S り と C 主 先 さ と C 主 先 さ と C 主 先 さ と と で ま で さ い と と で ま で さ と で ま で さ い と で ま で さ い と で ま で さ い か が ま で で は い で な で で で は い で な で で で は い で な で で で は い で な で で で で は い で な で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 a / 想定 どおりでなかった。 t / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 /	た で かった原因 > は実施できなかった	(本市実施のの) (本市実施のの) (本) <th>具体的な内容・必参加・協働 待得期待とと下った理理 はした以と下った理理 はなかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減</th> <th>が要性の理由 > の程度・内容</th> <th>あった原因> ついて った 原因></th> <th>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</th>	具体的な内容・必参加・協働 待得期待とと下った理理 はした以と下った理理 はなかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減	が要性の理由 > の程度・内容	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHEC 評価(D0+CHEC 記載の必要性は ある必要性は ある必要性は ある必要性は あるか? おるかとの協働を にないるか? (2) 市が実施の必要性は あるにないらり) 本民の参加や市氏との協働を にないるか? は対して事業を進めて にないるか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費が高速になる過じで表別では には、このには、このには、このには、このには、このには、このには、このには、この	大	多くの市民に利用されている。 おりの 内内の で体がでは、 ではには、 ではには、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	事されていることから、 では実施できない とが定められている あり実別性が質で 目標の をはより、施策の目標の なまりは、・施策の 国(②現現通等の のはととれて 国(②現現通等等のはととれる 国(③現現通等等のはととれる 国(③現現通等等のはとして のは、一〇の数準 国(③祖民間内内ででは、一〇の対域の対域ででは、一〇の方円	前 評 価 安全・快適に利用できる <その他の内容> <その他の内容> 「要求場整備業務」 「事実に乏値できまいはない対対である。実施予定の 制度活用の対減策の実施 ●①単年度の指標標:目標のの関係を ●②複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③③複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③②複数年度の指標には、 ●③③	ように維持補修をし ように維持補修をし こうに維持補修をし な内容 でして、スポーツが のチェック でいる。 はいなりにおける目標値(の の対策 同⑤PF基合他 計算方法 要値×費用単位/事業	シ年団で実施。 と現況値の差)と 本の活用	○②事前 <想定どお □□③市保市サート □□③市保市サート □□⑤サート □□⑥・マート マート マート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確 S り と C 主 先 さ と C 主 先 さ と C 主 先 さ と と で ま で さ い と と で ま で さ と で ま で さ い と で ま で さ い と で ま で さ い か が ま で で は い で な で で で は い で な で で で は い で な で で で は い で な で で で で は い で な で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 a / 想定 どおりでなかった。 t / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 / 表 /	た で	(本市実施のの) (本市実施のの) (本) <th>具体的な内容・必参加・協働 待得期待とと下った理理 はした以と下った理理 はなかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減</th> <th>が要性の理由 > の程度・内容</th> <th>あった原因> ついて った 原因></th> <th>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</th>	具体的な内容・必参加・協働 待得期待とと下った理理 はした以と下った理理 はなかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減 (利力)のでかった原因 事のののり削減	が要性の理由 > の程度・内容	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

+ 44					事務事業評値 —————								
事業コー	- F	1150		課コード	1602	会計種別	一般会計			予算の	種類 ■	政策 ■経常	□なし
1. 事業	の概要(PLAN)												
		①事業名		境の変化による健康	・体力づくり事業		実施計画への	•	有 〇無		②部課名	生涯学習部・文化・スポー	-ツ課
		③事業主体		ポーツ普及事業の他(1	位置づけ ④対象地区	□我孫子		湖北	□新木	□布佐 ■全市	- 101.
	_	⑤事業期間	1113 0 5			,	⑥担当職員数	口我採丁		4 人		0.52 人)	
(1)事業概要	Ę	⑦事業費	総事業費		15, 334 千円		当該(開始)年度	(当 初)	21, 67	5 千円	(うち人件費	4,628 千円)	
		(人件費含む)	心于不良					(変更後)		千円	(うち人件費	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード	51302	重点プロジェクト への位置づけ	重点 5	基本計画地区別計画への位置づけ	. 0	有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名) 第3次生涯学	g推進計画
(0) E 44		施策目的・											
(2)目的		展開方向	め、スポーツ指導	者の養成に取り組み	を育成・支援します。また、生涯スポーツをst ます。	文える人材を催保する。	た事業目的	会等の様々なる	スポーツイベントを開	催する。		ーツフェスタ、チームラン ツを支える人材を確保する	
			・地域スポーツフ	ーツクラブの支援 ェスタ開催(3箇所)				・11月 チ-	ァレンジスポーツフェ -ムラン(うなきちた	ップ)			
			・市民体育大会 ・県民体育大会				当該年度 執行計画	・11月 ファ	ァミリースポーツテス 算者養成講座	۱,			
(3)事業内容	3	内 容	・チャレンジスポ・指導者養成講座	ーツフェスタ(10) (12月)	月開催)				Fマラソン大会 或スポーツフェスタ				
			・新春マラソン大 ・ボールゲームフ	会(12月) ェスタ開催(3月開	崔)		当該年度	イベント参加者	首数			単位 団体 想定何	
(4) 读成日堙			・チームランうな	きちカップ開催(1	1 月開催) 票(期待する成果)		活動結果指標 指標種類		指	標		単位 (5)現況値	(6)目標値
当該年度		イベント参加者数		建成日1	景(期付9 句成末)		直接	イベント参加者		「 示			0 日标旭
令和 4年		イベント参加者数					直接	イベント参加者	香数			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	11, 000
		イベント参加者数						イベント参加者					+
令和 5年 ————————————————————————————————————	F.B.			めに、周知方法や申			直接						11,000
(7)事業実施	近上の課題と対応						代替案検討	0	有 ●無				
			令和 2年度		令和 3年度			令和	口 4年度			令和 5年度	
		政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円) 決算	額(千円) 政策	内 容	<u> </u>	額(千円)	政策	内 容	金額(千円)
		スポーツ推進す	\$員報酬 \$導者講師報償費	1, 575 325	スポーツ推進委員報酬 スポーツ施設指導者講師報償費	1, 561 325		-ツ推進委員報酬 -ツ施設指導者講師	市報償費	1, 561 329		進委員報酬 設指導者講師報償費	1, 561 325
		スポークル設計 消耗品費 ボールゲームフ		206	スペークルの対象を目標的対象を表現している。 消耗品費 ボールゲームフェスタ食糧費	260	消耗品			260	0 消耗品費	以11号 日 時 門 報 良 良	260
		スポーツイベン	ノト保険料	119	印刷製本費	201	印刷製	本費	~ (E.F.	20	1 印刷製本費		201
	en 14-, 1	スポーツイベン ジュニアスキー ジュニルバッ	-委託	10, 835 497	手数料 スポーツイベント保険料 スポーツイベント保険料	135 91		-ツイベント保険#		135 91	1 スポーツイ	ベント保険料	135 91
(8) 施行事項	実施内容		┦ ポーツ推進委員協議st	72 È 196	スポーツイベント委託料	11, 362		-ツイベント委託*	7	11, 362		ベント委託料	11, 362
(0) 11 4 5	*	: 負担金 ボールゲームフ	フェスタ運営負担金	330	バス借り上げ料 東葛飾地区スポーツ推進委員協議会	87 196		け上げ料 5地区スポーツ推测	進委員協議会	87 196		げ料 スポーツ推進委員協議会	87 196
		地域スポーツス スポーツ推進者	7ェスタ負担金 委員研究大会研修負担	120 旦金 14	負担金 ボールゲームフェスタ運営負担金	330	負担金			330	負担金	ムフェスタ運営負担金	330
		* チームラン運営 くじ助成対象)	営負担金(スポーツ 技	長興 2,204		120 14		、ポーツフェスタ負 ・ツ推進委員研究プ		120 14		進委員研究大会研修負担金 進委員研究大会研修負担金	120 14
					* チームラン運営負担金(スポーツ振興 くじ助成対象)	2, 332	* チーム	、ラン運営負担金 」成対象)		2, 332		運営負担金(スポーツ振興	2, 332
					(Osmarisa			11907-1907			(0 3),307	<i>3</i> -7	
	予算(決算)額		· 計	16, 524	合 計	17, 047		合 計		17. 04	7	合 計	17, 047
	国庫支出金	補助率	0 %	0	補助率 0 %	0	補助率		0 %	, (0 補助率	0 %	0
(9) 財源内訴	県支出金 起債	補助率 充当率	0 %		11.0 - 2 - 1	0	補助率 充当率		0 %	(0 充当率	0 % 0 %	0
(0) //1//// 1///	その他の財源	□特会 □受	益 □基金 ■その他		□特会 □受益 □基金 ■その他	15, 555 1, 492	□特	会 口受益 口基金	〕■その他	15, 559 1, 492	2 □特会 □]受益 □基金 ■その他	15, 555 1, 492
(10) 1 (4) 書	換算人数(人) 正職員人件費			0. 52 4, 524		0. 52 4, 628				0. 52 4, 628			0. 52 4, 628
(10) 人件費等	「嘱託職員報酬額」 臨時職員賃金額			0		0				(-		0
事業費(予算((11)単位費」	決算)額+正職員人件費)			21, 048		21, 675				21, 675	5		21, 675
(事業費	と () () () () () () () () () (<u> </u>	1.91千円/団体		1.97千円/団体								
	で評価(DO+CHECK)											1
	評価項目	喜熟老块小 由	ませまるはよぶたし		〕評価のようなとなったができる。	> \(\tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau	O①事前確認での想定		価(評価結果に応じ	、改善案	検討(拡充も含む))	改善検討
/1) 市业	****	どを利用して多種	多様なスポーツを楽	しめる機会をつくり	のようなことから誰もが気軽に参加できるよ 、かつ、継続して活動できる環境が重要です。 カヘト海機とでする	。そのため、地域	D①事前確認での想定 D②事前確認での想定		ξ.				0.75
	僕が今必要である理由・	一ツフェスタ、新	春マラソン大会など	の開催、民間との連	â会と連携して市民体育大会や県民体育大会、 集によるチームランの開催など様々なスポート	ツイベントを通し	想定どおりとした理師	由/想定どおりで	なかった原因>				O要 O不要
		るため、スポーツ	指導者の養成が必要	となってくる。	生涯スポーツを支える人材の確保も重要な						- = !! !! ! ! !		
必			IPO、市民団体等であるません。	では美施できない が定められている	<その他の内容>		□①民間企業、NPO			<巾美池		N = 14 0 TO + >	
要							コ②市が主導で進めな		4 - 14 -		の具体的な内容・	必要性の理由>	
		□提供主· □その他	体が市しかない				□③市が先導役となっ 促進された	たことで市民へ			の具体的な内容・	必要性の理由>	
(A) (A)	「実施する必要性は ・かっ	口その他	体が市しかない	ある	<その他の内容>		□③市が先導役となっ	たことで市民へ報 施策の目標の実理			の具体的な内容・	必要性の理由>	O要
	《実施する必要性は らか? 実施の必要性)	□その他 ●②自治体である (理由) □市が主	体が市しかない 6市が推進すべきでき 導で進めることによ	り実効性が得られる			□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・	たことで市民へ記 施策の目標の実理 経保された	見に貢献した		の具体的な内容・	必要性の理由>	〇要 〇不要
	か?	□その他 ②自治体である (理由) □市が主 □市が実	体が市しかない 6市が推進すべきでき 導で進めることによ	り実効性が得られる より、良質で安定し			□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供	たことで市民へ記 施策の目標の実理 経保された	見に貢献した		の具体的な内容・	必要性の理由>	
	か?	□その他 ②自治体である (理由) □市が主 □市が実 サービ ■市が支	体が市しかない あ市が推進すべきでき 導で進めることによ 施・提供することにと に接配される 援することにより政 図られる	り実効性が得られる より、良質で安定し			③市が先導役となっ 促進された3④市の支援が政策・3⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供3⑦その他	たことで市民へ記 施策の目標の実理 経保された	見に貢献した		の具体的な内容・	必要性の理由>	
	か?	□その他 ②自治体である (理由) □市が主 □市が実 サービ ■市が支 実現が	体が市しかない あ市が推進すべきでき 導で進めることによ 施・提供することにと に接配される 援することにより政 図られる	り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の			□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 その他の内容〉	たことで市民へ書施策の目標の実現 を保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容	見に貢献した れた			必要性の理由>	
	か?	□その他 ●②自治体である (理由) □市が主 □市が実 ■市が支 実現が □その他 ○①事業計画時に	体が市しかない の市が推進すべきでき 導で進めることによ 施・提供することに とにより政 図られる 参加・協働の内容 こ古民の参画有り	り実効性が得られる より、良質で安定し 策・施策の目標の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス		□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 その他の内容〉	たことで市民へ背施策の目標の実践 経験ではれた 保給基盤が確保され	見に貢献した れた		参加・協力制持した以上		
参加・古民の	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を	□ その他 ②自治体である(理由) □市が実□市が実□市が実■ ま現が□ □ での他 ○①事業計画時に○②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市しかない 5市が推進すべきでは 導施・提供することにと 接供するれるような 大塚に立とにと 大塚するれるより 図の・協働の内容 市民の参画面有り 二市民の参画有り	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	工夫の具体的な内容		□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 その他の内容〉	たことで市民へ書施策の目標の実現 を保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容	見に貢献した れた	0②当初	参加・協		○不要 ————————————————————————————————————
参加・古民の	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	□その他 ●②自治体である(理由) □市が主実サーバ支票市現が□マの他 ○①事業計画時に○②事業主施時に○②・事業主を管理・の主要にの④市民と共同・の●⑤市民と共和・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の	体が市しかない ホが推進すべきでよい。 市が推進することによりない。 接対するころ 接対するころ 接対のあり 市民の参画画有りり 市民の動画携 いな活動している。	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス		□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 その他の内容〉	たことで市民へ書施策の目標の実現 を保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容	見に貢献した れた	〇②当初 〇③当初	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下		О
参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	□ その他 ② 自治体である (理由) □ 市が実 ■ 市が実 サーバ支 ■ 市が実 実現が □ 2 事業実施時 ○ 3 管理・運自記 ● ⑤ 市民と共同 ○ ⑥ その他	体が市しかない の市が推進すべきでは 導施・提供するこるにといる で進供するころ で進供すされるより なが保証さいる 参加・協働の内容 で市民の参 で高有りいた で市民の動と連携 で本業を を本事業を を本事業を	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス		□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 その他の内容〉	たことで市民へ書施策の目標の実現 を保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容	見に貢献した れた	〇②当初 〇③当初	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下	働の程度・内容	О ж
参加・協協工夫ののでは、	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	□その他 ●②自治体である(理由) □市が主実サーバ支票市現が□マの他 ○①事業計画時に○②事業主施時に○②・事業主を管理・の主要にの④市民と共同・の●⑤市民と共和・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の・の	体が市しかない の市が推進すべきでは 導施・提供するこるにといる で進供するころ で進供すされるより なが保証さいる 参加・協働の内容 で市民の参 で高有りいた で市民の動と連携 で本業を を本事業を を本事業を	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス		□③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 その他の内容〉	たことで市民へ書施策の目標の実現 を保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容	見に貢献した れた	〇②当初 〇③当初	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下	働の程度・内容	О
参加・古民の	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	□ その他 ② 自治体である (理由) □ 市が実 ■ 市が実 サーバ支 ■ 市が実 実現が □ 2 事業実施時 ○ 3 管理・運自記 ● ⑤ 市民と共同 ○ ⑥ その他	体が市しかない の市が推進すべきでは 導施・提供するこるにといる で進供するころ で進供すされるより なが保証さいる 参加・協働の内容 で市民の参 で高有りいた で市民の動と連携 で本業を を本事業を を本事業を	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス		③市が先導役となっ 促進された 1億市の支援が政策・ 1億サービス水準が確 1億サービスの安定供 17その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ書施策の目標の実現 を保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容	見に貢献した れた	〇②当初 〇③当初	参加・協 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理	働の程度・内容	О ж
参加・古民の	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	□その他 ②②自治体である(理由) □市が実 サーヴ支 ■市が実 現が □を 現 の ②事業 実施 監営 ○③ 育 市民 と 共同 ○⑥ その他 ○○ で の の 本の を ○○ で の もの も	体が市しかない の市が推進すべきでは の連絡ではといることに を関 の大塚にはといる を大がいるころ を大がなるころ を大がするころ を大がする を大がするころ を大がするころ を大がするころ を大がするころ を大がするころ を大がするころ を大がするころ を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大がする を大が	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス して実施		③市が先導役となっ 促進された 1億市の支援が政策・ 1億サービス水準が確 1億サービスの安定供 17その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実現 程保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	見に貢献した れた	○②当初 ○③当初 <期待し: ○①想定	参加・協力期待した以上 力期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内容 由/期待以下であった原因 €への配慮	О ж
参加・協働の工夫	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	□ その他 ●②自治 「 で あき (理由)	体が市しかない お神能進すべきでは なべきでは なべきでは なべきによい ないない ないなる	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス して実施		③市が先導役となっ 促進された 1億市の支援が政策・ 1億サービス水準が確 1億サービスの安定供 17その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実現 程保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	見に貢献した れた	○②当初 ○③当初 <期待し ○①想定	参加・協 の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 をどおり をどおりでなかった	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要○ ○要○ ○不要
参加・協働の工夫	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? びくり)	□その他 ②2自治体である(理由) □市が主実サーバ支 ■市が主実サーバ支 ■市現の他 ○①事業計画時に ○②事業の主要にののである。 ○③管理・のにとせ ○⑤市の他 ○その他の内容>	体が市しかない お神能進すべきでは なべきでは なべきでは なべきによい ないない ないなる	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス して実施		③市が先導役となっ 促進された 1億市の支援が政策・ 1億サービス水準が確 1億サービスの安定供 17その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実現 程保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	見に貢献した れた	○②当初 ○③当初 <期待し ○①想定	参加・協力期待した以上 力期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 環境	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	О ж
参加・協働の工夫	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? びくり)	□ その他 ●②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市しかない 応・ではない。 応・ではないできてよいできている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス して実施		③市が先導役となっ 促進された 1億市の支援が政策・ 1億サービス水準が確 1億サービスの安定供 17その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実現 程保された 総基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	見に貢献した れた	○②当初 ○③当初 <期待し ○①想定	参加・協 の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 をどおり をどおりでなかった	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要 ○
参加・協働の工夫では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないい」では、「ないいい」では、「ないいい」では、「ないいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいい」では、「ないいいいい」では、「ないいいいい」では、「ないいいいいい」では、「ないいいいいいいい」では、「ないいいいいい」では、「ないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? びくり)	□その他 ②②自治体市が主実 「理由) □市ホー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市しかない の	り実効性が得られる より、良質で安定し: 策・施策の目標の	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内ス して実施 取組む内容		③市が先導役となっ 促進された ②布の支援が政策・ ③⑤サービスの安定供 ③⑥サービスの安定供 ③⑥サービスの安定供 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実践 保された 会議を基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容)	○②当初 ○③当初 <期待し ○①想定	参加・協 の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 をどおり をどおりでなかった	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要 ○
参加・協働の工夫	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? びくり)	□ その他 ●②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市しかない 応・ではない。 応・ではないできてよいできている。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	り実効性が得られるより、良質で安定し、策・施策の目標の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容	ボーツ団体と連携	③市が先導役となっ 促進された 1④市の支援が政策・ 1⑤サービス水安定供 1⑥サービスの安全 2⑦その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実践 保された 会議を登録が確保され を 会議を を 会議を を 会 を 会 を を を を を を を を を を	見に貢献した れた	○②当初 ○③当初 <期待し ○①想定	参加・協 の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 をどおり をどおりでなかった	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要 ○
参加・協働の工夫環境への配慮を加・協働の工夫環境への配慮を	るか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? びくり)	□ その他 ②自治体である (理由) □ 市市が実 ■ まる である (理由) □ 市市市が実 ■ まる である ○②事業理・のです。 ●③では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	体が市が推進すべきでよいない。	り実効性が得られるより、良質で安定し: 策・施策の目標の ・施策の目標の ・	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない	ボーツ団体と連携	③市が先導役となっ 促進された ②布の支援が政策・ ③⑤サービスの安定供 ③⑥サービスの安定供 ③⑥サービスの安定供 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実践 保された 会議を基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	見に貢献した れた	○②当初 <期待し: ○①想定 ○②想定 <想定ど:	参加・協 可期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ほどおり こどおりでなかった原 おりでなかった原	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要 ○
参加・協働の工夫環境への配慮	をかっているかでは、 参加や市民との協働を でいるかで がくり) 配慮して事業を進めて	□その他 ②②自治体市が主実 「理由) □市ホー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市しかない の	り実効性が得られるしまり、 まり、 東・施策の目標の で容現現価値といるといる。 「②。現別値値といるといる。 「③。 「③。 「③。 「③。 「③。 「)、 「)、 「)、 「)、 「)、 「)、 「)、 「)、	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(4)	に に に に く	③市が先導役となっ 促進された 1④市の支援が政策・ 1⑤サービス水安定供 1⑥サービスの安全 2⑦その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 無策の目標の実践 保された に 保された に 保 を が 確保 さ が で は か な 内容 ここと した 具体的な 内容 ここと 真体的な 内容 ここと 真体的な 内容 ここと 真体 の な 内容 ここと で で で で で で で か な 内容 ここと で で で で で で で で で で で で で で で で で で	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (回動物では、100円では、10	○②当初 <期待し: ○①想定 ○②想定 <想定ど:	参加・協 可期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ほどおり こどおりでなかった原 おりでなかった原	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要 ○
参加・協働の工夫環境への配慮	をかっているかでは、 参加や市民との協働を でいるかで がくり) 配慮して事業を進めて	□ その他 ②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市が推進すべきでよいない。	り実効性が得られるより、良質で安定し、策・施策の目標の 策・施策の目標の 「空観現況値との選現況値ととの差	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(4)	に に に に く	③市が先導役となっ 促進された 1④市の支援が政策・ 1⑤サービス水安定供 1⑥サービスの安全 2⑦その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実践 経験が確保され を 経験基盤が確保され を を を を も も も も も も も も も も も も も も も	現に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国標値達成 (国標値未達成 (国標を達成した理 (国程 (国祖 (国程 (国祖	○②当初 <期待し: ○①想定定 <想定ど。	参加・協門期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 こどおりでなかった原 さどおりでなかった原	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 ・	○不要 ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 目標	をかっているかでは、 参加や市民との協働を でいるかで がくり) 配慮して事業を進めて	□ その他 ②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市しかない お神能とは、とにとに、 は神能となった。というでは、 は神に、というでは、 ながないないでは、 ながないないでは、 ながないないでは、 ながないないでは、 ながないないでは、 ながないないでは、 ながないないない。 はいいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	り実効性が得でまたし、 策・施策の目標の ・施策の目標の ●①容現況に使との対している ●②の現況に使いの差対 ●③のは、のができます。 ●③のは、のができまする。 ●③のは、のができます。 ●③のは、。 ●③のは、	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 家が有る場合、比較対象例における目標値(がある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF I 等民間資	と現況値の差)と	③ 市が先導化となっ (連された) (型・市の支援が政策・ (1) サービスが準定供 (1) サービスの他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考 実施(f)(人)	たことで市民へ 施策の目標の実践 経験が確保され を 経験基盤が確保され を を を を も も も も も も も も も も も も も も も	見に貢献した れた 「又は今後、 よその内容) 「日標値達成 「②目標値未達成 「②目標を達成した理	○②当初 <期待し ○③ 想待し ○○②想定 <想定と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 こどおりでなかった おりでなかった原 或となった原因>	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 をへの配慮 と 因> 養の削減対策について 定どおり	○不要 ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 (2) 事業	が? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 配慮して事業を進めて ?	□その他 ②②自治体である(理由) □ 中部 でかま実 サーバ支 ■ 市市 かーが支 実 サーバ支 ■ 市 表現 他 ③②事業計画 ● 第一 で 表現 を 当 を 当 を 当 を 当 を 当 を 当 を 当 を 当 を 当 を	体が市が推進すべきでは 高神が推進するという。 高神・大きにとに 神・大きにとに 大援図の参りの内容 一では 大援図の参りのの参と 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一では	り実効性が骨ではなるし、 ・施策の目標の ・施策の目標の ・を表するし、 ・を表するし、 ・を表するし、 ・を表するし、 ・を表するし、 ・のを表するし、 ・のを表する。 ・ので、 ・	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF I等民間資	と現況値の差)と	③市が先導化となっ 促進された 1④市の支援が政策・ 1⑤サービスの安定供 1⑥サービスの安定供 1⑦その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考 変加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実践 保された に 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会 を の の 具体的な内容 と した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国標値 達成 成	○②当初 <期待し ○③ 想待し ○○②想定 <想定と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因〉 本数となった原因〉	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 はへの配慮 こ 因> 費の削減対策について 定どおりでなかった	○
参加・協働の工夫 市工(体制 のにしか) (1) 様 (2) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	をかっているができません。 参加や市民との協働を でいるか? がくり) 配慮して事業を進めて では適切か?	□ その他 ②自治 「理由	体が市が推進すべきでよいでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 をでいる。 はいいでは、 はいいののかと。 では、 はいいののかと。 では、 はいいののかと。 では、 にいいののがです。 では、 にいいののがです。 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいののののでは、 にいいののののでは、 にいいのののののののでは、 にいいのののののでは、 にいいののののののでは、 にいいののののののでは、 にいいののののののでは、 にいいのののののでは、 にいいののののののでは、 にいいののののののでは、 にいいのののののののでは、 にいいののののののののでは、 にいいのののののののでは、 にいいのののののののでは、 にいいののののののののでは、 にいいのののののののののでは、 にいいのののののののののでは、 にいいののののののののののでは、 にいいのののののののののののののでは、 にいいのののののののののでは、 にいいののののののののののでは、 にいいののののののののののののでは、 にいいののののののののののののののでは、 にいいののののののののでは、 にいいのののののののののでは、 にいいのののののののののののののでは、 にいいのののののののののののでは、 にいいののののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいのののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいののでは、 にいいのでは、 に	り実効性が骨でを定し、 まり、良質の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・の	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF I等民間資	に はポーツ団体と連携 と現況値の差)と 本の活用	③市が先導化となっ 促進された 1④市の支援が政策・ 1⑤サービスの安定供 1⑥サービスの安定供 1⑦その他 その他の内容〉 実施した参加・協働が考 変加・協働が考	たことで市民へ 施策の目標の実践 保された に 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会 を の の 具体的な内容 と した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国標値 達成 成	○②当初 <期待し ○③ 想待し ○○②想定 <想定と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因〉 本数となった原因〉	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 をへの配慮 と 因> 養の削減対策について 定どおり	○不要 ○
参加・協働の工夫 市工(体制 のにしか) (1) 様 (2) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	が? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 配慮して事業を進めて ?	□ その他 ②自治体市が主 ③全自治体市市が主 ③全事業理・ □ ○②事業書・ □ ○③管市民のと ○③管市民のと ○③管市民のと ○③をき賀須負他 ○○3等環境のと ○○3・第環境のと ○○3・第環境のと ○○3・第環境のと ○○3・第環境のと ○○3・第環境のと ○○3・第環境のと ○○3・第環境の ○○3・第電域の ○○3・第電	体が市が推進すべきでは 高市が推進するという。 海施・提供するとしたでは 海施・投展によるという。 参田のの参とでは 大援図の参りのでする。 一では、	リ実効 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF I等民間資	に はポーツ団体と連携 と現況値の差)と 本の活用	③市が先導化となっ 促進された 1④市の支援が政策・ 1⑤サービス水安定供 1⑥サービスの安> 実施した参加・協働が考 薬植値(f)(人)	たことで市民へ 施策の目標の実践 保された に 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会本を を 会 を の の 具体的な内容 と した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国標値 達成 成	○②当初 <期待し ○③ 想待し ○○②想定 <想定と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因〉 本数となった原因〉	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 はへの配慮 こ 因> 費の削減対策について 定どおりでなかった	○不要 ○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 市工(体 環い (1) 目 事い 株 ***	が? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 配慮して事業を進めて ?	□その他 ②②自治体である (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市が推進すべきでは のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 をとこるりかでは、 がないが、 のでは、がは、 のの参参とこるりかです。 を民のの参参とでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	リ実効 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない 多が有る場合、比較対象例における目標値(ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF I等民間資対応 削減策の実施 □⑦その他	に はポーツ団体と連携 と現況値の差)と 本の活用	□③市が先導化となっ 「後された」 「後の支援が政策を 「急サービスル安と 「急サービスの他の内容〉 実施した参加・協働が考 実施した参加・協働が考 実権値(f)(人) 実権値(g)(千円) 超過理由等〉	たことで市民へ 施策の目標の実践 作保された に 会基盤が確保され を 会本 を を を を を を を を を を を を を を を を を	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国博標値 達成 成 で 2 目標を達成 した 理 で 2 想 定 想 定 表 業 2 で 2 想 で 2 で 3 想 定 を 要 差 3 で 3 で 3 で 3 で 4 で 4 で 4 で 4 で 4 で 4 で	○② 割待し、	参加・協 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった まりでなかった原 さとなった原因> 本数となった原因> 本数となった原因> 本数となった原因>	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 本の配慮 を と 因 を 変 が の の は な の の は な の の は な の の は な の の は な な の の は な が っ な に で な が っ な が っ な に 減 で きな が っ な に 対 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 性 現立への配慮 対 率 性 (3) 目 事い 目 標 業 る 目 標 (4) 第 (2) 第 (3) 目 第 (4) 第 (4) 第 (4) 第 (5) 第 (5) 第 (5) 第 (6) 第 (をかっているかでは、 参加や市民との協働をでいるかでいるかでいるができませんであるができます。 配慮して事業を進めてできませんできます。 では適切かできませんできます。 では適切かできませんできます。 では適切かできまする場合にできます。	□その他 ②②自治体である (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市が推進すべきでは 通常では が市が推進することに 連施・状態のはすされるより 参比のの参しでは を民のの参しでは では 大塚はここる 参にのの参しで では では 大塚はここる 参にのの参しで では では では では では では では では では で	リ実効性が骨で安定し、 策・施策の目標の 「空現現適同等のなとと比べ差対。 「①国現維持管委託 「①国の選維持で費の 「②は維持で費の 「③は、一個での 「○」()は、一個での 「○」()は、一個	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF I等民間資	と現況値の差)と本の活用 実	③ 市産・	たことで市民へ 施策の目標の実践 経験を を に に に に に に に に に に に に に に に に に に	現に貢献した れた 『(又は今後、 はその内容) 『(又は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はきでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいで	○②③ 特に 2 日本 1 日本	参加・協 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった まりでなかった原 さとなった原因> 本数となった原因> 本数となった原因> 本数となった原因>	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 をへの配慮 を 因> 費の削減対策について 定どおりでなかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (3) (3) 事い 目担じ (3) は (4) は (4) は (5) は (5) は (6) は (7) は	を	□その他 ②②自治体である (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が市が推進すると、 る市が推進することには、 海流・提致の内容では、 一部では、 一では、	リ実効良し、 策・施策の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・変現現態をといる。 ・現現に値なかととと数準で ・現れ持で費の ・現れ持で要が、 ・関連のででは、 ・関連のででは、 ・関連のででは、 ・関連のででは、 ・関連のででは、 ・関連のででは、 ・関連のででは、 ・関連のでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(ののではない を定活用 対応 回じの子を関する 同じの受益者負担 削減策の実施 同じのその他	に に に に に に に に に に に に に に	□③市が先導化となっ 「後された」 「後の支援が政策を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が改革を選集が必要を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の内容」を表す。 「「本の他の方法」を表す。 「「本の人の方法」を表す。 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の方法」を表す。」 「「本の人の人の方法」を表す。」 「「本の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の	たことで市民へ 施策の目標の実践 作保された に 会基盤が確保され を 会本 を を を を を を を を を を を を を を を を を	見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国目標値達達成の2回目標値を達成した理 の2個標を達成した理 の3棚定事製産業費超)	○②③ 特に 2 日本 1 日本	参加・協 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった まりでなかった原 さとなった原因> 本数となった原因> 本数となった原因> 本数となった原因>	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 本の配慮 を と 因 を 変 が の の は な の の は な の の は な の の は な の の は な な の の は な が っ な に で な が っ な が っ な に 減 で きな が っ な に 対 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 性 環境 (の配慮 効) 率 性 (3) 投目 (1) (2) (3) 投目 (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	をかっている。 をかっているかった。 をないり) 配慮して事業を進めて でいり) では適切かっでは適切かっでは、 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	□ その他 ●②自治体市が主実 「理由) □ 市市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市が推進すべきでは 通常ない。 高神が進生ない。 高神に進展を持されるより政 参に、が保証さる。 参に、が保証されるより政 参に、が保証されるよりのできます。 一ではたいでは、は、動画を回連携。 一では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	リ実効とは、 ・施策の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・変現現のは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のででは、 ・のでは、 ・	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 取組む内容 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない が小さい値ではない。 象が有る場合、比較対象例における目標値(ある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤受益者負担 削減策の実施 □⑦その他 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	に に に に に に に に に に に に に に	③ 市産・	たことで市民へ 施策の目標の実践 に保された 施策の目標の実践 に保された を持ちれた。 を持ちれた。 を持ちれた。 の具体的な内容 した具体的な内容 には で「(ケーン) には で「(ケーン) には	現に貢献した れた 『(又は今後、 はその内容) 『(又は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はきでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいで	○②③ 特に 2 日本 1 日本	参加・協 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった まりでなかった原 さとなった原因> 本数となった原因> 本数となった原因> 本数となった原因>	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 本の配慮 を と 因 を 変 が の の は な の の は な の の は な の の は な の の は な な の の は な が っ な に で な が っ な が っ な に 減 で きな が っ な に 対 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3・事い 目投目 様じ目 後 3・事 を	を で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	□ その他 ●②自治体市市が主 ●②自治体市市が表 ●②自治体市市市が現 □ ●③自治体市市が現 □ ○②事業理・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回	体が市が推進するとは、 る神流をはない。 る神流をはない。 をはいかないがない。 参に、がいるとにとにて、 をはいいがいるがです。 参に、のの参と実施をはない。 参に、のの参と実施をはない。 をは、がいるのです。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	リ実効とは、 ・施策の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・高級のは、 ・高級のは、 ・高級のは、 ・ののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・のののののでは、 ・のののののでは、 ・ののののののでは、 ・のののののののでは、 ・のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(の多がである。) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	と現況値の差)と本の活用 実	③ 市産・	たことで市民へ 施策の目標の実践 に保された 施策の目標の実践 に保された を持ちれた。 を持ちれた。 を持ちれた。 の具体的な内容 した具体的な内容 には で「(ケーン) には で「(ケーン) には	現に貢献した れた 『(又は今後、 はその内容) 『(又は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はきでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいで	○②③ 特に 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	参加・協 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった まりでなかった原 さとなった原因> 本数となった原因> 本数となった原因> 本数となった原因>	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 本の配慮 を と 因 を 変 が の の は な の の は な の の は な の の は な の の は な な の の は な が っ な に で な が っ な が っ な に 減 で きな が っ な に 対 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	〇不要 〇〇不要要要 〇〇不要要要要 〇〇不要要要要 〇〇不要要要 〇〇不要要要
参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (3) (3) 事い 目担じ (3) は (4) は (4) は (5) は (5) は (6) は (7) は	を で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	□ その他 ●②自治体市市が主 ●②自治体市市が表 ●②自治体市市市が現 □ ●③自治体市市が現 □ ○②事業理・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回	体が市が推進するとは、	リ実効とは、 ・施策の目標の ・施策の目標の ・施策の目標の ・高級のは、 ・高級のは、 ・高級のは、 ・ののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・のののののでは、 ・のののののでは、 ・ののののののでは、 ・のののののののでは、 ・のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	エ夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 取組む内容 取組む内容 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない が小さい値ではない。 象が有る場合、比較対象例における目標値(ある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤受益者負担 削減策の実施 □⑦その他 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	と現況値の差)と本の活用 実	③ 市産・	たことで市民へ 施策の目標の実践 に保された 施策の目標の実践 に保された を持ちれた。 を持ちれた。 を持ちれた。 の具体的な内容 した具体的な内容 には で「(ケーン) には で「(ケーン) には	現に貢献した れた 『(又は今後、 はその内容) 『(又は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はその内容) 『(文は今後、 はきでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいで	○②③ 特別 (1) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	参加・協門期待した以上の別期待したとおりの別期待したとなった理理を選ばおりでなかった原産とどおりでなかった原本をでなかった原本をできまりでなかった原本のではなった原本のでは、「本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「ないのでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「ないいいいいいいいは、「ないいいいいいいいいいいのでは、「本のでは、「本のでは、「ないのでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 本の配慮 を と 因 を 変 が の の は な の の は な の の は な の の は な の の は な な の の は な が っ な に で な が っ な が っ な に 減 で きな が っ な に 対 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	〇不要 〇〇不要要要 〇〇不要要要要 〇〇不要要要要 〇〇不要要要 〇〇不要要要
参加・協働の工夫 環境(の配慮 が) 率性 (2) い 様 様 じ目 様 と (3) 投目 を (4) 事後 (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	が?実施の必要性) 参加や市民との協働をでいるか? を表して事業を進めて 配慮して事業を進めて による のが会 を実現する適正か? に表す費用 の に表す費用 の に表す	□ その他 ●②自治体市市が主 ●②自治体市市が表 ●②自治体市市市が現 □ ●③自治体市市が現 □ ○②事業理・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回・回	体が市が推進するとは、	リ実効とのは、	工夫の具体的な内容 スポーツイベント開催については、市内スして実施 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例における目標値(の多がである。) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	と現況値の差)と本の活用 実	③ 市産・	たことで市民へ 施策の目標の実践 に保された 施策の目標の実践 に保された を持ちれた。 を持ちれた。 を持ちれた。 の具体的な内容 した具体的な内容 には で「(ケーン) には で「(ケーン) には	現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) (国博標値達成成の2) (国博標値未達成した理学を表現では、100のでは、10	○②③ 特別 (1) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	参加・協門期待した以上の別期待したとおりの別期待したとなった理理を選ばおりでなかった原産とどおりでなかった原本をでなかった原本をできまりでなかった原本のではなった原本のでは、「本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「本本のでは、「ないのでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「ないいいいいいいいは、「ないいいいいいいいいいいのでは、「本のでは、「本のでは、「ないのでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「	動の程度・内容 由/期待以下であった原因 本の配慮 を と 因 を 変 が の の は な の の は な の の は な の の は な の の は な な の の は な が っ な に で な が っ な が っ な に 減 で きな が っ な に 対 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	〇不要 〇〇不要要要 〇〇不要要要要 〇〇不要要要要 〇〇不要要要 〇〇不要要要

The content of the	事業コ	− F	1521		ā	課コード		1602	会計	重別 -	一般会計			予算の種	重類	■政策	■経常	□なし
The control of the	1. 事	M 要 (PLAN)																
Second Part		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	①車業々	基本事業 歴	歴史・文化道	遺産活用				3	実施計画への		5 0 #=	2	立	上 涯学羽如	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	vv==
March Marc																		ノ床
Married Marr	443 - 1 - 114 1	_		Фп	しての他		年度 ~					□找採士						
March Marc	(1) 争耒概	y	0 7	総事業費			0 千円			<u> </u>	i該(開始) 年度		10			:		
Column				施策				重占プロジェクト		基	本計画地区別 - 本計画地区別			_				
Part			⑧施策の位置づけ	コード	= + 1. + 1.			への位置づけ		計					位置づけ			
Part	(2)目的			による文化則	けの保存を。	より強化します。	また、手賀沼	文化拠点整備計画に基づき、			事業目的]を高め、周辺	!の文化ホイント	と連携させて、
Part				・史跡·文化	,財の活用を				管理と効果的なソフ	'ト展								
Table Tabl				・旧村川別莉	生でのボラン			・トの実施、湖北郷土資料室の	展示やその背景と	なる文		・通年 各施語	設における風通し、	、清掃などの維				
March Marc	(3)事業内	容	内 容															
March Marc														休日などを除き	最大限に公開て		I B ——	300
The content of the	(4)達成目	標(期待する成果)				達成目標	(期待する成績	果)						標		単位	1	(6)目標値
Transport	当該年	支									直接	年間来場者数	(旧村川別荘)			٨	841	4, 900
Table Tabl	令和 4	年度									直接							5, 000
Table	令和 5	年度						・ストラ 関係如果 関係機関	との連集が重要で	5 2	直接	年間米場者数	(旧村川別荘)			人		5, 100
Part	(7)事業実	施上の課題と対応	同辺の文劇や歌儿	AN 7 1-4 C C	との圧肪に	より、別末間に	子が 大旭 くさ	のより、対応即省、対応仮別	この圧肪が重要で	w	代替案検討	0	有●無					
				令和 2年	度	1		令和 3年月	·			令和	和 4年度	-	Ī	令和] 5年度	1
Company Comp			束:		会經典\	202 lise (1 1 1)	策			決算額(千	束:				策			
Compared to Comp			16使用料及び賃	借料		2	16使用料	及び賃借料	2		16使用	料及び賃借料		2	16使用料及	及び賃借料		2
Third of the property Thir			40役務費(通信	運搬・その他	!保険料)	189	40役務費	(通信運搬・その他保険料)	187		40役務	費(通信運搬・	その他保険料)	187	40役務費	(通信運搬・そ	の他保険料)	187
Company Comp			草刈・樹木管理	里・施設管理)			草刈・樹	木管理・施設管理)			草刈・	樹木管理・施設や	管理)		草刈・樹オ	ト管理・施設管		
10	(8) 施行事	rē	98需用費(修繕		幾パフォーマンス		LED更新エ	事)			98需用	費(修繕料:カラー	-複合機パフォーマンス		98需用費		複合機パフォーマンス	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(0) 111 4	个 費 用 	98役務費(通信				98需用費				98役務	費(通信運搬費			98役務費			
19			12委託料(除幕	(式設営)	百(茂)	109	98役務費				90使用	科及び貝信科(ル	リアー接合(機)	100	90使用科》	という 日本 (ガ)	尸骸百陂	100
### 12			(流用) 照明修	E 繕		73												
April 1995 1996			(流用)委託料	4(除幕式設営														
April																		
19		国庫支出金	補助率			0	1110 10 1	0 %	0		11.0 12 1	合計	0 %	0	補助率	合計		0
Substitute The Figs Disk Dis	(9) 財源内	起債				0	1110 10 1		0					0	充当率			0
### 15 1		その他の財源	□特会 ■受	益 口基金 口そ	その他	6	□特会	□受益 ■基金 ■その他	700		□特	会 口受益 口基金	金 □その他	0	□特会Ⅰ	□受益 □基金	□その他	0
1987年	(10) 人件到								2, 403 0									0
(金典の中のでは1998)		(決算)額+正職員人件費)																
10日間	(事業			29.3千円/	/日			35.4千円/日										
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	しつ 車:	まる in chicken	١															
00 素型に対象である場合	2.事)			事前	京 価			l		事後評	価(評価結果に	応じ、改善案様	食討(拡充も含む	3))		改善検討
************************************	2. 事		・旧村川別荘は、			荘地として文化人	に好まれた我					どおり		応じ、改善案様	美討(拡充も含む	2))		改善検討
변度 1	(1)事	評価項目 常が今必要である理由・	・旧村川別荘は、のほとりには他に文化財となった。	も別荘地が存在 また、嘉納治王	在するが、3 五郎別荘跡	荘地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直哉邸跡も	に好まれた我 で残っているの ら、我孫子の歴	のはこの 1 箇所のみである。 歴史を物語る貴重な史跡である。	成19年に市指定	0②事	前確認での想定	どおり どおりでなかった	t-	応じ、改善案材	食討(拡充も含む	3))		O要
	(1)事	評価項目 常が今必要である理由・	・旧村川別荘は、 のほとりには他に 文化財となった。 化財や郷土資料な ・このような文化 ある。	も別荘地が存在また、嘉納治3 どを展示、整理 財施設を最大限	在するが、3 五郎別荘跡 理している。 限活用し、	荘地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直哉邸跡も 展示室や整理室も 我孫子の貴重な歴	に好まれた我で残っているの の、我孫子の歴 の、広く情報発 を史を市民に広	はこの1箇所のみである。 主史を物語る貴重な史跡である。 信していく拠点である。 に知ってもらい、未来へ受け	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	○②事	前確認での想定	どおり どおりでなかった 由/想定どおりで	たなかった原因>					O要
0月の表の表の表の表現を表現している。	(1)事背	評価項目 常が今必要である理由・	・旧村川別荘は、 のほとりには他に 文化財とある。 ・このような文化 ある。 ●①民間企業、N (理由) □法令等	も別荘地が存在また、嘉納治野ととを展示、整理財施設を最大限 IPO、市民団で市が実施する	在するが、 五郎別荘跡・ 理している。 限活用し、	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直哉邸跡も 展示室や整理室も 我孫子の貴重な歴	に好まれた我で残っているの の、我孫子の歴 の、広く情報発 を史を市民に広	はこの1箇所のみである。 主史を物語る貴重な史跡である。 信していく拠点である。 に知ってもらい、未来へ受け	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	O②事i <想定と □①民i □②市;	前確認での想定 おりとした理E 間企業、NPO が主導で進めな	どおり どおりでなかった 由/想定どおりで 、市民団体等で1 ければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなかった なかった				a>	O要
### 100mm ###	(1)事 背 必 要	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	・旧村川別荘は、 のほとりには他に のほとりには他に ・化財や郷土方な文化 ある。 ●①民間企業、 ・「理由) ■提供主	も別荘地が存存 また、嘉本、整理 とを展示、整理 財施設を最大 「PO、市民団 で市が実しのない 体が市しかない	在するが、 五郎別荘跡・ 理している。 限活用し、	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直哉邸跡も 展示室や整理室も 我孫子の貴重な歴	に好まれた我で残っているの の、我孫子の歴 の、広く情報発 を史を市民に広	はこの1箇所のみである。 主史を物語る貴重な史跡である。 信していく拠点である。 に知ってもらい、未来へ受け	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	○②事 <想定と □①民 □②市; □③市; 促;	前確認での想定 おりとした理解 間企業、NPO が主導でとなっ 性された	どおり どおりでなかった 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実効性がたことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなかっ? なかった 普及が一層				1>	O要
### 1 日本	(1)事背 必 要 性 (2)市あ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	・旧村川別荘は、 のほとりには他に くいます。 ・になりには地に くいます。 ・このような文化 ・このような文化 ・ある。 ●①民間企業、令等 □提供主 ・・回路・・・回路・・・回路・・・回路・・回路・・回路・・回路・・回路・・回路	も財産を展示を展示を展示を表す。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	在するが、 新路車のでは、 新路車のでは、 東京のでは、 はまでは、 はまでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	荘地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直哉邸跡も 展示室や費重な歴 を表示室や表面を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	に好まれた我 で残っているの 5、我孫子の歴 5、我な情報会 5を史を市民に立 <その他の日	はこの1箇所のみである。≒ 史を物語る貴重な史跡である。 信していく拠点である。 〈く知ってもらい、未来へ受け 内容〉	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	○②事i <想定と □①民i □②市i □③市i □③中i □⑤サー	前確認での想定での想定での想定での想定でした。 おりと N 産事導化たの数でのなった。 関企業導視との数でもたりである。 がが先され援がなって、 のーピーピーピーピー	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でに ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				1>	○要 ○不要 ○ ○ ○ 要
### 1	(1)事背 必 要 性 (2)市あ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	・旧村川別荘はにのほとりには他に文化財となった。 化財や郷土資料な・このようる。 ●①民間企業、「等 日本である。 ○②自治体である。 (理由)□市市が実。 サービ	もまたとは は は ない	在するい。 がいないは、 なないは、 なないは、 はないは、 はないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に好まれた我 で残っているの 5、我孫子の歴 5、我な情報会 5を史を市民に立 <その他の日	はこの1箇所のみである。≒ 史を物語る貴重な史跡である。 信していく拠点である。 〈く知ってもらい、未来へ受け 内容〉	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	○②事 ○②事 ○②事 ○②恵 ○③良 ○②市市 ○③市市 ○③市・ ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○	前確認での想定 はよりとした理理 間企業、NEPのないが先導得となって が主導得となって がきた場合であるである。 ではこれた政策が進か、 でビスの安定供 の他	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でに ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				a>	○要 ○不要 ○ ○ ○ 要
日本の音楽で作用という。	(1)事背 必 要 性 (2)市あ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	・旧村川別荘は、 のほとりになせた。 くれますなすれない。 ・このる。 ・①民間企業、令等では、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	もまたを施 おまたを施 大 表示表 表示表 表示表 表示表 表示を お神を で体が で体が で体 で体が で体が で体が で体が で体が	在するい。 がいないは、 なないは、 なないは、 はないは、 はないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に好まれた我 で残っているの 5、我孫子の歴 5、我な情報会 5を史を市民に立 <その他の日	はこの1箇所のみである。≒ 史を物語る貴重な史跡である。 信していく拠点である。 〈く知ってもらい、未来へ受け 内容〉	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	○②事 ○②事 ○②事 ○②恵 ○③良 ○②市市 ○③市市 ○③市・ ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○の ○○	前確認での想定 はよりとした理理 間企業、NEPのないが先導得となって が主導得となって がきた場合であるである。 ではこれた政策が進か、 でビスの安定供 の他	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でに ければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				1 >	O要 〇不要
日本の大学の主体的大学のと理解している。	(1)事背 必 要 性 (2)市あ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	・旧村川別荘は、 のほとりになせた。 くれますなすれない。 ・このる。 ・①民間企業、令等では、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	もまた また また を施 に で が が を 大 に で に で に で に で に に で に で に で に に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に も に も に も に も に も に も に も に も に も に は は は は は は は は は は は は は	在すの を する別ない。 は では に は ない で は ない で は ない ない ない ない ない ない ない ない ない ない	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に好まれた我 で残っているの 5、我孫子の歴 5、我な情報会 5を史を市民に立 <その他の日	はこの 1 箇所のみである。平 史を物語る貴重な史跡である 信していく拠点である。 〈知ってもらい、未来へ受け 内容〉	成19年に市指定 っ。加えて、埋蔵文	○②事 <想定と □①民市市 □③市市保市 □⑤サナ □○のサー <その他	前確認での想定 おりとした理理 の企業でといる。 では、	どおりでなかった。 ・ おまなどおりで ・ 市民団体等でにければ実効性についたことです。 施策の目標の実現 をなれた。 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ただでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた)具体的な内容・	・必要性の理由		O要 〇不要
日本の	(1)事背 必要性(2)市あ (7	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	・旧村川別荘はにのほとりになった。 では対しなった。 で化財や郷土な文化・このようでは、大田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	もまど財 日本 では	在す郎して 中郎即して 中郎即して 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれた我の で残っているの た、我孫子の居 た。 まな、 を立を市民に	はこの 1 箇所のみである。平 史史を物語る貴重な史跡である。 信にしていく拠点である。 (く知ってもらい、未来へ受ける。 内容〉	R成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が	○②事 <想定と □①民市市 □③市市保市 □⑤サナ □○のサー <その他	前確認での想定 おりとした理理 の企業でといる。 では、	どおりでなかった。 ・ おまなどおりで ・ 市民団体等でにければ実効性についたことです。 施策の目標の実現 をなれた。 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ただでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施の 〇①当初 〇②当初)具体的な内容 参加・協 期待した以上 期待したとおり	・必要性の理由		O要 〇不要
日本の	(1)事背 必 要 性 (2)市あ (7	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 5実施の必要性)	・旧村川別荘はに のほとといった。 のほとといった。 ・出村川別荘はに 文化財となった。 ・にないまなた。 ・この。 ・「民間□量には、、「等主体の ・この。 ・「理由)□は、「等主体の ・この。・「理由)□は、「等主体の ・この。・「理由)□は、「では、「では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、いいは、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、いいは、」は、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、「では、」は、「では、」では、」では、」では、「では、」は、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、「では、」では、」では、」では、は、は、は、」は、は、は、は、は、は、は、は、は、	もまど財 旧るに べとこる は かか を か かか を か か が	在五郎して用いています。 を立いまする別ない。 をとこるよりは、 ない、 をとこるよりは、 ない、 をとことは、 ないののは、 の。 ののは、 の。 の。 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 の。 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれた我の で残っているの た、我孫子の居 た。 まな、 を立を市民に	はこの 1 箇所のみである。平 史史を物語る貴重な史跡である。 信にしていく拠点である。 (く知ってもらい、未来へ受ける。 内容〉	R成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が	○②事 <想定と □①民市市 □③市市保市 □⑤サナ □○のサー <その他	前確認での想定 おりとした理理 の企業でといる。 では、	どおりでなかった。 ・ おまなどおりで ・ 市民団体等でにければ実効性についたことです。 施策の目標の実現 をなれた。 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ただでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 郷待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理由	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要
□ の原産機能と生いている □ の原産機能と主がしている □ の原産機能と主がしている □ の原産機能と発達している □ の原産機能と発達している □ の原産機能と発達している □ の原産機能と発達している □ の原産機能と発達している □ の原産機能と発達している □ の原産機能と発酵と対している □ の原産機能と発酵と対している □ の原産機能と対している □ の原産機能を対している □ の原産機能を対している □ の原産機能を対している □ の原産機能を対している □ の原産機能を対している □ の原産機能が対している □ の原産機能が対象性に対している □ の原産機能が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が可能は対象性が可能は対象性が可能は対象性に対象性が対象性に対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性に対象性が対象性に対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性に対象性に対象性が対象性が対象性が対象性に対象性が対象性に対象性が対象性が対象性に対象性が対象性が対象性が対象性が対象性が対象性が対象性が対象性が対象性が対象性が	(1)事背 必 要 性 (2)市あ (7	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? (実施の必要性)	・旧村川別荘はにのほとりない。 のほととなった。 な化財や郷土すなを強力ない。 のではなりながりになった。 のでは、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	もまど財 旧るに べとこる は かか を か かか を か か が	在五郎して用いています。 を立いまする別ない。 をとこるよりは、 ない、 をとこるよりは、 ない、 をとことは、 ないののは、 の。 ののは、 の。 の。 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 の。 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれた我の で残っているの た、我孫子の居 た。 まな、 を立を市民に	はこの 1 箇所のみである。平 史史を物語る貴重な史跡である。 信にしていく拠点である。 (く知ってもらい、未来へ受ける。 内容〉	R成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が	○②事 <想定と □①民市市 □③市市保市 □⑤サナ □○のサー <その他	前確認での想定 おりとした理理 の企業でといる。 では、	どおりでなかった。 ・ おまなどおりで ・ 市民団体等でにければ実効性についたことです。 施策の目標の実現 をなれた。 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ただでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 郷待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理由	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
□ ②生物化上井利している。 □ ②生物化上井利している。 □ ③生物化上井利している。 □ ③生物化上井利している。 □ ③生物化上井利している。 □ ③生物化上井利している。 □ ②は海域は大きりでなかった頃②> ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 「① 日報設定は適切か? ○ 日報値の次当性のチェック ○ 本表の他の内容> ○ 「○ 日報値主義 ○ ○ ○ 日報値主義 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	(1)事背 必 要 性 (2)市あ (7	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? (実施の必要性)	・旧村川別荘はに、 のほとりになった。 (地財や郷ような、大田・一本のは、にないが、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは	もまど財 旧るに べとこる は かか を か かか を か か が	在五郎して用いています。 を立いまする別ない。 をとこるよりは、 ない、 をとこるよりは、 ない、 をとことは、 ないののは、 の。 ののは、 の。 の。 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 のの。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 の。 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれた我の で残っているの た、我孫子の居 た。 まな、 を立を市民に	はこの 1 箇所のみである。平 史史を物語る貴重な史跡である。 信にしていく拠点である。 (く知ってもらい、未来へ受ける。 内容〉	R成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が	○②事 <想定と □①民市市 □③市市保市 □⑤サナ □○のサー <その他	前確認での想定 おりとした理理 の企業でといる。 では、	どおりでなかった。 ・ おまなどおりで ・ 市民団体等でにければ実効性についたことです。 施策の目標の実現 をなれた。 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ただでなかった原因> は実施できなかったなかったなかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 郷待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理由	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要
************************************	(1)事背 必 要 性 (2)市あ (7	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? (実施の必要性)	・旧村川別荘はに、 のほとりになった。 (地財や郷ような、大田・一本のは、にないが、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは	もまど財 IPで体 市導施ス援図 市市市市な事 は W S M P P で体 で W S M P P F M P P P P P P P P P P P P P P P	在五郎して用でいる。 をす郎して用でいる。 が、諸かして用でいる。 が、おいる、 は定さのよりに、 なりに、というでは、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれた我の で残っているの た、我孫子の居 た。 まな、 を立を市民に	はこの 1 箇所のみである。平 実生を物語る貴重な史跡である。 経信していく拠点である。 代 知ってもらい、未来へ受ける。 内容〉 本を 工夫の具体的な内容 では、市民ボランティアガイ	R成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が	○②事 <想定と □①民市市 □③市市保市 □⑤サナ □○のサー <その他	前確認での想定 「おりとした理理・ 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「おりますます」 「おります」 「おりますますます」 「おりますます」 「おりますます」 「おりますますますますますますますますますますますますますますますますますますます	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等では ければまで市民実効性に たことを 施策の目標の実施 保された。 徐基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった まなが一層 現に貢献した れた なく ななが一層	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 期待したとおり 期待したとおり の期待以下	・必要性の理由	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
現況値(a) (人) 目標値(b) (人) 目標値(b) (人) 目標値(b) (人) 目標値の妥当性のチェック 達成状況 ②2目標値主度 ②2目標値に ②2目標値主度 ②2目標値に ②2目	(1)事背 必要性 (2)市あ(で 市本工(体 民夫制	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? (実施の必要性)	・旧村川別荘はに のほととない。 のほととない。 のほととない。 のはいかにない。 のはいかにないない。 のはいかにないない。 のはいかにないない。 のはいかにないない。 のはいかにないないない。 のはいかにないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	もまど財 Prock では のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは の	在五郎して用でいる。 をす郎して用でいる。 が、諸かして用でいる。 が、おいる、 は定さのよりに、 なりに、というでは、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり、 なり	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれたものに で残まな子のに いた。、ないまな子のに できた。ないまな子のに できた。ないまなです。 できた。ないまなでは、 できた。ないまない。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた	はこの 1 箇所のみである。平 使生を物語る貴重な史跡である。 経信していく拠点である。 代知ってもらい、未来へ受け 内容〉 大容〉 工夫の具体的な内容 では、市民ボランティアガイ 取組む内容	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。	○②事 <想定と □①京市 促市・ □②京市 促市・ □③・ □○⑤・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・	前確認での想定 「おりとした理理・ 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「おりますます」 「おります」 「おりますますます」 「おりますます」 「おりますます」 「おりますますますますますますますますますますますますますますますますますますます	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等では ければまで市民実効性に たことを 施策の目標の実施 保された。 徐基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった まなが一層 現に貢献した れた なく ななが一層	た <市実施の 〇①当初初 〇②当初 <期待した	参加・協期待した以上期待得したとよりの期待はなった理	・必要性の理由 品働の程度・内 理由/期待以下 境への配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
現況値(a) (人) 目標値(b) (人) 目標値(b) (人) 目標値(b) (人) 目標値の妥当性のチェック 達成状況 ②2目標値主度 ②2目標値に ②2目標値主度 ②2目標値に ②2目	必要性参加・協働のH夫環境	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 可実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別荘はに のほととない。 のほととない。 のほととない。 のではかりになっていました。 で化財や郷ような、主提でのでは、「等主体のでは、「等主体のでは、では、「等主体のでは、では、「等主体のでは、「等主体のでは、「等主体のでは、「等主体のでは、「等主体のでは、「等生体のでは、「等生体のでは、「等生体のでは、「等生体のでは、「等性が、「ないでは、「等性が、「ないでは、「等性が、「ないでは、「等性が、「ないでは、「等性が、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「は、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	もまど財 IPで体 高導施ス援図 市市市な事 によるよく 協画画画携 UTV にいる A T T T T T T T T T T T T T T T T T T	在五郎日本 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれたものに で残まな子のに いた。、ないまな子のに できた。ないまな子のに できた。ないまなです。 できた。ないまなでは、 できた。ないまない。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた	はこの 1 箇所のみである。平 使生を物語る貴重な史跡である。 経信していく拠点である。 代知ってもらい、未来へ受け 内容〉 大容〉 工夫の具体的な内容 では、市民ボランティアガイ 取組む内容	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。	○②事 <想定と □①京市 促市・ □②京市 促市・ □③・ □○⑤・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・	前確認での想定 「おりとした理理・ 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おります」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「おりますます」 「おります」 「おりますますます」 「おりますます」 「おりますます」 「おりますますますますますますますますますますますますますますますますますますます	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等では ければまで市民実効性に たことを 施策の目標の実施 保された。 徐基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった まなが一層 現に貢献した れた なく ななが一層	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 期間待した以下 期間待した以下 に以上となった 環境 どおりでなかっ	・必要性の理由 の程度・内 の配慮 た	容	○
10 構設定は適切か?	必要性参加・協働のH夫環境	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 可実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別和はに、のほとは、では、一日村川別和はは、にのほとはなった。ないは、では、一日村川別には、一日村川別には、一日村川川には、一日村川川には、一日村川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川	もまど財 IPで体 高導施ス援図 市市市な事 によるよく 協画画画携 UTV にいる A T T T T T T T T T T T T T T T T T T	在五郎日本 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれたものに で残まな子のに いた。、ないまな子のに できた。ないまな子のに できた。ないまなです。 できた。ないまなでは、 できた。ないまない。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた	はこの 1 箇所のみである。平 使生を物語る貴重な史跡である。 経信していく拠点である。 代知ってもらい、未来へ受け 内容〉 大容〉 工夫の具体的な内容 では、市民ボランティアガイ 取組む内容	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。	○②事 <想定と □①京市 促市・ □②京市 促市・ □③・ □○⑤・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・	前確認での想定 「おりとした理理・ 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「まりますます」 「おりますます」 「まりますますます」 「まりますますますますますますますますますますますますますますますますますますま	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等では ければまで市民実効性に たことを 施策の目標の実施 保された。 徐基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった まなが一層 現に貢献した れた なく ななが一層	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 期間待した以下 期間待した以下 に以上となった 環境 どおりでなかっ	・必要性の理由 の程度・内 の配慮 た	容	○
1 日構設定は適切か?	必要性参加・協働のH夫環境	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 可実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別和はに、のほとは、では、一日村川別和はは、にのほとはなった。ないは、一日村川別には、一日村川別には、一日村川川には、一日村田川川には、一日村田川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川	もまど財 IPで体 高導施ス援図 市市市な事 によるよく 協画画画携 UTV にいる A T T T T T T T T T T T T T T T T T T	在五郎日本 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本	在地として文化/ 建物が完全な形で や志賀直整理室も 展示室や登重を展 展できない を を を を が の は の は の は の は の は の さ の は の さ の る の る の る の る れ て ら れ い る れ い る れ い れ る れ い る れ る れ る れ る れ	に「好まれたものに で残まな子のに いた。、ないまな子のに できた。ないまな子のに できた。ないまなです。 できた。ないまなでは、 できた。ないまない。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できた	はこの 1 箇所のみである。平 使生を物語る貴重な史跡である。 経信していく拠点である。 代知ってもらい、未来へ受け 内容〉 大容〉 工夫の具体的な内容 では、市民ボランティアガイ 取組む内容	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。	○②事 <想定と □①京市 促市・ □②京市 促市・ □③・ □○⑤・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・ ○○・	前確認での想定 「おりとした理理・ 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。 「おりとした。」 「おりとした。「おります」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おりとした。」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おります」 「おりますます」 「おります」 「おりますます」 「おりますます」 「まりますます」 「おりますます」 「まりますますます」 「まりますますますますますますますますますますますますますますますますますますま	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等では ければまで市民実効性に たことを 施策の目標の実施 保された。 徐基盤が確保され 働の具体的な内容 えられる場合には	た でなかった原因> は実施できなかった まなが一層 現に貢献した れた なく ななが一層	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 期間待した以下 期間待した以下 に以上となった 環境 どおりでなかっ	・必要性の理由 の程度・内 の配慮 た	容	○
□ ②適当された対対象が名 4場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と 同等の水準である	必要性参加・協働のH夫環境	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 可実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別荘はに、のほとは、「のほとはなった。ないは、はなった。ないは、はなって、「のは、はなって、「のは、はないないない。」 「四日	もまど財 Prock できない できない できない できない できない できない できない できない	在五理限 体るハ きとこるよ の内 りりり ていい まさい まとこるよ り 内 内 りりり ていい ありよ 策 容 いい ありよ 政 策 る 実り ・ f	在地として文化が 建物が真正な 地として文化が 建物が真正な できている を表示子 きない になるを費 いる が質 にいる が質 目標の が質 目標の	にに好まれたものに で残まな子の情報を は、我は子のを は、まなを その他の は、まなを その他の は、日村川別和 は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	はこの 1 箇所のみである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。	○②事 <想定と □①③市市促市の □③⑤サそでの他 実者	前確認 での想定 理理 (P のなっ を で	どおりでなかった。 ・	た でなかった原因> は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた タ (又は今後、 よその内容)	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①2想定 <想定どま	参加・協 期待した以上 期間待した以下 期間待した以下 に以上となった 環境 どおりでなかっ	・必要性の理由 の程度・内 の配慮 た	容	○
本業費削減の工夫をして	必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 環い	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 1実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別荘はに のほととなった。 でかけと郷土うな文化財と郷土うな文化財と郷土うな文化財と郷土うな文化財と郷土うな、一〇四日間 日本	もまど財 IPで体 市導施ス援図 市市市な事 にしてて献 信値 (b) (有) 整大 民間 (c) に 関 (c) に	在五種現 体るい きとこる b の b i b l l l l l l l l l l l l l l l l l	在地として文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文化の文	に「好すな子情に、	はこの 1 箇所のみである。 乳 性を 物語る貴重な史跡である。 乳 性皮を 物語る貴重な かる と	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。	○②事 <想定と □①③市市促市の □③⑤サそでの他 実者	前確認 での想定 理理 (P のなっ を で	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等で にければという。 施策のが、一様では、 施策では、 をなるは、 をなるは、 のよる場合には した具体的な内容 にはない。 と 達成率(%)	た だなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容)	た <市実施の 〇①当当初 〇②当当初 <期待した 〇②2をよる <想定どま	参加・協期待したと下 期待待ししたと下 に以上となった理 でなかった原	・必要性の理由 の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○
事業費(x) (干円)	必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 環い	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 1実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別荘はに のほととなった。 でかけと郷土うな文化財と郷土うな文化財と郷土うな文化財と郷土うな文化財と郷土うな、一〇四日間 日本	もまど財 IPで体 市導施ス援図 市市市な事 にしてて献 信値 (b) (有) 整大 民間 (c) に 関 (c) に	在五郎の (人) (口) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人	在地とで大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で大化で	に好って孫くは、正史 く く く く く く く く く く く と の 他 他 の 回 を まいる の 服 会 立	はこの 1 箇所のみである。 乳 性	R 成 1 9 年に市指定。加えて、埋蔵文 ・継いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○②事 <想定と □①③市市促市の □③⑤サそでの他 実者	前確認 での想定 理理 (P のなっ を で	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等で にければという。 施策のが、一様では、 施策では、 をなるは、 をなるは、 のよる場合には した具体的な内容 にはない。 と 達成率(%)	た だなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容)	た <市実施の 〇①当当初 〇②当当初 <期待した 〇②2をよる <想定どま	参加・協期待したと下 期待待ししたと下 に以上となった理 でなかった原	・必要性の理由 の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
平 (2) 事業費削減率 (96)	必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 環い	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 1実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? づくり)	・旧村川別和ははにのほとはなれた。な化かのほとはな出た。な化かのよりとは、一番を担けています。 全球提子 体 で が が 一 が が 一 で が が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が で が が 一 で な 主 提 で で が が で が が が で が が 一 で な が が で が が で で が が で が が で で が が で で る 主 実 準 の と 他 の 内 な き 共 意 修 に で く そ の 他 の 内 な ら 本 で は で と 大 意 修 に で く そ の 他 の 内 な に な に な に な に な に な に な に な に な に な	もまど財 IPで体 高導施ス援図 市市市な事 地東示を 市実い 進め供ごる ・ 参参参と実 配いるるしてて前 でいい が で とこる ・ ・ 参参参と実 を してて貢献 (b) (b) (c) (c) (c) (d) (d) (d) (d) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e) (e	在五郎日本 (人) 「■□□□ (人) 「	在地として文化が 建物が真正な でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、	に好すない。 では、	はこの 1 箇所のみである。 乳 性を 物語る貴重なかまま が語る貴重なある。 受 性 を が語る貴重な ある。 受 は 気に しい もらい、 未来へ 受 に 人 内容 〉	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・総いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。 ・ 自然環境を保存継が ・ (と現況値の差)と	○②事 ○②事 ○②事 ○②③ ○②③ ○③ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	前確認 とした R 理理 R P O なっ ・ 確保 P O D O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおりでなかった。 由/想定どおりでなかった。 、市民団体等でがたことを関係をはないでは、 施策の目標の対応には、 施保とは、 をできる。 をできる。 はないないでは、 をできる。 はないないでは、 をできる。 はないないでは、 はないでは、 はないないでは、 はないないないでは、 はないないないでは、 はないないないでは、 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た でなかった原因 > は実施できなかった	た <市実施の ○①当当初初初 ○②当当 した ○②2当当 した ○②2 数定 どま ○②2 想定 どま	参加・協 物が上 期待したととおり がはとなった更 とどおりでなかった原 とどおった原因〉	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・の配慮 た ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
A20.79	必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 がまり (1) おかり (2) おかり (3) おかり (4) まり (5) おかり (1) おかり (2) おかり (2) おかり (2) おかり (2) おかり (2) おかり (2) おかり (3) おかり (4)	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性) 参加や市民との協働をでいるか? づくり)	・旧村川別社はに のほとと生うな を大野文化財やよる ●理由 ○②自治□□□ おいて支 の(理由) ○②自治□□□ かがデビ支 の(理由) ○③③管市市・サーが現が ○③③管市市・サーが現が ○③⑤でする ・○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	もまど財 P で体 市準施工授図 市市市な事	在五星鬼 はない きとこる り の りりりし 見点 る (人) 「顧(d) 「 a 願(d) 「 a 配(d) 」 「 a 配(d)	在地としたでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	に残った。 で く く く く く く く く と は	はこの1箇所のみである。当時では、	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・総いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。 ・ 自然環境を保存継が ・ (と現況値の差)と	○②事 ○②事 ○②事 ○②③ ○②③ ○③ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	前確認 とした R 理理 R P O なっ ・ 確保 P O D O O O O O O O O O O O O O O O O O	どおりでなかった。 中国体等でがいたことを関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	た だなかった原因 > は実施できなかった	た <市実施の 〇①当当初 〇②2当当した 〇②2当当した 〇②2を表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	参加・協 期待した以上 期待したとおり 期待したといる はとなった理 どどおりでなかった原 ととなった原因〉 事業	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・内 ・関係 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内 ・内	であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
日標値対事業費(e) 計算方法 達成状況	必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 が要性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性) かか市民との協働を でいるか? でいるか? でいるか? でいるか? でいるか? では適切か?	・旧村川別和ははにのほとはした。な化かでは、「等主性のは、大田村川別和ははにつ資なでは、「では、大田村田川田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	もまど財 IPで体 高導施ス援図 市市市な事 地系示を 市実い 進め供ごる から 後の のでは は 協 画画画連施 では ない できない できない できない できない できない できない から できない からない からない からない からない からない からない からない から	在五種型限 体るハ きとこる の りりり で が び で で で で で で で で で	正地とで、	に残った。 で く く く く く く く く と は	はこの1箇所のみである。当時では、	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・総いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。 ・ 自然環境を保存継が ・ (と現況値の差)と	○② ***	前確認 とした 理理 (どおりでなかった。 中国体等でがいたことを関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	た だなかった原因 > は実施できなかった	た <市実施の 〇①当当初 〇②2当当した 〇②2当当した 〇②2を表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	参加・協 期待もしたという 期期期期期間 があた以上となった到 でなかった原 はとなった原因〉 事のでを の①事前のを の②事前のを	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・内 ・関 ・内 ・関 ・内 ・関 ・内 ・関 ・大 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容 であった原因> について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)	必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 が要性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性) かか市民との協働を でいるか? でいるか? でいるか? でいるか? でいるか? では適切か?	・旧村川別知ははにのほとせん。 のほとせん。な化からよりになれます。全では現在では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下では、一下	もまど財 IPで体	在五種型限 体るハ きとこる の りりり で が び で で で で で で で で で	正地とで、	に残った。 で く く く く く く く く と は	はこの1箇所のみである。当時では、	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・総いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。 ・ 自然環境を保存継が ・ (と現況値の差)と	○② ***	前確認 とした 理理 (どおりでなかった。 中国体等でがいたことを関係を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	た だなかった原因 > は実施できなかった	た <市実施の 〇①当当初 〇②2当当した 〇②2当当した 〇②2を表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	参加・協 期待もしたという 期期期期期間 があた以上となった到 でなかった原 はとなった原因〉 事のでを の①事前のを の②事前のを	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・内 ・関 ・内 ・関 ・内 ・関 ・内 ・関 ・大 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	容 であった原因> について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
A6.14 A6	必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率 が要性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性) かか市民との協働を でいるか? でいるか? でいるか? でいるか? でいるか? では適切か?	・旧村川別荘はに、 のほととなった。 のほとと知った。 でかりになって、「等主他に、な化財やおような ・こる。 ・「理由) □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	もまど財 IPで体	在五種現 体	正地とで、	に残った。 で く く く く く く く く と は	はこの1箇所のみである。当時である。当時では、本来へのでは、市民ポランティアガイの子のでは、市民ポランティアガイの子のでは、市民ポランティアガイの子のでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの方をでは、市民ポランティアガイの子の一個では、市民ポランティアガイの子の一個では、市民ポランティアガイの子の一個では、市民ポランティアガイの子の一個では、市民ポランティアガーの一個では、市民ポランティアガーの一個では、市民ポランティアガーの一個である。「本の一個では、市民ポランティアガーの一個では、市民ポランティアガーの一個では、市民ポランティアガーの一個である。「本の一個では、中国では、中国では、中国では、中国では、中国では、中国では、中国では、中国	平成19年に市指定。加えて、埋蔵文 ・総いでいく必要が ・ ・ ・ ・ ・ ドが活動している。 ・ 自然環境を保存継が ・ (と現況値の差)と	○② ***	前確認 と N 進理 E TE N N	どおりでなかった。 ・	た でなかった原因 > は実施できなかった	た	● ************************************	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性のの程度・内 ・内 ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
O現状どおり推進 O拡充 O縮小 O結合 O休止 O廃止 O事業手法見直し Oその他(事業完了など) 評価コメント 改善策及び展開方向	必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (1) 事背 市あ(下 (2) 財子 市工(体 環い (1) まい 目 事い 目 事い	評価項目 業が今必要である理由・ 業が今必要である理由・ が実施する必要性は るか? の参加や市民との協働を でいるか? では適切か? 「課設定は適切か? 「課設定は適切か? 「課数ではできまする為に	・旧村川別荘はに、 のほととなった。 のほとと知った。 でかりになって、「等主他に、な化財やおような ・こる。 ・「理由) □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	もまど財 IPで体	在五世鬼 体るハ きとこるよ の り り り し し し し し し し	在建物化度 を	に残って孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	はこの1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみで更添のある。 1 受けませいのでは、 1 大の具体的なアガイ アガイ アガイ アガイ アガイ アガイ アガイ 取組む内容 では、 市民ボランティアガイ 取組む内容 では、 市民ボランティアガイ 取組む内容 では、 市民ボランティアガイ ロジョン 1 ではないまた 1 世紀ではないまた 1 世紀では、	平成19年に市指定 水田 19年に市理成文 かっぱい でいく 必要が が 活動している。 おび でいく 必要が が が 活動している。 は と 現況値の差)と で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	○ ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	前確認 とした での を で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 市民団体等でが、 た施策の制度に を変われる 動の見な 動の見な も場合 した はな をなった。 はな を	た でなかった原因 > は実施った原因 > は実施できなかった原因 になかん	た マ 市実施の の	● ************************************	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性のの程度・内 ・内 ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
評価コメント 改善策及び展開方向	必要性 参加・協働のH夫 環境くの配慮 効率性 (1) 事背 市本(r 成長夫制 環い (1) 目 (2) (3) 事い 目換	評価項目 業が今必要である理由・ 業が今必要である理由・ が実施する必要性は るか? が実施の必要性は るがである。 ではるかでである。 ではるかでである。 ではるかでである。 ではるかでである。 ではるかでである。 ではるができません。 では、	・旧村川別荘はに、 のほととなった。 のほとと知った。 のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等生性のでは、「等生性のでは、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	もまど財 IPで体	在五星限 体る ハ	正地として文化の ない で	に残って孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	はこの1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみで更添のある。 1 受けませいのでは、 1 大の具体的なアガイ アガイ アガイ アガイ アガイ アガイ アガイ 取組む内容 では、 市民ボランティアガイ 取組む内容 では、 市民ボランティアガイ 取組む内容 では、 市民ボランティアガイ ロジョン 1 ではないまた 1 世紀ではないまた 1 世紀では、	平成19年に市指定 水田 19年に市理成文 かっぱい でいく 必要が が 活動している。 おび でいく 必要が が が 活動している。 は と 現況値の差)と で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	○ ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	前確認 とした での を で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 市民団体等でが、 た施策の制度に を変われる 動の見な 動の見な も場合 した はな をなった。 はな を	た でなかった原因 > は実施った原因 > は実施できなかった原因 になかん	た マ 市実施の の	● ************************************	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性のの程度・内 ・内 ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	必要性 参加・協働のH夫 環境くの配慮 効率性 がます 本性 (2) おか・協働のH夫 環い (1) はるが (2) (3) 日報に (3) (4) (4) (5) (4) (6) (5) (7) (4) (8) (5) (9) (6) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (8) (7) (9) (7) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (7) (7) (8) (8) (7) (8) (7) (9) (8) (1) (1) (2) (3) (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (9) (4) (1) (2) (1) (2) (2) (3)	評価項目 業が今必要である理由・ 業が今必要である理由・ が実施する必要性は るか? が実施の必要性は るがである要性は るがであるでは ながであるでは ながであるでは ながでする が実施の必要性は るがでする ないでは ないでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	・旧村川別荘はに、 のほととなった。 のほとと知った。 のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等主性のでは、「等生性のでは、「等生性のでは、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	もまど財 IPで体	在五星限 体る ハ	正地として文化の ない で	に残って孫・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	はこの1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみで更添のある。 1 受けませいいもらい、未来へ受ける 1 では、 1 大の具体的なアガイ	平成19年に市指定 水田 19年に市理成文 かっぱい でいく 必要が が 活動している。 おび でいく 必要が が が 活動している。 は と 現況値の差)と で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	○ ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	前確認 とした での を で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 市民団体等でが、 た施策の制度に を変われる 動の見な 動の見な も場合 した はな をなった。 はな を	た でなかった原因 > は実施った原因 > は実施できなかった原因 になかん	た マ 市実施の の	● ************************************	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性のの程度・内 ・内 ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
l I	必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 が変性 参加・協働のH夫 が変し 第二 ・ 市工(体 ・ 環境のが ・ はん ・ はん ・ はん	評価項目 業が今必要である理由・ 素は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? の参加やあか? である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・旧村川別和ははにのほとはたれた。な化かった。ないはというでは、「等主体性のは、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「で	もまど財 I P で体	在五型限 はない きとこる り の りりりし	正理 (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	に残った。 要 く く く く く く く く く く く く く く く く と は 日村 川川 別別 別別 の の の の の の の の の の の の の の の	はこの1 箇所のみである。 1 箇所のみである。 1 箇所のみであるである。 1 受けません 1 日本 1 日	正成19年に市理成文 が加えていく必要が が活活動している。 は継いでいく必要が が活活動している。 は表現況値の差)と 資本の活用	○ ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	前確認 とした での を で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 市民団体等でが、 た施策の制度に を変われる 動の見な 動の見な も場合 した はな をなった。 はな を	た でなかった原因 > は実施った原因 > は実施できなかった原因 になかん	た	● ************************************	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性のの程度・内 ・内 ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

+ 4k _	দ	1000			- IX		尹未計1	小可 文明					2 //	o If k	- TL ##	- 1/2 AF	
事業コ-	- F	1839		ā	課コード	1602		会計種	別一般会	会計			予算	[の種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 事業	Eの概要(PLAN)	T	T ++ + -+								1			ı			
		①事業名	基本事業個別事業	旧井上家住字	宅の保存と活用					†画への 置づけ	C)有 〇無		②部課名	生涯学習部	・文化・スポー	ツ課
		③事業主体	●市	〇その他	() ④対象均	也区	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	■布佐	□全市	
(1)事業概要	要	⑤事業期間			令和 —————	2年度 ~			⑥担当耶	哉員数	(当 初)		5 人	(換算人数 (うち人件費		0.76 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(閉	開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		53301	重点プロジェク		重点2		画地区別 D位置づけ		O有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
/a> = //		施策目的・	我孫子市の			近に感じ、ふれあってもらう	ため、指定文化則		計制度		旧井上家住宅			 史と江戸時代の名主			
(2)目的		展開方向	的に整備し	/てネットワ-	一ク化を進め、	。また、手賀沼文化拠点整備 その活用と魅力の向上に努め	ます。			美目的	月28日市の指	定文化財に指定)		基本・実施設計を定	とめて今後の保	存・活用を図る	,。(平成24年)
			化財に指定	2)		物の寄附を受けその土地を取				±		宅を活用し、また		創出するため、まち	づくりを担っ	ている布佐地区	≦まちづくり協
(3)事業内容	ta	内容	等と実施し	/、一般公開	をしていく。	我孫子市文化財保存活用地域: 多くの人に知ってもらう。	計画」に12直付に	7、修繕工事や登伽		亥年度 亍計画	芸や日冶芸寺	と協議を進め、均	型域活性化の	万束を採る。			
(0) 尹未四1	Ŧ.	N #F				光・環境・地域の活性化など	多くの分野で広	く活用を進める。			丹屋引込組改	修工事 進捗率				おウは	100
										亥年度 吉果指標	内压引起脉体	一下 连沙牛			単位	想定值 % 実績値	
(4)達成目標	票(期待する成果)		++/->		達成目	標(期待する成果)			指標	票種類			指 標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年原		母屋引込線改修工 建物の保存修理工		- A% こ fu	八目 (如人八目) た行う				引接		修工事 進捗率			%	0	1
令和 44		建物の保存修理工								直接 		工事 進捗率			%		2
令和 5 4	丰度					が 施設管理課の建築技師に現場	監督職員をお願い	いする。		直接 	马 涅林门 正 棚			I	%		5
(7)事業実施	も 上の課題と対応								代替	案検討		O有 ●無					
		_;	令和 24	年度			令和 3年度	T T		. ;	令	和 4年度		_;	令和] 5年度	
		政 策 報償費 (講師幸	内容		金額(千円)	束:	F	予算額(千円) 3	快算額(千円)	策:	内(講師報償費)	容	金額(千F	円) 政 策: 60 : 報償費 (請	内容	!	金額(千円)
		消耗品費 光熱水費	(民民)		80	需用費(消耗品費・光熱		364 59		需用費	(消耗品費・光 (通信運搬費・			364 需用費 (消	神戦原夏) Í耗品費・光熱 Í信運搬費・そ		364 59
		施設修繕料通信運搬費			100	委託料 (消防設備・警備		4, 157 37		委託料	(過倍)建版員 (消防設備・警 (電柱広告)		4,	, , , , , , , , , , , , ,	前防設備・警備		4, 15
		その他保険料施設設備等保守	P占检委託料((消防設備)	24	*:引込線改修に伴う電気コ	工事負担金	100 7, 557		IX/II/4	(电红四日))	MINA D		
	実施内容	警備管理委託料		(1119) EX (110)		* 警備設備撤去等工事		422									
(8) 施行事項	費用	樹木管理委託料 建物管理委託料			1, 342 2, 273												
		電柱広告使用料 * 母屋実施設計	4	成31年~	3 15, 01												
		令和2年度)(* 旧井上家住宅園	屋外トイレ設置		1, 49												
		設計業務委託料 (流用)樹木管)	Δ16												
	予算(決算)額 国庫支出金	: 	計	0 %	21, 11		0 %	12, 756		補助率	숨 뉡	0 %	4,	677 0 補助率	숨 計	0 %	4, 677
	県支出金	補助率		0 % 90 %	14, 800	補助率	66 % 0 %	0		補助率		0 %		0 補助率 0 充当率		0 %	
(9) 財源内記	R 一般財源 一般財源 その他の財源	□特会 □受	二 金基口 益		6, 31			12, 740			会 口受益 口基		4,	677	□受益 □基金		4, 67
(40) 1 (4 = 10	換算人数(人)	-112 -2.		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0. 76 6. 612			0. 76 6. 764						764			0. 76 6, 764
(10) 人件費	事 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				(0					·	0			(
(11)単位費			277. 29千F	四 / %	27, 729		2千円/%	19, 520					11,	441			11, 441
	^貴 /活動結果指標) にの評価 (DO+CHECK	<u> </u>	277. 20 11	112 70		100.2	- 1112 70										
	評価項目				事						事後評	· 価(評価結果)	こ応じ、改善	案検討(拡充も含む	;))		改善検討
						な建造物である(平成24年12 建物を市内外問わず多くの方			○①事前確認 ○②事前確認		どおり どおりでなかっ	ı <i>t-</i>					
	業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	を未来へ継承する		/ 0/2.	X,M T V X = 0		11-24 2 6 6 3 1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				<u>・</u> でなかった原因>					O要 O不要
必		○①民間企業、N (理由) □法令等	で市が実施す	ることが定め		くその他の内容>			□②市が主導	尊で進めな!	ければ実効性が		った <市実	施の具体的な内容・	必要性の理由	1>	
要		□提供王□その他	体が市しかな	:()					促進され	1 <i>t</i> =	たことで市民へ						
	が実施する必要性は るか?	●②自治体である (理由) ■市が主			効性が得られる	<その他の内容>			□⑤サービス	ス水準が確	施策の目標の実保された ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・						〇要 〇不要
(市	実施の必要性)	□市が実		うことにより、	、良質で安定し				□⑦その他 <その他の内		- 帕奎亚// 唯休 C	16/2					
		□市が支			施策の目標の				(0)12077								
		□その他		動の中容		-	目体的な中央				働の具体的な内			<u> </u>	働の程度・内	突	
*		〇①事業計画時に	市民の参画	有り		工大0.)具体的な内容 ———		参加・	協働が考え	えられる場合に	はその内容)		当初期待した以上	⇒ッツ1E 没 ■ 内	ਜ਼	
参 加 ・ 市民の	参加や市民との協働を	〇②事業実施時に 〇③管理・運営に	市民の参画	有り										当初期待したとおり 当初の期待以下			
	ているか? づくり)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で											<期待	した以上となった理	由/期待以T	であった原因>	O要 > O不要
Ĭ 夫		●⑥その他 <その他の内容>															
		部分公開している		√トを実施し ⁻	ている												
		□①自然環境を生	配慮の			印	双組む内容			実施し	した具体的な内	容	200	環境	竟への配慮		
環		□□□目然環境を3 □□②生き物と共存 □③手賀沼を意識	すしている											想定とおり 想定どおりでなかっ	<i>t</i> =		
境への配慮 環境に	配慮して事業を進めて	□③デリカで思い □④環境負荷低派 ■⑤その他		いる									<想定	どおりでなかった原	(因>		〇 要 〇 不要
虚		<その他の内容>															
		自然素材をできる		′クルして建物	物を修繕してい	る 。											
		現況値(a)(%)	目標値(b)		①客観的かデ	目標値の妥当性のチータ・事実に基づき設定してい				達成状況	建成率(%)	〇①目標値達 〇②目標値未					
(1)目标	票設定は適切か?	0	100]②現況値と比べ	-ダ・事実に基づさ設定してい は実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない	w		実績値(f)(9		達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成し	た理由/未	達成となった原因>			〇要 〇不要
		L ,				†象が有る場合、比較対象例に	おける目標値(と	と現況値の差) と		_							
		対策実施によ	る事業費削減 事業費削減]①国・県助成制	実施予定の対策	PFI等民間資	本の活用		実施状況	対事業費(%)	〇①想定事業 〇②概ね想定	事業費以内	事業 〇①事前の想	費の削減対策	について	
**	lik ath skale h	事業費(c)(千円)	(千円	<u> </u>	」①国・県助成で ■②現有体制での]③維持管理費の)対応 □⑥	アト1寺氏间貝:)受益者負担)その他	.,	実績値(g)(千		M 争来質 (%) (g/c) × 100	〇③想定事業	費超過	○②事前の想		かった	
	業費削減の工夫をして	19,520	8, 209	9 🗆	④ 展				<超過理由等	>				<想定どおり肖	減できなかっ	た原因>	〇要 〇不要
率 (2)事美いる	るか?	丁木貝 月		,1,					,								
率 (2)事美いる	るか?	-	n 6														
率 (2)事美いる	るか?		9. 6											□ 1≡ / - · ·	TO -	m= -:	ms.
性 (3)目	票値を実現する為に		9.6 目標値対事業		書田単位	計: ○①単年度の指標:目標値×	算方法 費用単位/事業	費		達成状況	対目標値(%)	〇①目標値以 〇②目標値と	同程度	目標値以上となった	理由/目標値	以下であった原	(因 > O要
率 (2)事業 性 (3)目析 投し			目標値対事業		費用単位 10万円		費用単位/事業		実績値(h)	文			同程度	目標値以上となった	理由/目標値	以下であった原	
平 性 (3)目标 投 (1)	票値を実現する為に ごる事業費は適正か? 標対費用)		目標値対事業	単位		○①単年度の指標:目標値×	費用単位/事業		実績値(h)	文	対目標値(%)	○②目標値と	同程度	目標値以上となった	理由/目標値	以下であった原	〇要
率性(2)事業(1) (3) 目标投(6) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	票値を実現する為に ごる事業費は適正か? 標対費用)	0.51	目標値対事業	単位	10万円	○①単年度の指標:目標値× ●②複数年度の指標:(目標f	費用単位/事業	用単位/事業費	実績値(h)	文	対目標値(%)	○②目標値と	同程度	目標値以上となった	理由/目標値	以下であった原	O要
率性(2)事業(1) (3) 目标投(6) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	票値を実現する為に こる事業費は適正か? 標対費用)	0.51	目標値対事業	単位 %	10万円	○①単年度の指標:目標値× ●②複数年度の指標:(目標f	費用単位/事業 直-現況値)×費	用単位/事業費	実績値(h)	文	対目標値(%)	- ○②目標値と ○③目標値以 -	同程度		理由/目標値	以下であった原	O要

事	ミコード	2085			課コード		1602		会計種別	一般会	計			予算0	の種類	■政策	ž	□経常	口なし	,
1. 3	事業の概要(PLAN)																			
		①事業名	基本事業	スポーツ・	・レクリエーション	ン施設の充実と整	を備				画への		有 〇無		②部課名	д.	涯学 聖 如	・文化・スポ-	い/ 世甲	
				市民体育館							づけ	_			0				- ツ誄	
		③事業主体	●市	○そのft		0左座)	④対象地		□我孫子		□湖北	□新木		布佐	0.42 1)		
(1)事	《概要	⑤事業期間			节和 .	2年度 ~				⑥担当職	〔貝奴	(当 初)	5	5 人	(換算人			0.43 人)		
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円				当該(開	始)年度	(変更後)		千円	(うち人・			千円)		
		⑧施策の位置づけ	施策		51301	重	直点プロジェクト	重点なし			画地区別		有 ●無		部門別計画	画への (=)	Limida) (第3次生涯学	19 +# ¥# = 1 ia	iai
		の応来の位直 717	コード	* \tau			への位置づけ				位置づけ			# #1 TT #1 - 31	位置づ	17				
(2)目的	b .	施策目的 · 展開方向	ともに、民	民間や近隣市	市町の体育施設を活	活用するなど、活	舌動場所の確保に努	ツ施設の適正な維持 めます。また、施設	の修繕を計画		目的	老杓化している	る市民体育館施設	を計画的に改	(修し安全で	快週に利用	でさる塚	見を整備する	0	
		יין נילולואנו			<u>こ、新たな武道施言</u> 画的な改修を行う。		て、手法も含めて慎	重に検討を進めてい	きます。			· 市民体育館	ラウンジ・会議室	系統空調設備	前更新工事に	伴う設計業	務委託(5月~10月)	
										- 当該	(年度									
(3)事	t ch size	内容									計画									
(0) #>	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	l N #																		
											年度 果指標	改修工事進捗	¥				単位	想定任 % 実績任		100
(4) 達 6	だ目標(期待する成果)				達成日標	標(期待する成果))				種類			i 標			単位	(5) 現況値		目標値
	\$年度	・市民体育館ラウ	ンジ・会議室	室系統空調:	設備更新工事に伴						接	改修工事進捗		1//			%		0	100
		市民体育館改修								-	接	改修工事進捗	<u> </u>				%			100
		市民体育館改修								· ·		改修工事進捗	<u> </u>				_			
☆] 5年度		しくため利用	日者が安全!	にまた快適に施設さ	を利用していくた	とめに計画的な改修	が必要である			接						%			100
(7)事	(実施上の課題と対応	心成の名行にが名	C \ 72074171	11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-	こるため過に他政	211/11/0 (0.47)	このに計画的な以下	n 2 2 C 0 0 0 0		代替到	案検討	0	有 ●無							
			令和 2	年度				和 3年度					和 4年度				令和	5年度		
		政	内 容		金額(千円)	政	内 容	予算額(千円) 決算額	頁(千円) 型	<u>ጀ</u>	内 容	\$	金額(千円))		内 容		金額	頁(千円)
		* 市民体育館大規			4, 055		会議室系統空調設備	#更新に T	, 292	*			空調設備更新工	18, 92	27 * 野球					10, 000
		*: (起債、スポー *: 市民体育館大規	視模改修工事	(起債、	304, 920		務委託(起債対象)			*		役備更新工事に	半う設計業務委	1, 99	98 * 給排		工事(起	債対象)		12, 000 48, 915
		スポーツ振興く	じ助成対象)						*	託(起信 第2変記	責対象) 電所等更新工事	(起債対象)	17, 47		配管設備更	新工事(起債対象)		6, 000
										*	< 武道場F	末修繕(起債対 外野排水設備工	象)	7, 2° 3, 28	11					
	実施内容										* ガス配管	き設備更新工事 (≠ こ伴う設計業務	63						
(8)施1	事項 費 用										委託(走	过(百对家)								
	予算(決算)額	<u>:</u>	計		308, 975	:	合 計	1	, 292		<u> </u>	合 計		49, 52	29	合	计			76, 915
	国庫支出金県支出金	補助率補助率		0 %	0	11.0 1) %	0		補助率		0 %		0 補助3	·		0 %		0
(9) 財派	起信	充当率		90 %	240, 000 6, 725	充当率			192		充当率		90 %	41, 60 7, 92	00 充当3			90 %		49, 400 27, 515
	その他の財源	□特会 □受	益 □基金 ■	その他	62, 250	□特会□	□受益 □基金 □そ	の他	0		□特会	会 口受益 口基金	🗟 □その他	,	0 🗆	特会 口受益	金基口	□その他		0
(10)人	換算人数(人) 正職員人件費				0. 43 3, 741			(0. 43 3, 827					0. 4 3, 82	27					0. 43 3, 827
(10))	属託職員報酬額 臨時職員賃金額				0				0						0					0
事業費((11)単	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用		3, 127, 16 1	T (0/	312, 716		51.19千円/		5, 119					53, 35	56					80, 742
	事業の新年(00,000の	<u> </u>	3, 127. 107	FD/ 70			31. 19TD/	70												
2.	事業の評価(DO+CHECK	,																		
	評価項目	本民体育館は 総	工が四和61	1 年でねし		前 評 価	今では海に利用する	ためにけ みぬて事	た准め 〇	①主前旋辺	での相守し		価(評価結果に	応じ、改善案	ミ検討(拡充	も含む))			3	改善検討
(1		市民体育館は、竣ていく必要がある		1年であり、			全で快適に利用する	ためには、改修工事		①事前確認 ②事前確認				応じ、改善案	≅検討(拡充	:も含む))				
(1	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)			1年であり、			全で快適に利用する	ためには、改修工事	0	②事前確認	での想定と	どおり どおりでなかっ?		応じ、改善案	E検討(拡充	:も含む))				改善検討 〇要 〇不要
(1	事業が今必要である理由・	ていく必要がある	0		、施設の老朽化が利	著しく市民が安全		ためには、改修工事	○ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	②事前確認	での想定と	どおり どおりでなかっ; /想定どおりで	たなかった原因>							O要
	事業が今必要である理由・		。 IPO、市民	団体等では	、施設の老朽化が割			ためには、改修工事	○ (②事前確認 限定どおりる ①民間企業	での想定と とした理由 、NPO、	どおり どおりでなかっ; /想定どおりで	た *なかった原因> ま実施できなかっ		を検討(拡充		性の理由	>		O要
必	事業が今必要である理由・	でいく必要がある 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主	。 NPO、市民 で市が実施す 体が市しか <i>な</i>	団体等では	、施設の老朽化が割	著しく市民が安全		ためには、改修工事	○	②事前確認 思定どおりる ①民間企業導 ③市が先導	での想定さ とした理由 、NPO、 で進めない でとなった	どおり どおりでなかっ; /想定どおりで 市民団体等で!	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった				[性の理由	>		O要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	ていく必要がある 〇①民間企業、 N (理由) 口法令等 口提供主 口その他	。 I P O 、市民 で市が実施す 体が市しかな	団体等では けることが5 い	、施設の老朽化が乳 ・ 実施できない 定められている	著しく市民が安全	容>	ためには、改修工事	○ < 型	②事前確認 限定どおりる ①民間企業導 ②市が先され 選売が進され ④市の支援	さいの想定されています。 とした理由 に、NPO、 で進むなった。 たい が政策・前	どおりでなかった。 /想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで を策の目標の実	た でなかった原因> よ実施できなかっ なかった 普及が一層				他の理由	>		〇要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	ていく必要がある ○①民間企業、N (理由) □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主	。 NPO、市民 で市が実施す 体が市しかな ら市が推進す 導で進めるこ	団体等では けることが ない べきである ことにより	、施設の老朽化が4 実施できない 定められている) 実効性が得られる	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内	容>	ためには、改修工事	O	②事前確認 限定どおりる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定とした理由 とした理由 、NPOい でといる。 でとなった た 、水準が準が準が準が 、水準が で	どおりでなかった。 /想定どおりで 市民団体等では れば実効性が たことで を策の目標の実	た なかった原因> よ実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				性の理由	>		O要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	ていく必要がある ○①民間企業、ト (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が主 サービ	。 IPO、市民 で市が実しかな な で連び推進め は で に 提証さ に が に に が に が に に が に に が は の で は の で は が は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	団体等では けることがだ い べきである ことにより ことにより い	、施設の老朽化が できない 定められている p 実効性が得られる り、良質で安定し	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内	容>	ためには、改修工事	○ < を	②事前確認 限定どおりる ①民間かまた。 ②市が進のする ④市のビス ③サービス	での想定とした理由 とした理由 、N進となった ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは	どおり どおりでなかっ? /想定どおりて 市民団体等でが ければ実か市民へ! を定とで市民へ! を策の目標の実	た なかった原因> よ実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				性の理由	>		〇要 〇不要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	ていく必要がある 〇①民間企業、 (理由) □提供主 □ その他 ●②自治体である (理由) □市が主 □ 市が実 実現が	。 IPO、市民 で市が実しかな な で連び推進め は で に 提証さ に が に に が に が に に が に に が は の で は の で は が は り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	団体等では けることがだ い べきである ことにより ことにより い	、施設の老朽化が4 実施できない 定められている) 実効性が得られる	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内	容>	ためには、改修工事	○ < を	②事前確認 り 企業導導 化関ウル 企業 できる	での想定とした理由 とした理由 、N進となった ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは	どおり どおりでなかっ? /想定どおりて 市民団体等でが ければ実か市民へ! を定とで市民へ! を策の目標の実	た なかった原因> よ実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した				性の理由	>		〇要 〇不要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	ていく必要がある ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) ■市が主 □市が主 □市が支	。 IPO、市民 で市が市しかな はずいで はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 は	団体等では することが い べきである ことにより ことにとしまり ことなる こと いる こと いる こと により ひ な の で も で も で も で も で も で も で も で も で も で	、施設の老朽化が できない 定められている p 実効性が得られる り、良質で安定し	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		5の具体的な	内容・必要				〇要 〇不要
必要性(2	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	ていく必要がある 〇①民間企業、 (理由) □提供主 □ その他 ●②自治体である (理由) □市が主 □ 市が実 実現が	。 IPO、市民すで市が市しかない。 で市が市しかない。 「ではないではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	団体等ではがい することがい べきでありまり ことにとにといることもいるにより政策・ 働の内容	、施設の老朽化が できない 定められている p 実効性が得られる り、良質で安定し	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 一想定どおりで 一市民団体等でかられば実効性が たことで市民へ ・施策の目標の実 果された 会基盤が確保さ	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施	5の具体的な	内容・必要				〇要 〇不要
必 要 性 (2	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	ていく必要がある ○①民間企業、等 に理由) □ は提供主他 ●②自治体 本市がま □ ロッチャービットのでは、できるでは、できないは	。 IPO、東市に 推進の はまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	団体等ではが、ではない、べきではない、 べきでよしと 政 大るりょし 政 策 の内の 内の 日前の 月月月日 日前の 日前の 日前の 日前の 日前の 日前の 日前の 日前の 日前の 日前	、施設の老朽化が できない 定められている p 実効性が得られる り、良質で安定し	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当: 〇②当:	画の具体的な 参 を 初期待したた	内容・必要加・協働の以上とおり				〇要 〇不要
必 要 性 (2 参加·協	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	ていく必要がある ○①民間企業、株 (理由) □法会等 □は提供主での他 ●②自治庫・ボル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	。	団ない べことこない 内 有有有携の いまい はば ない きでにとい 政 内 りりて ここない は 策 を るりょい 策 を るりょい ままれる かられる かられる かられる かられる かられる かられる ラッド かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゅん かんしゃん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゃん かんしん かんし	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当: 〇②当: 〇③当:	を 参 参 初期待したしたい 初初期待した かんがい おおがら おおがら おおがら かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく	加・協働の 以上 り と 下	程度・内			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2 参加・協	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	ていく必要がある ○①民間企業、 (理由) □ は	。	団ない べことこない 内 有有有携の いまい はば ない きでにとい 政 内 りりて ここない は 策 を るりょい 策 を るりょい ままれる かられる かられる かられる かられる かられる かられる ラッド かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゅん かんしゃん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゃん かんしん かんし	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当: 〇②当: 〇③当:	を 参 参 初期待したしたい 初初期待した かんがい おおがら おおがら おおがら かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく	加・協働の 以上 り と 下	程度・内			○要 ○不要
必要性 (2 参加・協	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	ていく必要がある ○①民間企業、令等には提供されている。 ●②自治性市市がが実にできません。 ●②自治性・である。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	。	団ない べことこない 内 有有有携の いまい はば ない きでにとい 政 内 りりて ここない は 策 を るりょい 策 を るりょい ままれる かられる かられる かられる かられる かられる かられる ラッド かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゅん かんしゃん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゃん かんしん かんし	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当: 〇②当: 〇③当:	を 参 参 初期待したしたい 初初期待した かんがん おおがら おおがら おおがら おおがら かんがく かんがく かん	加・協働の 以上 り と 下	程度・内			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2 参加・協	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	ていく必要がある 〇①民間企業、令等には提供を他 ●②自治 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	。	団ない べことこない 内 有有有携の いまい はば ない きでにとい 政 内 りりて ここない は 策 を るりょい 策 を るりょい ままれる かられる かられる かられる かられる かられる かられる ラッド かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゅん かんしゃん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゃん かんしん かんし	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>		○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 にで必とない。 にで後とない。 で後とない。 が必要定性 を を が水のの容 を を が水のの。 を を が水のの。 を を を が水の。 を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施 〇①当: 〇②当: 〇③当:	を 参 参 初期待したしたい 初初期待した かんがん おおがら おおがら おおがら おおがら かんがく かんがく かん	加・協働の 以上 り と 下	程度・内			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2 参加・協	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	ていく必要がある ○①民間企業、等 に対して、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	。	団体に かく そうしょ かん 有有有携 でありよ 策 を おり 内 内 りり てい るりょ 策 かん おんしん かん おんしん かん かんしん かんしん かんしん かんしん	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>	力な内容	○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 O なっか が で	どおりでなかった。 どおりでなかった。 一夕想定どおりで 市民団体等でが、 市民団体外性が、 たことでも、 を集の目標の実に を集の目標の実に を発された確保さた。 かの具体的な内容	た をなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない ないない ない な	た <市実施 〇①当: 〇②当: <期待 L	参 初期特した か初期待した たい した以上とな	加・協働の 以上 り と 下	程度・内:			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 市工(事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	ていく必要がある 〇①民間企業、等等に対している。 「理由」のでは、	。	団体に かく そうしょ かん 有有有携 でありよ 策 を おり 内 内 りり てい るりょ 策 かん おんしん かん おんしん かん かんしん かんしん かんしん かんしん	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>	力な内容	○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 O なっか が で	どおりでなかった 対象 では がっぱい がっぱい がっぱい でんかって おいば 大い でんしょう でんしょう できる がっぱい でいます はい でいます はい かい かい かい はい	た をなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない ないない ない な	た <市実施 ○①当当 ○②当	を 参 参 初期待したしたい 初初期待した かんがん おおがら おおがら おおがら おおがら かんがく かんがく かん	加・協働の 以上とド った理由/ 環境への	程度・内:			○要 ○不要 ○要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 市工(事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? ・制づくり)	ていく必要がある 〇①民間企業、令等には提そのには、一〇では、一〇では、一〇では、一〇では、一〇では、一〇では、一〇では、一〇で	。	団体等に べんきにん 動 有有有携 でおい べんしょ 策 を おりょ 策 の りり ている おりょ 策 の のりり ている ラッド でんじょ かられる ラッド かんしゅう かんしゅん かんしゃ かんしゅん かんしゃ かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>	力な内容	○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 O なっか が で	どおりでなかった 対象 では がっぱい がっぱい がっぱい でんかって おいば 大い でんしょう でんしょう できる がっぱい でいます はい でいます はい かい かい かい はい	た をなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない ないない ない な	た <市実施 O①当:	をの具体的な が 期期待 したした い した しない しょとな こく	加・協働の 以よと とと に は は は は は は は は は は は は は	程度・内: 期待以下		>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 市工(事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? k制づくり)	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団体等に べんきにん 動 有有有携 でおい べんしょ 策 を おりょ 策 の りり ている おりょ 策 の のりり ている りょ 策 の のりり ている のかり のかり でんしょう かんしゅう はんしゅう はんしゅん は	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内	容>	力な内容	○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 O なっか が で	どおりでなかった 対象 では がっぱい がっぱい がっぱい でんかって おいば 大い でんしょう でんしょう できる がっぱい でいます はい でいます はい かい かい かい はい	た をなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない ないない ない な	た <市実施 O①当:	参り 参り かいま	加・協働の 以よと とと に は は は は は は は は は は は は は	程度・内: 期待以下		>	○要 ○不要 ○不要 ○不要
必要性 参加・協働の工夫 市工(事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? ・制づくり)	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団体等に べんきにん 動 有有有携 でおい べんしょ 策 を おりょ 策 の りり ている おりょ 策 の のりり ている りょ 策 の のりり ている のかり のかり でんしょう かんしゅう はんしゅう はんしゅん は	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内	容>	力な内容	○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想定とした理由 O なっか が で	どおりでなかった 対象 では がっぱい がっぱい がっぱい でんかって おいば 大い でんしょう でんしょう できる がっぱい でいます はい でいます はい かい かい かい はい	た をなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない ないない ない な	た <市実施 O①当:	参り 参り かいま	加・協働の 以よと とと に は は は は は は は は は は は は は	程度・内: 期待以下		>	○ 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更
必要性 参加・協働の工夫 市工(事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? ・制づくり)	ていく必要があるる ○① 民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	o P O が が で体 の で体 の で体 の で体 の で体 の で で は の の で は の の の の の の の の の の の の の	団ない べことこよ 働 有有有携 いでが るうちい べこと 政 内 りりして いかられる 策と の 内 りりしている ラッド かられる 第 と の の の の りり している ラット かられる 第 の を の もの の の の の の の の の の の の の の の の	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全	容> 工夫の具体的 取組むか	可容	○ < を	②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	での想と した N A L L L L L L L L L L L L L L L L L L	どおりでなかって	たま変称った原因> は実施できなかった はなかった といった といった といった といった といった といった といった とい	た <市実施 O①当当 O②当当 < 期待し O②想! < 想定と	参り 参り かいま	加・協働の 以よと とと に は は は は は は は は は は は は は	程度・内: 期待以下		>	○ 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更
必要性 参加・協働の工夫 市工(事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? ・制づくり)	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団体に べい べことこと 助 有有有携 いるりい べこと ひ 内内 りりりていい るりょい 策 の 内のりり ていいる りょい 策 の 谷 のりり していい ない かい (%6)	、施設の老朽化が名 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	著しく市民が安全 <その他の内	容> 工夫の具体的 取組むか	可容		② 東 東 で で で で で で で で で で で で で	での想 理由 O なっ か 確保	どおりでなかって	た をなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた ない ないない ない な	た <市実施 O(1)当当 O(2)当当	参り 参り かいま	加・協働の 以よと とと に は は は は は は は は は は は は は	程度・内: 期待以下		>	○ 要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更更更更更更更更更更更更更更
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ホエパ 環い	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? ・制づくり)	ていく必要がある ○①民間ロ金素、等等には提えのでは、 ・	。	団体に かく るりまい でんじょ 策 を でんじょ から の りりり ている ま 策 を のりり ている りょ 策 の のりり ている りょ (%)	、施設の老朽化が名 実施できない。 実効性が得られるり、 良り、 良質で安定しか。 ・施策の目標の	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 た 目標値の 「今・事実に基づっ 「実現性が乏しい」	容>	可容		②事前確認りの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	で と	どおりでなかって	た でなかった原因> は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 よその内容)	た <市実施	を を を を たたし にした。 にたい にない にない にない にない にない にない にない にな	加・協働の 加・協働の シンド ・った 理由 なかった なかった スとは なかった スとは なかった スとは スとは スとは スとは スとは スとは スとは スと	程度・内: 期待以下		>	○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ホエパ 環い	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	ていく必要があるる ○① 民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	o P O が が で体 の で体 の で体 の で体 の で体 の で で は の の で は の の の の の の の の の の の の の	団体に ではが、 でによと 政 のりりしている。 ではな、 なりよ、策 を をいる。 ではな、 ののりりしている。 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではが、 ののりのではない。 のののではない。 のののではない。 のののではない。 のののではない。 ののでは、 のので	、施設の老朽化が名 実施できない。 実効性が得らない。 実効性質質で要定り、施策の目標の ■①②現況値なとの対象との対象との対象との対象との対象との対象との対象との対象との対象との対象	著しく市民が安全 <その他の内 くその他の内 くその他の内 た 「実がいする場合」 「実がいする場合」	容>	可容	○	② 東 東 で で で で で で で で で で で で で	で と	どおりでなかった 対象定どおりでなかった。 一を発生をしています。 一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一	た さなかった原因> ま実施できなかっ なかった 管及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	た <市実施	を を を を たたし にした。 にたい にない にない にない にない にない にない にない にな	加・協働の 加・協働の シンド ・った 理由 なかった なかった スとは なかった スとは なかった スとは スとは スとは スとは スとは スとは スとは スと	程度・内: 期待以下		>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ホエパ 環い	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	ていく必要がある ○①民間ロ金素、等等には提えのでは、 ・	。	団 は い べ と こ る u ま ら u と こ ら u と こ ら u と に と u め 内 り り り て い い の り り り て い い の り り い て い の の り い て い の の り い て い の の い の の い い の の い の の い の の い の の い の の い の の い の	、施設の老朽化が名は実施できない。 実施できないる 実効性が得られるり 実効性質で安定し ・施策の目標の	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 た 目標値の タ・現性が近にといい。 があが有る場合、、」 があが有る場合、、」 である	容>	可容	○	② 東定 に で に で に で に か に か に か に か に か に か に か	で と	どおりでなかった 対応 という では できない できない できない できない できない できない できない できない	た に なかった原因 > は 実施できなかっ : は p を できなかっ : は p を を できなかっ : は p を を できなかっ : は p を を する	た <市実施 O① 当当当 O② 3	を を を を たたし にした。 にたい にない にない にない にない にない にない にない にな	加・協働の 加・協働の シンド ・った 理由 なかった なかった スとは なかった スとは なかった スとは スとは スとは スとは スとは スとは スとは スと	程度・内: 期待以下 D配慮	容であった原因	>	○○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 環い	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	ていく必要があるる ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 は が く る 5 t に	、施設の老朽化が名は実施できないる。 実効性が骨ですない。 実効性が骨ですまない。 の実効性が骨ですます。 「②現況に値という。 「②現況に値という。 「□○③現況に値という。 「□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○	著しく市民が安全	容>	うな内容 3容 6目標値(と現況値の 等民間資本の活用	○	② 東定 に で に で に で に か に か に か に か に か に か に か	で と し 、	どおりでなかった 想定 どおりで かっさ で	た でなかった原因 > は実施できなかった ま実施できなかった 音及が の の の の の の 日 標値 を達成し く 日 標を達成し く	た <市実施	************************************	内容・必要 加以とおいった 環境への なかった 原因 事 の想定 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	程度・内: 削おが 対対 対対 対策 (であった原因	>	○○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	ていく必要があるる ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団体ない べきにと い 内 内 りりり ていた で ありよ 策 で まにと い り 内 内 りりり ていた (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	、施設の老朽化が名は実施できない。 東効性が得でないる。 東効性が質で現現のもれるした。 東効性が質で環現の自標の 「②現現過等のの目標の 「国のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	著しく市民が安全 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内の内でできない。」 「本の他の内内の内の内でできない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の中の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	容> 工夫の具体的 取組む 内 取組む 内 を設定している値ないない ない 対象例における 施予定の対策	のな内容 3容 5目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② 東定 じお は で	で と し 、	どおりでなかった具体的な内容を成率(%)(f/b×100)	た はなかった原因> は実施できなかっ はなかが一層 現に貢献した れた (又は今後、 れた (又の内容) (国目標標値値 未達 (国間である) (国間である)	た <市実施	参りしたによいでなかがます。 での (1) では なか (1) では なか (1) では なか (1) では (内容・必要 加 込と下 った 環境への 原因 事の想定と あった とう 変速定と かった とう おきを定と かった とう おきをとう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はいしょう はいしょく はいしょく はいしょう はいしょく はい	程度・内: 削消待以下 の配慮 が 対策 は なお は かん なお は かん な お かん な かん	容 であった原因 こついて いった	>	○○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工体 環い (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性))市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 は が に る い さ に と い な り は で に と い か な り よ 策 で に と に 政 か の りりり て い い の の りりり て い い の の りりり て い の の りりり て い の の りりり て い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	、施設の老朽化が発生を表している。 「実施できないる」 「実施られている」 「実効性性質でも安定のは、一般であるした。 「ないないないないないないない。」 「国のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	著しく市民が安全 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内の内でできない。」 「本の他の内内の内の内でできない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の中の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	容>	のな内容 3容 5目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② 東定 じお は で	でとし、N が	どおりでなかった 想定 どおりで かっさ で	た はなかった原因> は実施できなかっ はなかが一層 現に貢献した れた (又は今後、 れた (又の内容) (国目標標値値 未達 (国間である) (国間である)	た <市実施	参りしたによいでなかがます。 での (1) では なか (1) では なか (1) では なか (1) では (内容・必要 加以とおいった 環境への なかった 原因 事 の想定 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	程度・内: 削消待以下 の配慮 が 対策 は なお は かん なお は かん な お かん な かん	容 であった原因 こついて いった	>	○○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工作 環い (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? はいるか? はいるか? はいるか? はいるか?	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 は が に る い さ に と い な り は で に と い か な り よ 策 で に と に 政 か の りりり て い い の の りりり て い い の の りりり て い の の りりり て い の の りりり て い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	、施設の老朽化が発生をいる。 「実施できないる。」 「実施られている。」 「実施られるしか。 「大いでは、 「でれている。」 「会現現流値なのはととれ、 「のは、 「からなどととれ、 「ののは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「	著しく市民が安全 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内の内でできない。」 「本の他の内内の内の内でできない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の中の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	容>	のな内容 3容 5目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② P 定 (1) で	でとし、N が	どおりでなかった 想定 どおりで かっさ で	た はなかった原因> は実施できなかっ はなかが一層 現に貢献した れた (又は今後、 れた (又の内容) (国目標標値値 未達 (国間である) (国間である)	た <市実施	参りしたによいでなかがます。 での (1) では なか (1) では なか (1) では なか (1) では (内容・必要 加 込と下 った 環境への 原因 事の想定と あった とう 変速定と かった とう おきを定と かった とう おきをとう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はいしょう はいしょく はいしょく はいしょう はいしょく はい	程度・内: 削消待以下 の配慮 が 対策 は なお は かん なお は かん な お かん な かん	容 であった原因 こついて いった	>	○○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (2) 市工体 環い (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? はいるか? はいるか? はいるか? はいるか?	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 は が に る い さ に と い な り は で に と い か な り よ 策 で に と に 政 か の りりり て い い の の りりり て い い の の りりり て い の の りりり て い の の りりり て い の の の の の の の の の の の の の の の の の の	、施設の老朽化が発生をいる。 「実施できないる。」 「実施られている。」 「実施られるしか。 「大いでは、 「でれている。」 「会現現流値なのはととれ、 「のは、 「からなどととれ、 「ののは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「	著しく市民が安全 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内をできない。」 「本の他の内内の内でできない。」 「本の他の内内の内の内でできない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の他の内内の内できない。」 「本の中の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内できない。」 「本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	容>	のな内容 3容 5目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② P 定 (1) で	でとし、N が	どおりでなかった 想定 どおりで かっさ で	た はなかった原因> は実施できなかっ はなかが一層 現に貢献した れた (又は今後、 れた (又の内容) (国目標標値値 未達 (国間である) (国間である)	た <市実施	参りしたによいでなかがます。 での (1) では なか (1) では なか (1) では なか (1) では (内容・必要 加 込と下 った 環境への 原因 事の想定と あった とう 変速定と かった とう おきを定と かった とう おきをとう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はいしょう はいしょく はいしょく はいしょう はいしょく はい	程度・内: 削消待以下 の配慮 が 対策 は なお は かん なお は かん な お かん な かん	容 であった原因 こついて いった	>	〇〇 〇〇 要不 要不 要不 要不 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(年) 環い (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ていく必要があるる ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 (、施設の老朽化が名はます。 「実施できないる」 「実施られている」 「実施られている」 「実効性性質で 「標の 「会現できない。 「会現できない。 「会現況にはない。 「会現況にはない。 「会現況にはない。 「会別のできれている」 「会別のできない。 「会別のできない。 「会別のできない。 「会別のできない。 「会別のできない。 「会別のできる。 「会別のできる。 「会別のできる。」 「会別のできない。 「会別のできない。」 「会別のできないい。」 「会別のできないい。」 「会別のできないい。」 「会別のできないいい。」 「会別のできないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	著しく市民が安全 くその他の内 くその他の内 その他の内 その他の内 た を表される場合では、 では、 では	容>	の おおり おおり おおり おおり おり は の	○	② R 定 (1) (2) (3) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	でとし、	どおりでなかった	た でなかった原因 > は実施できなかって	た < 市実施	を	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった	>	〇〇 〇〇 ○○ ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(年) 環い (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市か? ま制づくりり) 時に配慮して事業を進めて のが動きを表している。 はに配慮してない。 はに配慮してない。 はに配慮してない。 は適切か? 日標版定は適切か?	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 (、施設の老朽化が名 大実施できない。 一変をいる。 一変をはいる。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変のである。 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変のでで、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変でで、 一	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 とその他の内 を 目標値のでは、 ・現性される場合の実施がある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「変形を表現性がある。」 ●①単年度の指	容> エ夫の具体的 取組むか 取組むか 取組むが かまごにない かまごにない かまごにない がまいてい にい ない でい でい でい でい でい でい でい でい でき でいい が で ア 日本 他 は 施 予 で の 対 で ア 日本 他 情 に は ない は 様 に 目標 値 に ない は に は ない は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	の おおり おおり おおり おおり おり は の	○	② R 定 (1) (2) (3) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	でとし、N. (本)	どおりでなかった	た になかった原因 > は ま	た < 市実施	を	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった た原因>		〇〇 〇〇 要不 要不 要不 要不 要 要 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) の市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか? 境に配慮して事業を進めてるか? 自標設定は適切か? 自標設定は適切か? 自標機能を実現する為に	ていく必要があるる ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 () () () () () () () () () (、施設の老朽化が名 大実施できない。 一変をいる。 一変をはいる。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変を表した。 一変のである。 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変のでで、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変ので、 一変でで、 一	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 とその他の内 を 目標値のでは、 ・現性される場合の実施がある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「変形を表現性がある。」 ●①単年度の指	容> エ夫の具体的 取組むか 取組むか 取組むが かまごにない かまごにない かまごにない がまいてい にい ない でい でい でい でい でい でい でい でい でき でいい が で ア 日本 他 は 施 予 で の 対 で ア 日本 他 情 に は ない は 様 に 目標 値 に ない は に は ない は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	のな内容 の目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② P 定 (1) で	でとし、N. (本)	どおりでなかった 一	た に なかった原因 > は ま なかった原因 > は ま 変 できなかった 原因 と ま 変 が できなかった	た < 市実施	を	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった た原因>		〇〇 〇〇 ○○ ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市工(作) 環い (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市か? ま制づくりり) 時に配慮して事業を進めて のが動きを表している。 はに配慮してない。 はに配慮してない。 はに配慮してない。 は適切か? 日標版定は適切か?	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 は い べ こられ こ 動 有有有携 い で よ に と り 内 りりり て い ら で よ に し 政 容 の りりり て い ら の りりり て い ら の りりり て い の りりり て い の りりり て い の りりり て い の りり (96)	、施設の老朽化が名は実施できない。 東外にできない。 東外にできない。 東外にがずでれている。 「実施られるしか。 「会現現のでは、できない。 「会現現のでは、できない。 「会現現のでは、できない。 「会現現のでは、できない。 「会現現のでは、できない。 「会現現のでは、できない。 「会現現のでは、できない。 「会別のできない。」 「会別のできない。 「会別のできない。」 「会別のできない。」 「会別のできない。 「会別のできない。」 「会別のできない、これているい。」 「会別のできないるいるい。」 「会別のできないるいるいるい。」 「会別のできないるいるい。」 「会別のできないるいるいるいるいるい。」 「会別のできないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 とその他の内 を 目標値のでは、 ・現性される場合の実施がある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「変形を表現性がある。」 ●①単年度の指	容> エ夫の具体的 取組むか 取組むか 取組むが かまごにない かまごにない かまごにない がまいてい にい ない でい でい でい でい でい でい でい でい でき でいい が で ア 日本 他 は 施 予 で の 対 で ア 日本 他 情 に は ない は 様 に 目標 値 に ない は に は ない は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	のな内容 の目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② P 定 (1) で	でとし、N. (本)	どおりでなかった 一	た に なかった原因 > は ま なかった原因 > は ま 変 できなかった 原因 と ま 変 が できなかった	た < 市実施	を	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった た原因>		〇〇 〇〇 ○○ ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市か? よしているか? はに配慮して事業を進めて のが動を表して事業を進めて はに記して事業を進めて はに記して事業を進めて はに記して事業を進めて はに記して事業を進めて はに記しても事業を進めて はに記してもまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	団 は い べ こられ こ 動 有有有携 い で よ に と り 内 りりり て い ら で よ に し 政 容 の りりり て い ら の りりり て い ら の りりり て い の りりり て い の りりり て い の りりり て い の りり (96)	、施設の老朽化が発表した。	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 とその他の内 を 目標値のでは、 ・現性される場合の実施がある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「度が成策をある。 「変形を表現性がある。」 ●①単年度の指	容〉 エ夫の具体的 取組むか 取組むか の子にないないにおける を定じてい対象をPEI者でい対象をPIIのではない 施予定の対策 □□①⑦そをが使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使じている は様に関係を使じている は様に関係を使じている はずればいる はずれば	のな内容 の目標値(と現況値の 等民間資本の活用 負担	○	② P 定 (1) で	でとし、N. (本)	どおりでなかった 一	た に なかった原因 > は ま なかった原因 > は ま 変 できなかった 原因 と ま 変 が できなかった	た < 市実施	を	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった た原因>		〇〇 〇〇 ○○ ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.0 3.0 3.0	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) か市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? は適切か? は適切か? 自標標とは適切か? 自標標とは適切か? 自標標準である。 はでは関連である。 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	Total	、施設の老朽化が発生をいる。 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られる」が、一次表別ではとと比が、一次表別ではとと比が、助制理がである。「具別にはない。「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別では、また。」 「は、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 その他の内 を表現けるる場合では、 「実践がよるる。 「関対所滅策の実施 ●①②複数年度のお	容〉 エ夫の具体的 取組むか 取組むか の子にないないにおける を定じてい対象をPEI者でい対象をPIIのではない 施予定の対策 □□①⑦そをが使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使じている は様に関係を使じている は様に関係を使じている はずればいる はずれば	のな内容 の	○	② P 定 (1) で	でとし、N. (本)	どおりでなかった 一	た で なかった原因 > は	た < 市実施	を の 具体的な が が が が が が が が が が が が が	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった た原因>		〇〇 〇〇 ○○ ○○ ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) か市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 大しているか? は適切か? は適切か? 自標標とは適切か? 自標標とは適切か? 自標標準である。 はでは関連である。 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは	ていく必要がある ○①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。	Total	、施設の老朽化が発生をいる。 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られている」 「実施られる」が、一次表別ではとと比が、一次表別ではとと比が、助制理がである。「具別にはない。「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別でのの「国別、表別では、また。」 「は、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また、	著しく市民が安全 <その他の内 <その他の内 その他の内 を表現けるる場合では、 「実践がよるる。 「関対所滅策の実施 ●①②複数年度のお	容〉 エ夫の具体的 取組むか 取組むか の子にないないにおける を定じてい対象をPEI者でい対象をPIIのではない 施予定の対策 □□①⑦そをが使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使している は様に関係を使じている は様に関係を使じている は様に関係を使じている はずればいる はずれば	のな内容 の	○	② P 定 (1) で	でとし、N. (本)	どおりでなかった 一	た で なかった原因 > は	た (本業超	を の 具体的な が が が が が が が が が が が が が	内容・必必の	程度・内語を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	容 であった原因 こついて いった た原因>		〇〇 〇〇 ○○ ○○ ○○